

新潟県立歴史博物館年報

第 21 号

— 令和 2 年度 —



新潟県立歴史博物館年報

第 21 号

—令和 2 年度—

目 次

I	管理運営の状況	1
1	沿革—開館までの経緯—	
2	施設の状況等	
3	運営方針	
4	組織図	
5	事務分掌	
6	予算	
7	平成 2 年度観覧者の状況	
8	ボランティア	
9	情報管理システム	
10	ホームページ	
11	メールニュース・SNS	
12	評価委員会	
13	20 周年記念事業	
14	新型コロナウイルス感染拡大防止への対応	
II	事業概要	21
1	学芸事業概要	
(1)	常設展示	
(2)	企画展示	
(3)	収集保管事業	
(4)	調査研究事業	
(5)	被災文化財の救済活動	
(6)	新潟県地域史研究ネットワーク	
2	交流普及事業概要	
(1)	講座	
(2)	体験プログラム	
(3)	視察・団体受け入れ状況	
(4)	出前授業	
(5)	職場体験	
3	イベント	
4	博物館実習	
III	関係団体	62
1	新潟県博物館協議会	
2	新潟県立歴史博物館友の会	
IV	受贈・購入図書	63
V	日誌抄	73
VI	条例等	75
1	新潟県立歴史博物館条例	
2	新潟県立歴史博物館規則	

I 管理運営の状況

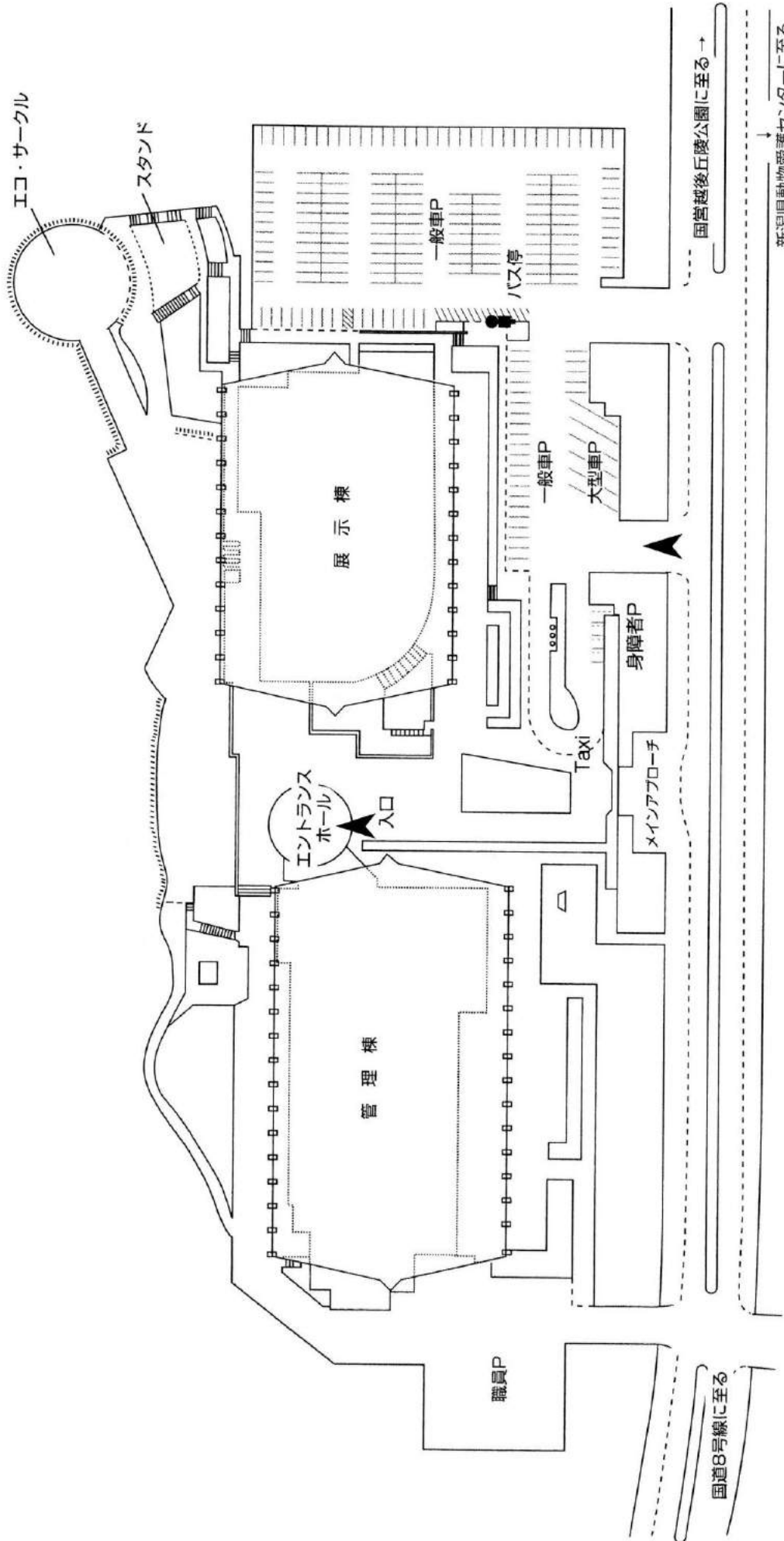
1 沿革－開館までの経緯－

昭和 60 年度	12 月 10 日	中越地区に社会文化施設を建設することを表明
昭和 62 年度	11 月 25 日	中越社会文化施設を長岡市に設置する基本方針を決定
昭和 63 年度		・基本構想策定のための検討懇談会を設置
平成 3 年度		・県の長期構想に掲げる「県立歴史民俗博物館」と「中越社会文化施設（縄文文化館）」の構想を一体の施設として整備する、とした基本構想を策定
平成 4 年度		・基本計画検討委員会（委員 18 名）を設置 6 月 7 日 「新潟県歴史民俗文化館」（仮称）の建設基本構想を策定
平成 5 年度		・展示収集委員会（委員 10 名）を設置 4 月 1 日 企画調整部企画課内に社会文化施設建設班を設置 2 月 7 日 建設地を長岡市関原町 1 丁目地内に決定 3 月 25 日 建設基本計画を策定
平成 6 年度		・資料調査員（12 名）を設置 ・有識者懇談会（5 名）を設置 11 月 1 日 展示基本設計契約 3 月 24 日 展示基本設計完了 3 月 31 日 建設用地の先行取得
平成 7 年度		4 月 20 日 建築基本設計契約 11 月 30 日 建築基本設計完了 1 月 18 日 展示実施設計委託
平成 8 年度		10 月 9 日 建築実施設計委託 1 月 31 日 展示実施設計完了 3 月 31 日 建築実施設計完了
平成 9 年度		4 月 1 日 企画調整部企画課内に社会文化施設建設室を設置 10 月 9 日 建築本体工事発注、展示制作発注 10 月 28 日 建築工事起工
平成 10 年度	4 月 21・23 日	県立歴史民俗文化館（仮称）の所管及び管理運営等について県三役（知事・副知事・出納長）説明
平成 11 年度		6 月 7 日 館の正式名称を「新潟県立歴史博物館」に決定 10 月 15 日 建築工事竣工 10 月 29 日 「博物館だより」創刊号発行 3 月 24 日 新潟県立歴史博物館条例議決 3 月 31 日 「博物館だより」第 2 号・『新潟県立歴史博物館研究紀要』創刊号発行
平成 12 年度		4 月 1 日 館の所管を企画調整部から環境生活部に移管 5 月 30 日 展示制作完了 7 月 20 日 「博物館だより」第 3 号発行 7 月 25 日 展示資料据え付け完了 7 月 28 日 竣工式。報道機関に公開 7 月 29・30 日 県民に対する内覧会（応募者約 2,000 名） 7 月 29 日 開館記念協賛事業として野外スペシャルコンサート「土取利行縄文鼓の世界」開催（新潟県立歴史博物館野外エコ・サークル特設ステージにて） 8 月 1 日 開館

2 施設の状況等

(1) 施設概要	場 所	長岡市関原町 1 丁目字権現堂 2247 番 2
	敷地面積	50,009.36 m ²
	建築面積	12,101.62 m ²
	延床面積	10,841.37 m ²
	構造・階数	鉄筋コンクリート造 地上 1 階 地下 1 階
	駐 車 場	外来（一般） 184 台
		大型バス 5 台
		身体障害者 4 台
(2) 設 計 者		職員 48 台
	基 本 設 計	(株)日本設計
	実 施 設 計	(株)日本設計・新潟県建築設計協同組合特定企業共同体
	展 示 設 計	(株)ムラヤマ
(3) 請負者	建 築	植木・大石・小杉特定協同企業体
	電 気	近藤電気(株)
	空 調	朝日・新潟施設特定企業共同体
	衛 生	(株)長岡総合設備
	ガ ス	北陸ガス(株)
	昇 降 機	(株)東芝新潟支店
	外 構 建 築	(株)植木組
	外 構 電 気	近藤電機(株)
	外 構 衛 生	(株)長岡総合設備
	植 栽	(株)ニューガーデン、(株)芳樹園、(株)宮川苑、(株)日建緑地 吉茂造園(株)、北越緑化(株)、グリーン産業(株)、(株)鈴木造園
	サ イ ン	越後観光(株)
	室 内 標 識	(株)サン企画
	展 示	(株)トータル・メディア開発研究所
(4) 総事業費	122 億円	

館配置図



The floor plan is divided into three main sections: 1階 (1st floor), 地階 (Ground Floor), and 2階 (2nd floor). The 1st floor includes a large exhibition hall (企画展示室), a lecture hall (講堂), a library (図書室), a cafe (カフェ), and restrooms. The Ground Floor features a large outdoor area with a pond (池) and a garden (庭園), as well as a large exhibition hall (企画展示室) and a lecture hall (講堂). The 2nd floor includes a large exhibition hall (企画展示室), a lecture hall (講堂), a library (図書室), a cafe (カフェ), and restrooms. The plan also includes a legend for symbols like elevators (エレベーター) and restrooms (トイレ).

3 運営方針

平成 29 年 3 月 30 日、「新潟県立歴史博物館の運営方針（平成 29 年度～33 年度）」を策定した。以下、本文を掲載する。

1 策定の趣旨

現在、当博物館は「新潟県立博物館の運営方針（平成 24 年度～平成 28 年度）」を定め、資料収集・保管、展示等の諸活動を行っているが、今後ともよりよい博物館づくりを目指すためには、博物館の諸活動の目的を明確化・共有化し、広く県民に提示して不断に活動の検証と改善を行っていくことが引き続き必要である。そのため、今後 5 年間（平成 29 年度～平成 33 年度）を計画期間とした博物館活動の指針となる新たな「運営方針」を定める。

2 当博物館活動の基盤

(1) 博物館条例

当博物館は、歴史・民俗および縄文文化に関する県民の教養を高め、県民の学術・文化の振興に資する社会教育施設として平成 12 年 8 月に設置された。資料収集・保管、展示など様々な博物館活動を実施している。

(2) 上位計画

新潟県文化プラン（平成 29 年 3 月改訂版）では、基本目標として「文化で創る、心豊かな『ひと』、魅力ある『地域』…そして未来へ」を掲げ、「ふれる」「つたえる」「つなぐ」の 3 つの施策の方向性を設定し、さまざまな施策に取り組むこととしている。また、県は専門的・広域的な推進役を果たすものと位置づけられている。

(3) 当博物館の運営体制

当館は、開館当初は県文化振興財団に管理運営委託された。平成 18 年度、指定管理者制度の導入に伴う管理運営形態の検討の結果、県の直営とすることとされたが、同時に「指定管理者制度と同様の創意工夫」も求められている。

平成 20 年度には、それまでの諸計画を統合して「博物館運営方針」を定めた。平成 24 年度からはこれを 5 か年の計画として整理した。

さらには、博物館が行う博物館の諸活動の検証・評価を行うため、平成 18 年度からは博物館評価委員会が設置されている。

3 当博物館を取り巻く情勢

当博物館を取り巻く情勢として、主に次のものが挙げられる。

(1) 全般的な社会情勢

- ・長引く景気低迷や雇用不安など厳しい経済情勢が続くなか、国・地方の財政状況は厳しさを増している。
- ・情報通信技術の急速な発展と普及に伴って情報の受発信の在り方が変化してきている。
- ・余暇時間の増大と高齢化に伴って生涯学習機会への要請が高まっている。
- ・本県においては、全国に先行する人口減少が進むなか、県全体の活力低下が懸念されている。

(2) 博物館を取り巻く情勢

- ・経済状況、余暇の多様化などを反映して、全国的に博物館総数、及び一館あたり入館者数とも頭打ちの状況となっている。
- ・その一方で、生涯学習社会の進展とともに、博物館が利用者、地域住民の要請に応えた運営を行っていくことがますます必要となっている。
- ・本県においては、中越大震災からの復興への取組が進み、またその後も度重なる災害を経験するなかで、歴史資料を次世代へと引き継ぐ取組が求められている。

4 当博物館活動の現状

当館は、平成12年の開館以来、縄文を中心とした本県の歴史・民俗に関して、「収集・保管」、「展示」、「調査・研究」、「交流・普及」、「情報発信」の5つの機能を果たす活動を展開してきた。

具体的には、資料の収集・保存に努めるとともに、研究調査を館活動の根幹としつつ常設展示や年4回程度の企画展を実施してきた。また、館内での講座・体験活動や館外活動、きめ細かな団体案内・展示解説等の充実を図り、学校教育・生涯教育の一翼を担う場としても活用されている。

とりわけ近年は、企画展における各種団体との共催や協力、地域史研究ネットワーク、博物館ボランティアの活発化をはじめ、様々な面で地域連携に取り組んでいる。さらには国の科学研究費等外部資金の獲得による研究等の一層の充実にも努めている。

一方利用者数については、利用者総数（施設機能別（館内外）の利用者数合計）は年間10万人前後で推移している。観覧者数（常設展・企画展の観覧券発行数）はしばらく年間5万人台から6万人で推移していたが、近年は4万人台にとどまる年度もあり、やや漸減傾向にある。

平成23年度には、参事ポスト（にぎわい創出担当）および経営企画課の新設（管理課と交流普及課の統合）を内容とする組織改正を行った。

5 博物館に対する評価

(1) 外部評価委員会による評価

令和元年度の館活動に対する評価報告書では、次のような評価を受けている。

歴史博物館評価委員会 令和元年度評価報告書の概要

- ・各項目において概ね良好な活動状況であり、総合的にみて肯定的な評価を妨げるものはない。利用者総数と観覧者数が目標に達しなかったものの、要因の一つである年度末の新型コロナウイルス蔓延は不可抗力といえる。
- ・他方、昨年度と比べて集客力のある企画展が開催されなかったことが、数値が伸びなかった一因であるのも事実であろう。入場者数は配慮すべきであるが、数値に反映しにくい展覧会の質の担保も忘れてはならない。今年度の企画展は、国の文化財から新潟の温泉文化など幅広く、テーマ、質ともに県立博物館に相応しい内容であった。
- ・企画展に合わせた一般書の出版、感染症拡大に合わせて急遽なされた関連資料の展示準備（常設展）、休館中に行われた SNS による積極的な情報発信など、必ずしも予算措置を必要としないものも含めて、多岐にわたって活動に創意工夫が多々見受けられた一年であったといえ、今後もこうした試みを期待したい。

6 博物館の基本理念

(1) 基本的な考え方

- 博物館の目的は「新潟県の歴史及び民俗並びに縄文文化に関する県民の教養を高め、県民の学術及び文化の発展に寄与する」ことにある。

この目的をよりよく達成するためには、これまで記載した現状・評価等を踏まえ、全職員が「博物館は利用者満足が起点」であることを常に意識し、博物館の基本的活動である資料収集・保存、展示、調査・研究等を着実に進める必要がある。そしてその成果を広く還元すべく、より多くの県民にご来館いただき、あるいは様々な博物館活動に触れていただくための創意工夫に努めることが不可欠である。

- また、地域の関係機関から頼られる拠点施設としての活動を充実するとともに、地域文化を発信する観光拠点としても認知されることにより、多面的機能を有し、かつ、県内外及び国際的にも開かれた博物館としての地位を確立することが必要である。
- これらの取組を着実に推進し、厳しい財政状況の中にあっても、県民から理解され支持される存在として発展していく必要がある。

(2) 当博物館の基本理念

これらの基本的な考え方に基づき、博物館の基本理念を次のとおりとする。

○県民の営みの証である歴史資料を記録・整理・保存し、新たな歴史像※を県民とともに創造していきます。
○人々と連携しながら、現在から未来へ、地域から世界へと県の価値を発信していくことを使命とします。
こうした活動を通して
『より県民に愛され、利用され、“にぎわいのある博物館”』を実現します。

※「新たな歴史像の創造」

博物館の活動を通じて再発見される新潟県の価値や魅力が、新潟県の歴史についての新鮮なイメージとして、県民の皆さん一人一人の中で実を結んでいくこと

7 博物館活動の目標

この理念に基づいて活動を進めていくにあたっての成果指標として、博物館の利用者数、及び利用者の満足度を掲げる。

指 標

- 1 博物館利用者数
- 2 博物館利用者の満足度

指 標		現状値(令和元年度)	目 標
1 利用者数	①利用者総数 (政策プラン指標)	(単年度) 97,274 人	各指標を増加させる
		(前計画期間平均) 102,822 人	
	②観覧者数	(単年度) 50,521 人	
		(前計画期間平均) 52,830 人	
2 満足度 (単年度)	①来館者満足度	98%	各指標を維持・向上させる
	②企画展	95%	
	③講座等	講座・講演会 95% 体験コーナー 100%	
	④来館者対応	99%	

〔各指標の数値について〕

1－① 利用者総数

博物館が行う以下の活動・機能ごとの利用者を加算した数値

〔 常設展＋企画展＋講演会・講座＋体験コーナー＋その他イベント等＋
館外活動（出前講座・授業、移動・巡回展） 〕

1－② 観覧者数

常設展及び企画展のチケット販売数＋無料観覧者・視察者

2－①～④ 満足度 利用者・参加者等のアンケート回答に基づく

8 博物館の活動方針

上の目標と併せて、博物館の使命達成と基本理念の実現に向けた活動を行っていくため、当博物館が有する機能や主な取組分野ごとに以下のとおり活動方針を定める。

(1) 収集・保管

- ・本県の歴史を明らかにするために欠かすことのできない資料の収集・整理に努めると共に、そのデータ化を推し進める。

- ・良好な資料保存環境を維持する。

(2) 展示

◇ 常設展示

- ・設備・機器・資料の適切な管理に努め、良好な見学環境を維持する。
- ・常設展示の十分な活用を押し進める。

◇ 企画展示

- ・調査研究の反映や収蔵資料の活用によって魅力ある企画展を実施する。
- ・集客を意識し、県民の関心を反映した企画展示に努める。

(3) 調査・研究

- ・本県の歴史系博物館の拠点として、質の向上を目指す。
- ・館活動の根幹である調査研究の成果の県民への還元に努める。

(4) 教育・普及

◇ 学校教育

- ・学校教育に一層活用される博物館を目指す。
- ・新潟県民としての自覚と誇りを持つ教育に貢献する。
- ・館内及び館外活動の充実を図る。

◇ 社会教育

- ・県民の知識・教養を高め、県民が豊かな社会生活を営むための機会や情報を提供する。
- ・館内及び館外での活動の充実を図る。

(5) 連携

◇ 学術面の連携

- ・県内各地の歴史・文化的価値の再発見と活用を支援する。
- ・幅広い団体とのネットワークを強化する。

◇ 地域づくりに向けた連携

- ・歴史を通じた県内各地の地域づくりに貢献する。
- ・近隣の施設や様々な団体との連携を深める。

(6) 情報発信

- ・当館の活動について、県民認知度を高める。
- ・本県の歴史・文化的魅力を県外・海外にアピールすることで、交流人口の増大への寄与を図る。

(7) 管理運営

- ・運営方針を館職員で共有し、方針を意識しながら博物館活動を進める。
- ・目標の実現に向けた効率的な運営を行う。
- ・来館者への安全・安心の提供に努めるとともに、来館者などの関心や目線に常に注意を向ける。

9 活動方針に基づいた取組の実施・進捗管理

上記の活動方針の達成を目指した博物館活動が確実に行われるよう、取組分野ごとの今後5年間の「主な実現方策」、及び5年後の到達目標となる「評価指標」を定める。〈別表〉

また、各年度の具体的な取組については、今後の社会情勢の推移、県民や利用者のニーズの変化、現実の館運営体制などに応じたものとする必要があるため、本計画の「活動方針」・「主な実現方策」のもと、各年度において検討する。

こうした博物館活動の取組について、毎年度、館内での自己評価を行うとともに、評価委員会からの評価を受ける。これらを通じてPDCAサイクルによるマネジメントに取り組む。

活動の評価にあたっては、博物館の使命達成の観点から多面的に分析を行う。

10 更なる充実に向けての課題

当博物館が更なる充実した活動を行っていくには、上に掲げた活動方針の達成に併せて、次に記載するような課題に取り組んでいく必要がある。これらの課題は、外部要因に大きく依存するものや、博物館単独では解決が困難なものであるが、当館として可能な限りの進展を目指して取り組む。

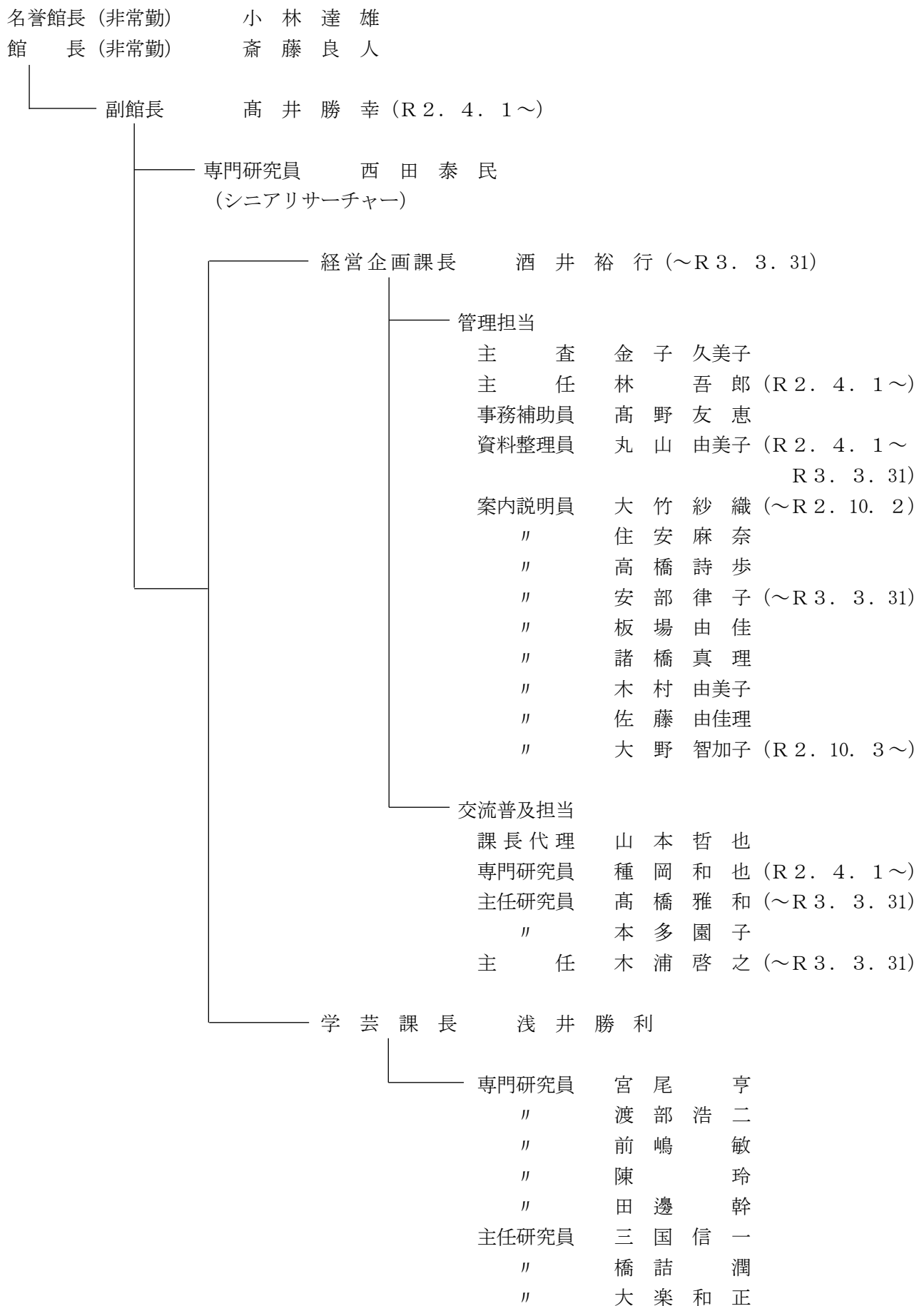
- ・博物館資料のデータベース化の推進
- ・施設・設備の大規模改修等による展示環境・資料収蔵環境の改善
- ・アクセス改善やレストラン・ショップの継続的営業による来館者サービス向上
- ・博物館の人事・組織体制の充実
- ・外部団体や支援者との協働推進

新潟県立歴史博物館運営方針（平成29年度～平成33年度） 取組分野ごとの活動方針とその進捗管理

機能	取組分野	活動方針	主な実現方策	評価指標		
				項目	現状値 (H28)	目標値 (H33)
収集・保管	収集・保管	・本県の歴史を明らかにするために欠かすことのできない資料の収集・整理に努めるとともに、そのデータ化を推し進める。 ・良好な資料保存環境を維持する。	・資料の収集の継続と収集資料の整理を推進する。 ・IPMによる環境管理を継続する。	収蔵資料目録の刊行準備	1 日録	1 日録
				データベース公開数		300件以上
展示	常設展示	・設備・機器・資料の適切な管理に努め、良好な見学環境を維持する。 ・常設展示の十分な活用を推し進める。	・日常の適切な維持管理と定期的な資料更新を継続する。 ・より柔軟な展示と活用方法の工夫に努める。	新規テーマ展示	2 件	2 件以上
	企画展示	・調査研究の反映や収蔵資料の活用によって魅力あふれる企画展を実施する。 ・集客を意識し、県民の関心を反映した企画展示に努める。	・年4回程度の企画展の実施を目標とする。 ・入場者の満足度を高める。	ワンポイント解説 企画展示室実施事業数	558人 7 回	500人 7 回以上
調査・研究	調査・研究	・本県の歴史系博物館の拠点として、質の向上を目指す。 ・館活動の根幹である調査研究の成果の県民への還元を努める。	・総合・個別研究費などを有効に活用した研究活動を推進し、その成果を県民に還元する。 ・講座参加者の満足度を高める。	満足度 外部研究費取得件数	91% 4 件（+3）	90% 6 件
				学会発表等件数	13回	11回以上
教育・普及	調査・研究			論文等執筆件数	52件	55件以上
	学校教育	・学校教育に一層活用される博物館を目指す。 ・新潟県民としての自覚と誇りを持つ教育に貢献する。 ・館内及び館外活動の充実を図る。	・教育機関への施設利用の周知。 ・体験学習・体験活動の新たなプログラムの開発・導入に努める。	県内小学校利用率 体験活動の新プログラム導入件数	31% 5 件	35% 1 件以上
連携	学校教育			体験コーナー参加者満足度	99%	90%
	社会教育	・県民の知識・教養を高め、県民が豊かな社会生活を営むための機会や情報を提供する。 ・館内及び館外での活動の充実を図る。	・社会教育機関との連携に努める。 ・館内講座・出前講座を継続する。 ・ボランティアの受入の推進。	出前講座の参加者満足度 館員の講座・講演会の参加者満足度	92% 94%	90% 90%
情報発信	学術面の連携	・県内各地の歴史・文化的価値の再発見と活用を支援する。 ・幅広い団体とのネットワークを強化する。	・新潟県の中核機関として、地域史研究や資料保存活動を推進する。 ・県内外の他館および団体と共催しての巡回展の実施に努める。	ボランティアの活動延人数	538人	500人
	地域及び学術連携	・歴史を通じて県内各地の地域づくりに貢献する。 ・近隣の施設や様々な団体との連携を深める。	・各種団体との事業共催等による連携を模索する。 ・リピーターや新規来館者の拡大に向けた広報の展開。 ・ITやマスコミを活用した情報発信の充実を図る。 ・県外客誘致のための広報に努める。 ・観光事業団体との連携を強化し誘客に努める。	地域団体の活動への参画件数 新聞・雑誌・テレビ等に報道掲載された件数	30件 213/134/170件	15件 200/100/150件
管理運営	情報発信	・当館の活動について、県民認知度を高める。 ・本県の歴史・文化的魅力を県外・海外にアピールすること、交流人口の増大への寄与を図る。		館ホームページへのアクセス件数	129,764件	100,000件
	管理運営	・運営方針を館職員で共有し、方針を意識しながら博物館活動を進める。 ・目標の実現に向けた効率的な運営を行う。	・自己評価・外部評価の実施。 ・評価結果の的確な反映によるPDCAサイクルの確立。	全体収支比率 (評価指標の達成率)	5% 67%	(5%) (100%)

注1) 評価指標の目標値は、館活動に投入されている現在のリソース（予算・人員等）が、計画期間において維持されることを前提とする。
注2) 活動の評価にあたっては、その内容を含めて、博物館の使命に照らして多面的に分析を行う。

4 組織図



5 事務分掌（令和2年4月1日現在）

名誉館長 小林達雄
 館長 斎藤良人
 副館長 高井勝幸
 専門研究員（シニアリサーチャー）
 （にぎわい創出担当） 西田泰民

経営企画課

	事務分掌	主任	副主任
1	課の総括に関すること	酒井課長	山本課長代理 種岡専門研究員
2	各課との連絡調整に関すること	〃	金子主査 種岡専門研究員
3	人事・服務・一般研修に関すること	〃	林主任
4	公印の管理に関すること	〃	〃
5	課内会議に関すること	〃	種岡専門研究員
6	文書主任の業務に関すること	〃	林主任
7	館の防災・安全、避難訓練に関すること	〃	金子主査
8	館運営に対する苦情処理に関すること	〃	林主任
9	臨時職員の採用に関すること	〃	〃

経営企画課 管理担当

	事務分掌	主任	副主任
10	職員の勤務割作成に関すること	金子主査	酒井課長
11	観覧券・招待券の出納・管理に関すること	〃	林主任
12	予算編成に関すること	〃	〃
13	予算執行管理（施設・設備の維持管理を除く）に関すること	〃	〃
14	給与・報酬・報償費・旅費に関すること	〃	〃
15	事務用消耗品（切手管理を含む）の調達に関すること	〃	〃
16	科学研究費等外部資金の経理に関すること	〃	〃
17	観覧料等の減免に関すること	林主任	金子主査
18	現金の出納・保管に関すること	〃	〃
19	案内説明員の研修に関すること	〃	〃
20	財産管理に関すること	〃	酒井課長
21	施設・設備の維持管理に関すること	〃	〃
22	収入（観覧料・図録販売収入・土地建物使用料等）に関すること	〃	金子主査
23	観光券契約・精算徴収に関すること	〃	〃
24	観覧者統計に関すること	〃	〃
25	備品の管理に関すること	〃	〃
26	公用車の運行に関すること	〃	〃
27	路線バス運行に関すること	〃	〃
28	事務用消耗品の在庫管理に関すること	高野職員	金子主査
29	文書の收受、発送に関すること	〃	〃
30	週間行事予定表の作成に関すること	〃	〃
31	拾得物の管理に関すること	〃	林主任
32	救護室、授乳室、ロッカー室の日常点検、整理整頓に関すること	〃	〃
33	その他の事務補助に関すること	〃	〃
34	観覧券・図録の販売、集計に関すること	安部案内説明員 大竹案内説明員 住安案内説明員 高橋案内説明員 板場案内説明員 諸橋案内説明員	林主任
35	入館者の受付及び整理に関すること		種岡専門研究員
36	展示場における展示物等の説明及び監視に関すること		林主任
37	展示物の操作及び体験活動に関すること		金子主査
38	案内及び広報に関すること		渡部専門研究員
39	その他博物館の展示場に関すること		〃
40	入館者の受付及び整理に関すること	木村案内説明員 佐藤案内説明員	種岡専門研究員
41	展示場における展示物等の説明及び監視に関すること		金子主査
42	展示物の操作及び体験活動に関すること		林主任
43	収蔵資料の分類・整理に関すること		渡部専門研究員
44	その他の事務補助に関すること		〃

経営企画課 交流普及担当

	事 務 分 掌	主 任	副 任
1	広報の総括に関すること	山本課長代理	種岡専門研究員
2	誘客促進の総括に関すること	〃	木 浦 主 任 種岡専門研究員
3	博物館の支持・支援団体の育成に関すること	〃	木 浦 主 任
4	常設展示の利用・案内説明員研修に関すること	〃	林 主 任
5	博物館協会（日本博物館協会、県博物館協議会、東北美術館会議等）等との連絡・調整に関すること	〃	種岡専門研究員 本多主任研究員
6	企画展における開場式に関すること	種岡専門研究員	山本課長代理
7	学校教育との連携・企画及び出前授業の計画・調整に関すること	〃	高橋主任研究員 本多主任研究員
8	ボランティアの受入れ及び育成に関すること	〃	高橋主任研究員 三国主任研究員
9	年報・年間パンフレット発行の計画・調整に関すること	〃	山本課長代理
10	刊行物の管理に関すること	高橋主任研究員	本多主任研究員
11	発送業務（企画展後援依頼を含む。）に関すること	〃	木 浦 主 任
12	館内講座・教室等の企画及び調整に関すること	〃	種岡専門研究員
13	館外講座・教室等の企画及び調整に関すること	〃	〃
14	サイノカミ、遊歩道整備等地区活動に関すること	〃	山本課長代理
15	体験コーナーの運営に関すること	〃	本多主任研究員
16	Web情報発信（館ホームページ、SNS、メールニュース等）に関すること	本多主任研究員	山本課長代理 木 浦 主 任 林 主 任
17	情報収集（切抜含む）・発信（リーフレット・チラシ等の発行）に関すること	〃	大楽主任研究員 種岡専門研究員
18	企画展関連広報（マスコミ対応）に関すること	〃	金子主査 木 浦 主 任
19	教育プログラムの企画・開発に関すること	〃	高橋主任研究員 種岡専門研究員 高橋主任研究員 宮尾専門研究員
20	観光関連産業等との連携・広報宣伝・誘客促進等に関すること	木 浦 主 任	高橋主任研究員 本多主任研究員
21	他館、社会教育関係機関、団体等との連携・企画及び調整に関すること	〃	山本課長代理

学 芸 課

	事 務 分 掌	主 任	副 任
1	課の総括に関すること	浅 井 課 長	宮尾専門研究員
2	課の予算編成及び執行管理に関すること	〃	〃
3	館内の各課との連絡調整に関すること	〃	渡部専門研究員
4	課員の勤務割作成に関すること	〃	〃
5	リニューアルに関すること	西田専門研究員	前嶋専門研究員 山本課長代理 酒井経企課長 林 主 任
6	外部評価委員会に関すること	西田専門研究員	山本課長代理 種岡専門研究員 金子主査
7	資料収集（購入・寄託・寄贈）に関すること	三国主任研究員	田邊主任研究員
8	資料の整理及び保管に関すること	〃	〃
9	資料の貸借に関すること	前嶋専門研究員	〃
10	資料保存環境に関すること	橋詰主任研究員	三国主任研究員
11	資料管理システムの管理・運用に関すること	〃	渡部専門研究員 浅 井 課 長
12	写真・フィルム資料の整理及び保管に関すること	橋詰主任研究員	陳 専 門 研 究 員
13	加入学会・共同図書購入に関すること	〃	〃
14	図書の整理及び保管に関すること	陳 専 門 研 究 員	橋詰主任研究員

15	常設展示室に関すること	渡部専門研究員	宮尾専門研究員 橋詰主任研究員
16	常設展示ロビー・講堂研修室・映像情報コーナー・図書閲覧コーナーに関すること	〃	〃
17	常設展示室の展示替え計画に関すること	大楽主任研究員	陳 専 門 研 究 員
18	常設展示室の活用に関すること	〃	〃
19	個別研究・総合研究の調整に関すること	宮尾専門研究員	渡部専門研究員
20	研究活動評価に関すること	〃	〃
21	研究紀要の編集・刊行に関すること	橋詰専門研究員	宮尾専門研究員
22	科研費等外部資金による研究事業に関すること	前嶋専門研究員	〃
23	新潟県地域史ネットワークに関すること	大楽主任研究員	前嶋主任研究員
24	博物館実習の企画及び調整に関すること	〃	〃
25	企画展・巡回展の開催計画に関すること	田邊主任研究員	前嶋専門研究員
26	企画展示室の運用と管理に関すること	〃	〃

企画展担当

	事 務 分 掌	主 任	副 任
27	令和2年度企画展 ・（春）江戸の遊び絵づくし	前嶋専門研究員	渡部専門研究員 種岡専門研究員
28	・（夏）戦後75年	田邊専門研究員	三国主任研究員 高橋主任研究員
29	・（秋）発掘された日本列島2020	橋詰主任研究員	宮尾専門研究員 山本課長代理 木 浦 主 任
30	・（冬）特別公開 この逸品	大楽主任研究員	渡部専門研究員 本多主任研究員
31	令和3年度企画展（仮） ・（春）博覧会の世紀	田邊専門研究員	橋詰主任研究員 山本課長代理
32	・（夏）日蓮	前嶋専門研究員	渡部専門研究員 種岡専門研究員 本多主任研究員
33	・（秋）民間信仰	三国主任研究員	大楽主任研究員 高橋主任研究員
34	・（冬）新潟のやきものづくり	宮尾専門研究員	西田専門研究員 木 浦 主 任

6 予算（令和2年度当初）

1 収入の部

（単位：千円）

項 目	金 額	備 考
事業収入	17,607	
歴史博物館維持管理費	297	
建物使用料	35	自動販売機建物使用料
雑入	262	自動販売機光熱水費
歴史博物館事業活動費	17,310	
歴史博物館使用料	17,017	観覧料
物品売払収入	293	図録等売払収入

2 支出の部

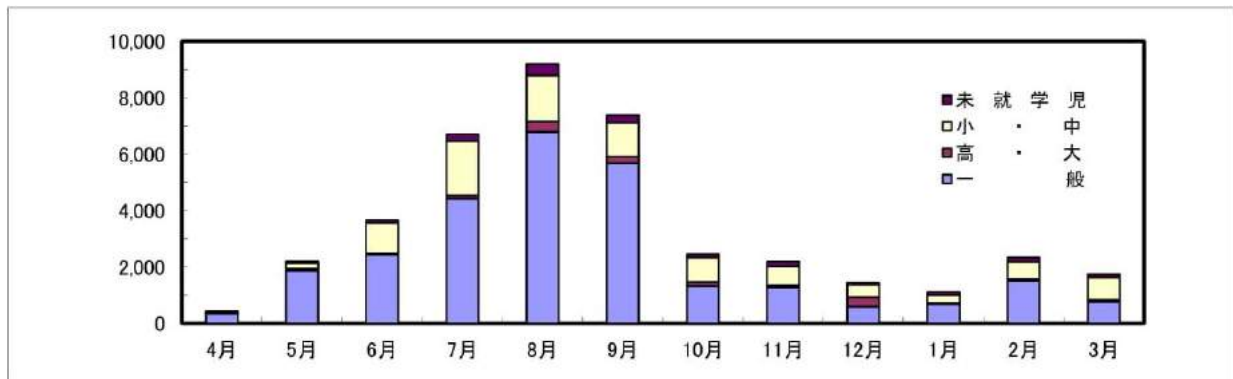
（単位：千円）

項 目（事業名）	金 額	備 考
歴史博物館事業費	176,047	
歴史博物館運営費	134,624	
人件費	23,566	館長・非常勤職員等給与費等
管理運営費	5,472	消耗品費・館リーフレット等印刷費・通信運搬費等
情報システム管理費	1,173	機器リース・保守料・消耗品費
維持管理費	96,773	施設設備保守管理委託・光熱水費等
資料保存管理費	6,906	資料くん蒸・環境調整
維持補修費	734	施設修繕費
歴史博物館事業活動費	37,112	
資料収集・保存事業	295	資料収集諸経費
調査研究事業	5,032	総合・個別調査研究費・基本文献整備費
常設展示事業	11,968	展示物展示替・保守点検費
企画展等展覧会開催費	19,817	企画展開催費（4回）・開催準備費
歴史博物館交流普及事業費	4,311	
諸講座開催費	300	講師（謝金、旅費）・消耗品等
交流普及事業費	4,011	広告費・研究成果普及費等
歴史博物館施設設備整備費	6,798	企画展示室ウォールケース LED 照明改修工事

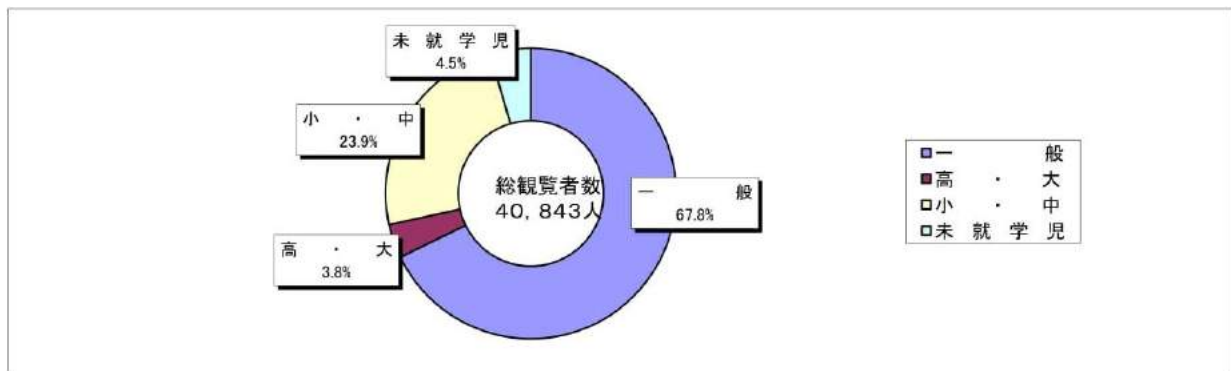
7 令和2年度観覧者の状況

(1) 月別・利用者別観覧者

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一 般	352	1,873	2,440	4,411	6,788	5,677	1,322	1,276	590	683	1,513	760	27,685
高 ・ 大	15	65	49	116	366	229	137	68	339	36	51	69	1,540
小 ・ 中	46	201	1,068	1,943	1,638	1,203	885	672	432	282	611	796	9,777
未 就 学 児	12	61	106	232	408	273	113	172	84	105	157	118	1,841
合 計	425	2,200	3,663	6,702	9,200	7,382	2,457	2,188	1,445	1,106	2,332	1,743	40,843



(2) 年間利用者別観覧者割合



(3) 企画展の状況

■春季企画展

「江戸の遊び絵づくし」

4月11日(土)～6月7日(日) 観覧者数 2,588人(108人/日)

※4月18日(土)～5月17日(日) 臨時休館

■夏季企画展

「戦後75年—私の戦争体験記—」

6月27日(土)～8月16日(日) 観覧者数 8,337人(181人/日)

■秋季企画展

「発掘された日本列島2020—新発見考古速報—」

8月22日(土)～9月27日(日) 観覧者数 5,830人(182人/日)

■開館20周年記念「特別公開 この逸品」

12月19日(土)～2月28日(日)

期間中総観覧者数 3,882人(71人/日)

8 ボランティア

平成 21 年 4 月から募集、活動を開始した。令和 2 年度の登録数は 24 人。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、7 月末までの活動を基本的に中止とした。

【活動実績】

- ・研修等（49 回）
- ・常設展展示替え、ケース移動（9 回）
- ・民俗資料整理（14 回）
- ・図書資料整理（20 回）
- ・考古資料整理（4 回）
- ・講座受付（29 回）
- ・体験活動補助（29 回）
- ・文書発送作業（30 回）

また、7～8 月に中学生ボランティア 4 人により、常設展・縄文展示の案内解説を実施した（5 日間、77 回、計 186 人）。

9 情報管理システム

従来のクライアント&サーバシステムが老朽化したため、クラウドを利用した収蔵資料管理システムへ移行した。その前提として、従来から利用していた館内 LAN をインターネットに接続し、館内各所の情報コンセントからインターネットに接続可能な環境を整えた。

クラウドによる資料管理システムでは、当館の資料管理方法に合致させるためにカスタマイズを行い、従来のシステムで作成したデータを登録した。同システムでは、インターネット上に情報を公開する機能が備えられているため、これを利用して収蔵資料検索サービスをホームページ上に設置した。

10 ホームページ

館の公式 Web サイトについては、開館当初は館内に Web サーバを設置して公開していたが、平成 23 年度からは外部にレンタルサーバを借り、ドメインについては、既に各所で周知されていることなどを考慮しこれまでと同じものを引き続き使用することとした。平成 25 年度にホームページをリニューアルしている。

令和 2 年度のアクセス数の多いコンテンツは、1 企画展示、2 館内のご案内、3 ご利用案内、4 常設展示、5 歴史博物館とは、などとなっている。

令和 2 年度ホームページのアクセス集計

令和 2 年度	訪問数	ユーザー数	閲覧者 1 日平均
2020 年 4 月	7,315	5,162	172
2020 年 5 月	11,250	7,840	253
2020 年 6 月	10,980	8,373	279
2020 年 7 月	11,492	8,775	283
2020 年 8 月	15,392	11,665	376
2020 年 9 月	12,904	9,921	331
2020 年 10 月	9,522	7,398	239
2020 年 11 月	8,178	6,384	213
2020 年 12 月	7,477	5,884	190
2021 年 1 月	8,779	6,709	216
2021 年 2 月	8,193	6,499	224
2021 年 3 月	8,550	6,553	211
計	120,032	91,163	平均 249

11 メールニュース・SNS

平成12年度より、インターネットのメールシステムを利用して希望者に館の情報などを提供するメールニュースを送付している。現在、メールニュースの登録アドレス数は156件であり、令和2年度中に送信したメール数は11（-46）件であった。（※（ ）は前年度比、以下同じ）

また平成26年度から公式Facebook、平成27年度から公式Twitterを開設。さらに、平成29年11月の試験運用を経て、平成30年3月からInstagramの本運用を開始した。令和2年度の投稿件数は、Facebookが419（-22）件、Twitterが933（+276）件、Instagramが387（-50）件である。TwitterはSNSキャンペーンのリツイートなどにより増加しているが、他は大きく減少している。これは各種イベントの中止や規模の縮小により情報発信件数が減少したほか、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため積極的な広報を控えたことが原因である。

12 評価委員会

令和2年度内においては、平成31年度・令和元年度の評価報告書作成の作業と提出、令和2年度の中途段階までの評価が実施された。

令和2年度の委員会構成は以下のとおり。

- ・委員長 田中咲子氏（新潟大学教育学部 准教授）
- ・副委員長 佐藤克己氏（刈羽村立刈羽小学校 校長）
- ・委員 内藤一恵氏（内藤一恵建築設計事務所）
- ・委員 金山宏行氏（（一社）長岡観光コンベンション協会 会長）
- ・委員 八木浩幸氏（新潟日報 長岡支社長）
- ・委員 湯浅健次郎氏（新潟市會津八一記念館 学芸員）

開催した評価委員会、検討会は以下のとおりである。

- 6月12日（金） 令和元年度第2回評価委員会
内容：平成31年度・令和元年度評価について
- 7月17日（金） 令和元年度第2回検討会
内容：平成31年度・令和元年度評価報告書について
- 12月9日（水） 令和2年度第1回評価委員会
内容：令和2年度評価委員会スケジュールについて、令和2年度事業中間報告について
- 2月19日（金） 令和2年度第1回検討会
内容：令和2年度自己評価（中間）について

なお、8月27日（木）、県庁において、田中咲子委員長より県民生活・環境部長、文化振興課長及び歴史博物館長に「令和元年度における館の自己点検に対する二次点検評価報告書」が提出された。

13 20周年記念事業

平成12（西暦2000）年8月1日に開館した新潟県立歴史博物館は、令和2（2020）年8月1日で20年が経過した。20周年記念の年として、令和元年度に製作したキャラクター「じょうもんじゃもん」をもとに、記念ロゴを作成。その他、特別公開「この逸品」（「Ⅱ－1－（2）企画展示」参照）や、記念講座（「Ⅱ－2－（1）講座」参照）、また、8月1日の開館記念日に無料観覧日を設定した。

記念ロゴ（全5パターン）



14 新型コロナウイルス感染拡大防止への対応

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応として、令和元年度末の令和2年3月2日から同31日まで休館としていたが、年度が改まった令和2年4月1日に再開した。その後の主たる経緯は以下のとおりである。

- ① 4月1日に（水）に臨時休館を解き開館を再開したものの、体験コーナー、常設展示ワンポイント解説、講演会等を当面の間中止とし、講堂映像、図書コーナー、音声ガイド、ハンズオン系展示などの使用も中止とした。
- ② 企画展の観覧者が多くなると見込まれる土日祝日は、整理券発行で人数制限を加える場合があるとの予想のもと、概ね以下のとおりの措置とすることとした（春季企画展に適用）。
 - ・開館時間の9時30分～17時を30分ごとに分け、それぞれの時間帯で企画展示室に入場できる数を30人に制限し、配付する。

※30分につき30人の根拠

企画展示室 721 m²を1人に対し半径2mの想定占有範囲（ $2 \times 2 \times 3.14 = 12.56$ m²）で割った約57人をもとに、一時に企画展示室内の人数を60人までとする方針による（721 m²は、壁ケースも含み、展示什器類で減少すべき床面積を含んでいるので、一辺2m、つまり $2 \times 2 = 4$ m²での計算ではなく、少し大きめに1人の占有範囲を設定）。

一度に60人を入れるのではなく、30分ごと30人に区切ることで、まず30人までが入り、そ

の30分後になると、最初の30人は展示室半ば～後半に移動していると考え、それを繰り返すことで回転させられるのではないかと判断。ただし、滞留時間の制限は設けない。

また、一時に60人を超えるような事態が生じた場合は、その時点で入室制限を加えつつ、順次入場してもらう方法をとることとした。

- ・残枚数を超える人数のグループが来た場合、次の回まで待ってもらう（次に来る残枚数以下のグループまたは個人に譲る）か、入場を次回と別々に分けるかを利用者に判断してもらうこととする（実質的に適用例はなかった）。

- ③ 4月17日（金）、政府による緊急事態宣言の全国拡大を受け、翌18日から当面の間休館とすることを決定。
- ④ 緊急事態宣言の延長の報を受けつつ、その後の対応を5月7日（木）に館内で検討。その結果を受けて5月19日（火）からの再開が県庁にて決定され、翌8日（金）にホームページ、SNS等で公表。
- ⑤ 5月19日（火）に再開館。
- ⑥ 夏季企画展（6月27日～）以降、企画展示室の人数制限は、企画展示室内の入室者数または企画展示室もぎりで入退出者数を確認しつつ、企画展示室内の観覧者数が60人を超えそうな場合に入室制限を行い、室内の人数をコントロールする方法で対応することとした。
- ⑦ 10月1日（木）から音声解説器の貸し出し（ビニールで保護等の感染症対策を実施）、講堂の一般利用を再開（利用があった後は、換気のため1時間使用禁止とする）。

【中止となった事業及び縮小開催等のあり方】

- ・春季企画展「江戸の遊び絵づくし」は4月18日（土）から5月17日（日）まで臨時休館とした。
- ・学校団体の受け入れは、1クラス20人以上を超える場合、2グループに分けるなどの措置を講じ、案内時に極力密となることを避ける方策を採った。
- ・学校団体等で行う体験プログラムのうち、火おこし体験は密にならざるを得ない活動のため中止とした。まが玉づくり体験は1回の体験で40人までに制限。ソーシャル・ディスタンスの維持、道具の消毒などを行ったうえで実施した。
- ・7月までの講座・講演会のすべてを中止とした。
- ・8月以降の講座は定員を半減または2回シリーズ講座の回数減少など規模縮小で対応。講演会はすべて中止とした。
- ・9月までの体験コーナー、常設展示ワンポイント解説の全てを中止とした。
- ・8月以降、体験コーナーのプログラムを、会場、日時等を変更して「体験プログラム」として実施。8月は「ミニ灯籠作りに挑戦!」「紙芝居読み聞かせ」「まが玉を作ろう!」、9月は「縄文文様コロコロ体験」を実施し、10月以降の内容の詳細は、交流普及事業の「体験プログラム」を参照。
- ・10月以降の体験プログラムは、原則日曜日の13:30～15:00（受付終了）に研修室にて行うこととし、室内の参加者人数が20人を超えないように調整しながら実施した。
- ・4月から9月までの講堂映像、音声ガイドの使用を中止。10月再開した（上記⑦）。
- ・図書コーナー、ハンズオン系展示の使用を中止した。
- ・学校団体の講堂映像利用は、人数制限を加えつつ可とした（1回に50%、75席を原則）。
- ・学校団体等の昼食時の研修室・フリースペースの利用は、一度の利用人数を調整（20人～30人程度）しつつ可とした。

【その他】

- ・エントランスに検温器（手指消毒機能付き）を設置した。
- ・HPにて当館の感染症対策について公表、周知を図った。

Ⅱ 事業概要

1 学芸事業概要

(1) 常設展示

ア 事業主旨

新潟県の歴史及び民俗並びに縄文文化に関する県民の教養を高め、県民の文化的・学術的活動を支援するため、これらについての展示を行う施設を公開して維持・管理すると共に、新たな知識の増進と資料の保護を目的として、展示更新・展示替えを随時行う。常設展示を維持・管理すると共に、資料の保護を主目的として、資料展示替えを行う。

イ 展示構成

常設展示は、歴史展示と縄文展示から構成されている。前者には「新潟県のあゆみ」「雪と暮らし」「米づくり」、後者には「縄文人の世界」「縄文文化を探る」の各展示室がある。

① 新潟県のあゆみ

古い時代から新しい時代へと時間に沿って、より良い未来をめざして努力した、新潟県の先人たちの姿を紹介する。以下の8つの項目で展示を展開している。

新潟のあけぼの	移動生活から定住へ
	米作りのはじまりと権力者の登場
古代の新潟	文字によるまつりごと
古代・中世の文化ステージ	(原則半年1回展示替)
中世の新潟	中世の新潟
	地頭と荘園
	戦国大名上杉謙信
近世の新潟	近世の越後と佐渡
近世・近現代の産物	交流する産物
	越後・佐渡産物くらべ
	現代に生きる越後・佐渡の産物
近世・近現代の人物	良寛と牧之
	新潟県が生んだ人々
近現代の新潟	近代の新潟
	新潟県の女性
	交通網の整備と大河津分水工事
	花開く文化
	戦争と県民
	地主王国新潟県
	新潟、今・未来

② 雪と暮らし

「自然との共生と克服」を視点に、雪による多大な影響を受けつつも、除雪方法・衣食住に独特の工夫をし、よりよい暮らしを確保しようと努力を続けた先人たちの姿を紹介する。1階部では、昭和30年代初頭の冬の高田（現上越市）の雁木通りと、荒物・雑貨屋と一文店、下駄屋の3軒の商店を復元している。2階部では、雪国の工夫を凝らした民具などを中心に、暮らしの様子を紹介している。

プロローグ	雪国へのいざない
雪国の町 高田の雁木通り	荒物・雑貨屋
	一文店
	下駄屋
雪国のくらし	町のくらし
	雪と民具
	雪国 点描
豪雪の姿	豪雪の町・村
	36・38 豪雪記録
雪国は今	冬の交通革新
	雪は邪魔？
エピローグ	昔の雪国と現代の雪国

③ 米づくり

「雪とくらし」展示室と同様に、「自然との共生と克服」を視点に、本来米作りに適さなかった自然条件を克服し、また1年を通して自然との共生を図りながら全国有数の米どころを実現させた人々の努力の様子を紹介している。

プロローグ	越後平野とはさ木
土づくりの努力	西蒲原三湯水抜き
	江戸時代の新田開発
	美田の誕生
協力と工夫の米づくり	米づくりの1年と祈り
	描かれた米づくり
	品種の改良
	米づくりとその周辺
	米づくりの道具
エピローグ	世界の食事風景

④ 縄文展示

世界的にも稀な、豊かな食料採集経済を営んでいた縄文人の暮らしについて、全国的・世界的な視野から紹介する。2つの展示室から構成される。「縄文人の世界」では、縄文人が四季の移り変わりに対応して、さまざまな技術を開発しながら暮らしていた様子を、実物大で復元、再現している。「縄文文化を探る」では、最新の考古学研究成果に基づき、実物資料などを用いながら縄文人の実像、その暮らしを紹介する。

プロローグ	縄文土器の文様世界
縄文人の世界	聖なる空間：竪穴住居
	冬の狩り
	春の採集
	夏の海
	秋の広場
縄文文化を探る	研究室へようこそ
	人との交流
	縄文工芸
	縄文人の住宅事情
	縄文人の食生活

	縄文の祈り
	火焰土器の世界
	縄文時代の人々
	縄文人の一生
	新潟県の遺跡
エピソード	自然との共生

ウ 音声解説器・ろう者用ガイド冊子

常設展示の観覧に供する音声解説器を用意し、無料で貸し出している。開館当初の総数 300 台。日本語・英語・ロシア語・中国語・韓国語の 5 カ国語があり、日本語は全台数で対応、英語・ロシア語は 180 台（A タイプ）、中国語・韓国語は 120 台（B タイプ）が対応。

令和 2 年度の音声解説器貸出件数は、618 件（個人利用 406 件、団体利用 212 件）、観覧者数 40,843 人中約 1.5%の利用率であった。

また、音声解説器の利用が困難な、ろう者を主な対象とする冊子『《音声解説器・映像の音声などを文字で読む》新潟県立歴史博物館常設展示 展示解説』を平成 25 年度末に作成（150 冊）。無料で貸し出している。令和 2 年度の貸出はなかった。

エ 常設展解説アプリ「新潟レキハク」

来館者個人のスマートフォン（Android、iOS）で常設展示解説が可能になるアプリ、「新潟レキハク」を整備し令和 2 年 4 月から運用を開始した。

貸し出しを行っている音声解説器と内容は同じで、来館者の位置に応じて、音声に加え、テキストと写真が画面に表示される。

また、従来の日本語、中国語、韓国語、英語、ロシア語に加えて、スペイン語の解説を追加した。

オ 常設展示の保守点検・補修

新潟県の歴史及び民俗並びに縄文文化に関する県民の教養を高め、県民の文化的・学術的活動を支援するに足る正確性や美観等を維持し、来館者の安全を確保するため、常設展示室（常設展示ロビー、講堂、映像情報コーナーを含む）の保守点検・軽微補修、音声解説器や照明機器の補修・補充等を行っている。

常設展示室は、来館者が展示物と至近で接触できるように設計され、展示内容を体感できることを特色としている。そのため、露出展示や通路を兼ねた実物大環境復元展示などが多数あり、消耗と破損が不可避となっている。

令和 2 年度は、7 月、2 月に総合的な点検を行い、露出展示や通路を兼ねた実物大環境復元展示などの清掃及び軽微補修を実施し、展示効果の維持と安全の確保を達成した。照明器具については、月 2 回、定期的に点検し、機器の故障や消耗に対応した。

また、縄文展示「縄文人の世界」入口のレリーフ部分の一部剥離が平成 29 年度に確認されたため、打音検査を引き続き行うとともに、接着補修を行った。

なお、音声解説器の交換部品が入手困難となり、今後故障機器の修繕は不可能になった。現在使用可能台数は A タイプ 152 台、B タイプ 101 台である。今後も使用台数が減少する可能性がある。

カ 資料展示替え

博物館の基本的機能である資料保存の観点から、年 2 回（上半期：4～9 月・下半期：10～3 月）の定期的な資料展示替えを行っている。特に展示環境の影響で劣化の進む可能性のある文書や絵画などの資料を中心に、常設展示の構成を変更しない範囲で資料展示替えを行っている。なお、文書や絵画などの資料展示では、照度環境 150lx 以下に設定し、適正な温湿度にケース内が保たれるように調整している。

令和 2 年度は、以下のコーナーで展示替えを行った。

① 新潟県のあゆみ

a 「古代の新潟」

「文字によるまつりごと」を、上半期は木簡（複製）や墨書土器（複製）などで、下半期は佐渡国正税帳（複製）などで構成した。

b 「古代・中世の文化・交流」

「柿崎古墓」（剥取／上越市教育委員会寄託）の他に、日蓮書状（複製）や世阿弥書状（複製）など佐渡関係資料で構成した。また、上半期の一部期間に特集展示「災いを除ける」を構成し、和本資料（実物）や民俗資料（実物）などを展示した。

c 「中世の新潟」

「戦国大名上杉謙信」を、紀州本川中島合戦図屏風（複製）と上杉謙信画像（複製）などで構成した。下半期には複数の上杉景勝書状（実物）などを展示した。

d 「近世・近現代の人物・産物」

産物の展示では、佐渡金銀山絵巻（実物）の場面変更や村上木彫堆朱（実物）の入れ替えを行った。また、下半期の一部期間に「枳尾紬」に関する特集展示を構成した。人物の展示では「良寛・牧之」に関して、解説グラフィックを含む展示資料を上半期と下半期に変更した。「海外を見る眼」では、上半期・下半期で北夷談（複製）や新訂坤輿略全図（実物）などの資料を入れ替えた。

e 「近現代の新潟」

北越戊辰戦争関連資料（複製）、銀行券（複製）、小作争議と農民運動関連資料（複製）、満州関連資料（実物）などを上半期・下半期とも入れ替えた。

② 雪とくらし

「雪国のくらし」では、運搬具である各種ソリやスキーなど雪遊びの道具（いずれも実物）などで構成した。

③ 米づくり

「描かれた米づくり」では、上半期に四季耕作図襖絵（複製）と四季耕作図絵馬（複製）を、下半期に四季耕作図屏風（複製）と農耕欄間絵（複製）などを展示した。「米づくりとその周辺」では、下半期に田植え関係道具（実物）を展示した。

④ 縄文文化を探る

「新潟県の遺跡」では、平成 26 年度下半期以降、国指定重要文化財村尻遺跡出土品を紹介している。令和 2 年度は村尻遺跡出土の壺形土器 4 点を展示した。

⑤ 常設展示替における資料の交換点数

令和 2 年度年間交換資料点数	87 点
うち、新規展示資料点数	10 点

キ 常設展示ロビー

常設展示室の中央に位置し、ここを基点にして「新潟県のあゆみ」「雪とくらし」「米づくり」「縄文人の世界」の 4 つの展示室に入ることができる。なお、平成 17 年度より青田遺跡出土の丸木舟（実物）を展示している。

また、上部には大型の特殊照明（ロビー映像）があり、4 面の大スクリーンで縄文時代をイメージした映像ソフト等を上映している。ただし、令和 2 年度においては、機器の故障のため、長期にわたって上映休止となった。

ク 映像情報コーナー

映像ライブラリー、デジタル博物館、情報検索サービスから構成される。ただし、令和 2 年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、使用を中止した（令和 3 年度継続中）。

① 映像ライブラリー

2台あったDVDが、平成28年度より機器の故障により1台となっていたが、令和元年度に新機器にした。以下の映像情報を選んで見ることができる。

- a ふるさとの芸能
- b ふるさとの行事
- c ふるさとの昔話
- d 伝統の技
- e 縄文文化
- f 中越・中越沖地震
- g 展覧会

② デジタル博物館

5台のパソコンで縄文・雪・米に関わるソフトを見ることができる。

- a 発見！縄文ワールド
- b 雪国くらし体験
- c なんでも米蔵

③ 情報検索サービス

平成28年度より、新規の館収蔵資料検索用パソコン1台を導入し、操作性が向上した。これにともない従来の「新潟県の文化財」、「県内外の遺跡」の検索は廃止した。

ケ 講堂映像

以下の3本の映像を講堂で上映している。令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から4月当初から中止していたが、10月から再開した。ただし換気時間確保のため、利用があった後1時間の利用中止時間を設けて運用している。

① 「新潟県の歴史」

原始から現代にいたる新潟県のあゆみを、CGを交えた映像で紹介。 (上映時間約25分)

② 「ジオラマ縄文人の世界ができるまで」

新潟県立歴史博物館の縄文時代に関わる展示製作がどのように進められたのかをドキュメンタリー風に紹介。 (上映時間約22分)

③ 「奥三面 縄文の暮らし」

新潟県立歴史博物館縄文展示の製作に多くの指針を与えてくれた奥三面遺跡群。遺跡の様子とともに、奥三面に生きる人々の姿、豊かな自然を紹介。 (上映時間約23分)

上記3本の映像は定期上映を行っていたが、平成20年度より申し込み制に変更し、令和2年度は①「新潟県の歴史」14人、②「ジオラマ縄文人の世界ができるまで」24人、③「奥三面 縄文の暮らし」8人、延べ46人の観覧があった。

コ 常設展ワンポイント解説

常設展示室という「場」を活用し、その展示資料をきっかけに、研究員の調査研究活動による専門的知識・最新の情報をわかりやすく公開しながら、来館者との交流や新たな発見を引き出すとともに、来館者のニーズを把握して今後の展示運営に生かすために実施している。毎週土・日曜日の午後1時から、10～30分程度。令和2年度は48回実施。参加者数は313人(平均6.52人)。なお、平成28年度より、中学生ボランティア活動及びサイノカミ活動重視の博物館としての姿勢を示すため、それぞれの活動日の解説は休止することとした。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から4月当初から中止していたが、10月から再開した。再開に当たっては実施時間を15分以内に制限し、参加者の連絡先の提出を原則とした。

【ゲスト解説】

平成27年度より、常設展示ワンポイント解説において、他館からの学芸員など専門家によるゲスト解説を導入した。これは、利用者の興味をさらに惹く方策としての性格を与えるとともに、他館の学芸員などによる解説で、より多くの専門的知識が公開され利用者の便に資するものである。ただし令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から実施しなかった。

実施日	担当	場 所		タイトル	人数
10月3日(土)	大楽	雪とくらし	雪国のくらし	コスギ	9
10月4日(日)	渡部	新潟県のあゆみ	近世・近現代の産物	江戸時代の越後の温泉	13
10月10日(土)	西田	縄文人の世界	入口	縄文時代の日本列島と東アジア	7
10月11日(日)	宮尾	縄文人の世界	出口	縄文時代の人びと	4
10月17日(土)	前嶋	新潟県のあゆみ	中世の新潟	絵本甲越軍記	4
10月18日(日)	山本	新潟県のあゆみ	近現代の新潟	新潟県産業博覧会	6
10月24日(土)	浅井	新潟県のあゆみ	近世・近現代の産物	佐渡の温泉	4
10月25日(日)	田邊	新潟県のあゆみ	近現代の新潟	城下町と軍隊	6
10月31日(土)	橋詰	縄文人の世界		定住生活のはじまり	11
11月1日(日)	西田	縄文人の世界	入口	どんぐりの食事	10
11月7日(土)	山本	縄文人の世界	入口	剥製について	5
11月8日(土)	渡部	新潟県のあゆみ	近世・近現代の人物	北越雪譜	4
11月14日(土)	陳	雪とくらし	雪国のくらし	櫓のこと	2
11月15日(日)	浅井	新潟県のあゆみ	古代の新潟	新潟県は何地方か？	8
11月21日(土)	前嶋	新潟県のあゆみ	中世の新潟	日蓮の書状	7
11月22日(日)	田邊	米づくり	土づくりの努力	三潟水抜工事地主起請文を読む	6
11月28日(土)	三国	新潟県のあゆみ	古代の新潟	おふだの民俗	6
11月29日(土)	大楽	新潟県のあゆみ	近世・近現代の産物	村上の鮭	8
12月5日(土)	陳	新潟県のあゆみ	近世・近現代の産物	栃尾の紬	5
12月6日(日)	渡部	新潟県のあゆみ	近世・近現代の人物	鈴木牧之	5
12月12日(土)	田邊	米づくり	土づくりの努力	新潟県の新田開発	9
12月13日(日)	橋詰	縄文文化を語る	研究室へようこそ	歴史年表右から読むか？左から読むか？	13
12月19日(土)	西田	縄文人の世界	入口	縄文時代の住まい	4
12月20日(日)	三国	米づくり	協力と工夫の米づくり	川ふたぎ朔日	9
12月26日(土)	大楽	雪とくらし	高田の雁木通り	便所紙	12
12月27日(日)	浅井	企画展示室	入口	石井庄について	11
1月9日(土)	前嶋	新潟県のあゆみ	中世の新潟	一遍上人絵詞伝	2
1月10日(日)	橋詰	新潟県のあゆみ	近世の新潟	考古学からみたウシ	0
1月16日(土)	西田	企画展示室	入口	新潟県産徳利	4
1月17日(日)	サイノカミ				
1月23日(土)	陳	企画展示室	入口	夜着のこと	4
1月24日(日)	三国	企画展示室	入口	小絵馬	5
1月30日(土)	山本	企画展示室	入口	新潟県にもたらされた原田泰治作品	4
1月31日(日)	宮尾	縄文文化を語る	出口	新潟県は何地方か？	10
2月6日(土)	田邊	企画展示室	入口	山本五十六の元帥刀拵	16
2月7日(日)	浅井	企画展示室	入口	皇朝十二銭	12
2月13日(土)	渡部	企画展示室	入口	江戸時代の佐渡の絵師	8
2月14日(日)	宮尾	縄文文化を語る	出口	縄文土器のはなし	10
2月20日(土)	橋詰	企画展示室	入口	氷河期が終わるころの新潟県	7
2月21日(日)	三国	企画展示室	入口	小絵馬	5
2月27日(土)	大楽	米づくり	協力と工夫の米づくり	サイノカミ	3
2月28日(土)	サイノカミ				
3月6日(土)	前嶋	新潟県のあゆみ	中世の新潟	上杉家と色部家	3
3月7日(日)	橋詰	新潟県のあゆみ	近世の新潟	考古学からみたウシ	4
3月13日(土)	三国	雪とくらし	雪国点描	武須沢入の鍾馗祭り	4
3月14日(日)	山本	新潟県のあゆみ	近現代の新潟	新潟県と博覧会	6
3月20日(土)	田邊	新潟県のあゆみ	近現代の新潟	横田切れ	5
3月21日(日)	宮尾	縄文文化を語る	出口	展示室の年表	3
3月27日(土)	大楽	米づくり	協力と工夫の米づくり	十二山神	5
3月28日(日)	渡部	新潟県のあゆみ	近世の新潟	八十里越	5

(2) 企画展示

ア 事業趣旨

新潟県の歴史及び民俗並びに縄文文化に関する県民の教養を高め、県民の文化的・学術的活動を支援するために、研究員による調査研究活動に基づく成果等をあらわす企画展を開催している。また、リピーターを含め多数の人々に来館してもらうため、魅力ある展覧会等を積極的、継続的に開催している。

イ 主催事業

主催事業には、当館の企画による自主企画、他機関と共同で企画し主催する共同企画、及び他機関が企画する巡回企画がある。令和2年度は以下のとおり行った。

① 春季企画展 「江戸の遊び絵づくし」 巡回企画

会 期：4月11日(土)～6月7日(日) 24日間

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月18日(土)～5月17日(日)の間、休館(企画展休止)

主 催：新潟県立歴史博物館、新潟日报社、NST新潟総合テレビ

監 修：稲垣進一（国際浮世絵学会常任理事）、中右瑛（国際浮世絵学会常任理事）

企画協力：株式会社アートワン

観覧者数：2,588人

内 容：サービス精神旺盛な江戸の浮世絵師たちは、視覚マジックを応用したもの、クイズもどきの絵解きなど、洒落とユーモアに富んだ造形の「遊び」の世界を創造し、江戸の庶民を楽しませていた。本展では、遊び心あふれるさまざまな浮世絵約100点を江戸庶民の目線から展覧し、江戸庶民の身近にあった洒落とユーモアを楽しんでいただく機会とした。

関連事業：講演会「江戸の遊び絵」とは何か」

(中止) 講師：稲垣進一氏（国際浮世絵学会常任理事）

日時：5月10日(日) 13:30～15:00



② 夏季企画展 「戦後75年—私の戦争体験記—」 自主企画

会 期：6月27日(土)～8月16日(日) 46日間

主 催：新潟県立歴史博物館、新潟日报社、NST新潟総合テレビ

協 力：長岡戦災資料館

観覧者数：8,337人

内 容：令和2(2020)年は終戦後75年目にあたる。実際に従軍したり、軍需工場などに動員されたりした人びとは90歳をこえ、父母、祖父母から戦争の体験を聞く機会も少なくなっている。そこで、県民一人ひとりにとって戦争とはどのようなものだったのか、写真や郵便、実際に着用した軍服など県内に残る資料から紹介した。

関連事業：講演会「戦争体験を記録する—長岡空襲を中心に—」

(中止) 講師：古田島吉輝氏（長岡戦災資料館顧問）

日時：7月19日(日) 13:30～15:00



③ 秋季企画展「発掘された日本列島 2020—新発見考古速報—」 巡回企画

会 期：8月22日(土)～9月27日(日) 32日間
主 催：文化庁、新潟県立歴史博物館、新潟日报社、
全国新聞社事業協議会
共 催：信濃川火焰街道連携協議会（新潟会場のみ）
協 力：全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、
全国埋蔵文化財法人連絡協議会、
公益財団法人元興寺文化財研究所、共同通信社
後 援：全国史跡整備市町村協議会
観覧者数：5,830人

内 容：日本列島では各地で年間9千件近い発掘調査がおこなわれ、今までになかった発見や、日本列島の歴史に新たに書き加えられるような成果が得られている。本展は近年注目を集めた遺跡の調査成果を時代ごとに選りすぐって紹介。また、新潟県からは縄文土器の造形的特色を体現する火焰型土器を取り上げた。

関連事業：講演会「発掘された日本列島展 2020 の見どころ」
（中止） 講師：文化庁文化財第二課文化財調査官
日時：8月22日(日) 13:30～15:00



ウ テーマ展示

令和2年度より、「拡大常設展」という位置づけによって企画展示室を活用した展覧会活動を行うことになった。今後「テーマ展示」と称して実施するものである。

① 開館20周年記念「特別公開 この逸品」

会 期：12月19日(土)～2月28日(日) 55日間
（1月11日は大雪のため臨時休館）

期間中総観覧者数：3,882人

内 容：平成12（2000）年8月の開館から20年の節目を迎え、現在に至るまでの博物館の歩みや活動を振り返りながら、20年間で集まった資料の一部を、各研究員が選り出し、紹介した。

関連事業：シリーズ「この逸品連続講座」

9月12日「星野洋治コレクションと発掘された新潟県の旧石器時代遺跡」

12月19日「尾張藩銃士隊士の北越戊辰戦争従軍日記」

1月30日「雪の民具」

2月6日「鉄黒漆塗紺糸威異製最上胴具足」

2月13日「佐渡金銀山絵巻」

2月27日「越後産近世近代のやきもの」（当初1月9日の予定のところ、大雪により延期）
（さらに詳細は「Ⅱ-2（1）講座」の項参照）



エ 移動展覧会

移動展覧会は、館外にて当館の館蔵資料等を公開すべく開催先等とともに企画するもの。令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から実施しなかった。

オ 共催事業

他機関が主催する展覧会に当館が共催するものである。令和2年度は以下のとおり行った。

① 新潟県立歴史博物館友の会展覧会「第17回マイ・コレクション・ワールド、会員創作活動展“歴史をつくる、歴史からつくる”」

会 期：10月10日(土)～11月15日(日) 32日間

会 場：新潟県立歴史博物館 企画展示室

主 催：新潟県立歴史博物館友の会

観覧者数：1,690人

内 容：「マイ・コレクション・ワールド」は、市民コレクターからそのコレクションを出品していただき、広くコレクションという世界をご覧いただく展覧会。会員創作活動展「会員創作活動展“歴史をつくる、歴史からつくる”」は、歴史に関する題材による創作活動の成果を展覧。

② 火焰街道博学連携プロジェクト巡回展

「子ども縄文研究展2020～縄文のメッセージ・私のメッセージ～」

会 期：11月28日(土)～12月6日(日) 8日間

会 場：新潟県立歴史博物館 企画展示室

主 催：火焰街道博学連携プロジェクト・

火焰街道博学連携推進研究会・

信濃川火焰街道連携協議会

観覧者数：158人

内 容：長岡市立関原小学校、長岡市立深沢小学校、小千谷市立吉谷小学校、十日町市立中条小学校、十日町市立鑑島小学校が、「縄文」をキーワードに行った総合学習の成果を展示。



(3) 収集保管事業

ア 寄贈資料

寄 贈 者	件数	分野	資 料 名	点数
村山 詔平	1	歴史	村山詔平収集、戦争関係資料一式	1
岩野 笙子	1	歴史	戦争関係資料一式	1
小船井 修	1	歴史	小千谷の38豪雪（映像）DVD	1
明田川 常子	1	歴史	堀口大学筆ハガキ	1
江口 嘉夫	1	民俗	万力 一式	1
		民俗	消雪器具 一式	1
高橋 直久	1	民俗	簍	2
		民俗	雪帽子	1
		民俗	藁製品（名称不明）	2
柴山 知子	1	民俗	ネンネコ（綿入れ）	2
		民俗	ハンテン（綿入れ）	1
		民俗	子どもの着物（袷）	1
		民俗	ドテラ	1
		民俗	縮の着物（白）	1
		民俗	縮の着物（黒 紋付き）	1
		民俗	長着（綿入れ）	3
樺澤 みさと	1	民俗	ツヅラ	1
		歴史	和本等 一式	1
諸橋 不二彦	1	歴史	越後国絵図	1
若月 久明	1	民俗	鍬	6
		民俗	鋤	3
		民俗	藁すぐり	1
		民俗	苗舟	1
		民俗	苗箱（木製）	1
		民俗	苗箱（プラスチック製）	1
		民俗	除草機	2
		民俗	米刺	1
		民俗	スコップ	2
		民俗	肥柄杓	2
		民俗	肥桶	1
		民俗	蜜柑箱	1
		民俗	素麺箱	3
原 佑介	1	歴史	德利（故原賢次郎氏遺品 硫黄島よりの返還資料）	1
		歴史	茶碗	1
		歴史	ジュラルミンカップ	1
		歴史	椀（底に「原用」と刻む）	1
		歴史	バリカン	1
		歴史	箸 2膳	1
		歴史	鉛筆 3本	1
		歴史	飯盒（蓋上部にハラと刻む）	1
		歴史	コースター	1
		歴史	インク入れ	1
		歴史	煙草入れ	1
		歴史	腰かけ	1
野澤 良平	1	歴史	外套	1
		歴史	軍服（上衣）	1
		歴史	国民服（上衣）	1
		歴史	軍服（ズボン）	2
		歴史	フード	2
		歴史	ベルト	1
		歴史	体操服（上下）	1
		歴史	カバン	1
		歴史	小物入	1
		歴史	慰問袋	1

須田 作太郎	1	歴史	予科練制服 上衣（白）	1
		歴史	予科練制服 ブボン（紺）	1
		歴史	日章旗寄書	1
		歴史	海軍航空隊予科練習生心得	1
		歴史	裁縫箱	1
木川 忠一	1	歴史	除隊記念盃	3
樺澤 正人	1	歴史	予科練軍服（陸式上衣）	1
石井 エミ子	1	歴史	『噫 山本元帥』	1
樋口 晶子	1	歴史	『火焰土器』（松岡譲作）自家版・発行年不詳	1
大澤 正昭	1	歴史	ショルダーバッグ、防空頭巾、郵便、葉書など	1
渋谷 敦嗣	1	歴史	傷痍軍人職業再教育修業証（家兎養管理法、肉加工法、羊毛加工法）など	1
渡邊 弘道	1	歴史	最新商業算術 上巻 新商三年一組 渡邊一雄 など	1
加藤 栄好	1	歴史	アルバム、写真、記章など	1
服部 翼	1	歴史	服部竹治・入営歓迎幟	1
佐藤 宏太郎	1	歴史	八木沢番所関係資料	6
剣持 トシ	1	民俗	機道具など一式	1
		民俗	長着（単衣）	1
		民俗	「伝統の手織 一之貝紺」見本帳	1
佐藤 英八	1	民俗	金神除けのお札	1
吉川 徹	1	民俗	サイノカミー式	1
渡辺 公恵	1	民俗	御殿雛	1
合 計	27			101

イ 寄託資料

寄 託 者	件数	分野	資 料 名	点数
渡邊 正英	1	歴史	中世文書、掛軸、古文書等一式	1
大越 一也	1	歴史	大越キヨ関係資料	34
合 計	2			35

ウ 購入資料

資 料 名	点数
日本山海名物図会	1
俳家人名録	1
新潟真図	1

エ 資料貸出

貸 出 先	件数	資 料 名	点数	目 的
長岡市立科学博物館	1	国宝 威奈大村骨蔵器（復元模型）	1	特別展「八幡林遺跡と淳足柵」の展示資料とするため
		木簡 「沼足郡深江」（複製）	1	
		木簡 「沼足戸米」（複製）	1	
長岡市立科学博物館	1	馬高遺跡出土火焰型土器（A式2号）レプリカ	1	常設展示室「火焰土器」コーナーにおいて展示するため
津南町教育委員会	1	山下遺跡 土器	1	秋季企画展『千曲川—信濃川流域の縄文文化－火焰土器前夜の世界－』の展示資料とするため
		山下遺跡 土器片	5	
		山下遺跡 写真	1	
千葉県中央博物館	1	映像情報DVD「石器で木鉢を作る」「火炎土器の復元」「縄文人の顔を復元する」	1	令和2年度企画展「ちばの縄文－貝塚からさぐる縄文人のくらし－」の展示資料とするため
		講堂映像DVD「ジオラマ縄文人の世界ができるまで」「奥三面の縄文のくらし」	1	
長野市立博物館	1	上杉謙信并二臣像（常安寺様御寄託）	1	特別展「THE EXPO 善光寺～甲信越戦国物語」の展示資料とするため
		上杉謙信并二臣像（複製）	1	
		兜前立 ※画像のみ	1	
山梨県立歴史博物館	1	絵本著色上杉謙信並二臣像（新潟県指定文化財）	1	特別展「生誕500年 武田信玄の生涯」の展示資料とするため
		越後文書宝翰集（重要文化財）のうち（永禄4年）9月13日 上杉政虎感状（色部修理進宛）1通他、（永禄4年）9月13日 上杉政虎感状（安田治部少輔宛）1通他	2	
NPO 法人山本元帥景仰会	1	霊南坂海軍次官官舎スケッチ（長岡の歴史を伝える会寄託資料）	1	特別展「志を貫いた海軍次官の山本五十六」の展示資料とするため
		霊南坂海軍次官官舎平面図（長岡の歴史を伝える会寄託資料）	1	
合 計	7		21	

オ 資料特別利用

利 用 者 名	件数	資 料 名	点数	目 的
(有) 笠間書院	1	光り物 刷物	1	『病と闘う日本美術 (仮)』への掲載のため
NHK新潟放送局	1	光り物 刷物	1	番組撮影のため
田辺 洋夫	1	荒木常能氏寄贈鉄道関係コレクション 一式	1	鉄道史の調査研究のため
佐渡市	1	「佐州金銀山の図」のうち、「西三川砂金山稼方図」	1	旧西三川小学校笹川分校の展示パネルに使用するため
(株) エディキューブ	1	山本五十六元帥刀拵	1	『刀剣画報』6号「北陸・甲信越かたな旅」コーナー内で上記画像を掲載するため
		太刀 銘 弘次	1	
堀江 博	1	コレクション名 笹川コレクション 写真 北越西山油田高町鉱場	1	出版予定の「地下ガスによる火災」(仮)への掲載のため
十二 将斗	1	『蔵王遺跡・小谷地遺跡・平田遺跡』(佐渡市刊行) 掲載 出土石器・石製品 一式	1	研究のため
		『平田遺跡』(新潟県教育委員会刊行 所有は佐渡市・管理保管は新潟県歴史博物館) 掲載 出土石器・石製品 一式		
荒川 隆史	1	映像ライブラリー「青田遺跡」	1	申請者が講師を務める新潟大学集中講義「文化財保護と史跡整備」において学生に視聴させ、文化財の大切さを理解してもらうため
新潟県立図書館	1	光り物 刷物	1	無料配布する紙製ブックカバーに画像を利用するため
(株) はる制作室	1	常設展示 縄文人の世界 秋の広場(丸木舟作り) 写真	1	宝島社刊T J MOOK『日本の古代史 発掘・研究最前線』に掲載するため
新潟大学人文学部 片桐 昭彦	1	越後文書宝翰集	8	①新潟大学 web オープンキャンパス2020 人文学部における模擬講義(web視聴動画)及び②動画公開(史料紹介)において画像を公開するため
(株) 河出書房新社	1	光り物 刷物ほか	62	『まじないの文化史—日本の呪術を読み解く—』に図版として使用するため
(株) コミュニティネット	1	上杉謙信画像 ①②③④	1	以下の書籍等の挿絵として画像を使用するため ①Bio Booklet『戦国人物録 (仮称)』 ②学習ツール 楽しみながら学ぶ『戦国武将名言トランプ』 ③学習ツール 楽しみながら学ぶ『戦国合戦トランプ』 ④読むクリアファイル『上杉謙信年譜』
		上杉謙信書状 ④	1	
		春日山古城図 ④	1	
		上杉謙信公旗本備図 ④	1	
		上杉輝虎血判起請文 ④	1	
福井県年縞博物館	1	染型紙写真画像	15	企画展「シマシマが語る46億年の歴史」展示図録への掲載のため
TBSテレビ報道局	1	山本五十六・堀悌吉写真	1	令和2年8月16日放送予定JNNドキュメンタリー ザ・フォーカス内で利用。その後、TBS公式YouTubeで公開予定
加藤 雅喜	1	光り物 刷物	1	神奈川県湯河原町の地方新聞への投稿記事に掲載するため
新潟市歴史博物館	1	「正保越後国絵図」写真(部分)	1	企画展「潟のくらし」展 ガイドブック 並びに展示パネルに掲載するため
(株) テレビ新潟放送網	1	日章旗・出納・戦闘帽・骨箱覆い	4	夕方ワイド新潟一番3部内で放送のため
(株) 鈴屋出版	1	直江状	1	ムック『明智光秀と三英傑』の参考図版として掲載するため
特定非営利活動法人山本元帥景仰会	1	山本五十六・堀悌吉のツーショット写真	1	山本元帥景仰会機関紙『清風』第36号にて使用するため
(株) テレビ朝日	1	上杉謙信画像	1	番組内のクイズ問題に画像を使用するため

(有) 北越出版	1	光り物 刷物	1	『直江の津』2020-2号の「特集 災厄 先人たちは目に見えない災いとどう向き合ってきたか」に画像を利用するため
毎日新聞社福井支局	1	光り物 刷物	1	毎日新聞(デジタル版含む)紙上に掲載する報道記事(新型コロナウイルス感染症と古文書について)に画像を利用するため
(株) 吉川弘文館	1	越後文書宝翰集 色部氏文書のうち (永禄四年)九月十三日付け上杉政虎書状	1	山田邦明『上杉謙信』(吉川弘文館、人物叢書)の本文図版として画像を掲載するため
		(年未詳)二月十三日付け上杉早虎書状	1	
(一財) 魚沼市地域づくり振興公社	1	光り物 刷物	1	ストラップのイラストの説明書に利用するため
(株) ビスケ	1	上杉謙信像	1	ミュージカルDVD・Blu-Ray用のクイズに画像を利用するため
(株) コミュニティネット	1	①上杉謙信像	1	A 『2021年版 戦国手帳』(監修:小和田哲夫氏)の挿絵として画像を掲載するため(①)
		②上杉謙信書状(花押)	1	B 『2021年版 戦国の知識カレンダー』(監修:小和田泰経氏)の挿絵として画像を掲載するため(①②③)
		③大谷吉継覚書(花押)	1	C 読むクリアファイル『戦国家紋名鑑(仮称)』(監修:小和田泰経氏)の挿絵として画像を掲載するため(①)
(株) 天夢人	1	直江状	1	『週刊日本刀』第50号「刀剣人物伝/直江兼統」の参考図版として画像を掲載するため
(株) 天夢人	1	(永禄四年)九月十三日付け上杉政虎感状	1	ユーキャン『古文書入門』講座 早わかりビジュアル資料集に掲載するため
(株) TBSテレビコンテンツ制作局	1	上杉謙信画像	1	TBSテレビ「東大王」で川中島の戦いに関する問題を出題する際、解説において画像を利用するため
学校法人 河合塾	1	北越雪譜	1	大学受験用テキストに掲載のため 2020年度後期(高3・高卒生対象)「日本史写真資料集」
長岡市立科学博物館	1	長岡藩足軽分限帳	1	長岡藩足軽研究のため
福井県年縞博物館	1	染め型紙	1	令和2年度企画展の展示資料の調査をするため
		山着物	4	
十日町市博物館	1	二軒茶屋遺跡出土土偶の写真	1	十日町市博物館の常設展示パネルに掲示するため
公益財団法人角川文化振興財団	1	北越奇談	1	「荒俣宏の妖怪伏魔殿 2020」展でのパネル掲載、同展公式書籍『アラマタ妖怪入門之書(仮)』への掲載のため
十日町市博物館	1	村上市高平遺跡 三角とう形土製品(『にいがたの土偶』2011・21頁)	1	秋季特別展図録に掲載のため
		津南町道尻手遺跡 三角とう形土製品(『にいがたの土偶』2011・62頁)	1	
		上越市山屋敷Ⅰ遺跡 三角とう形土製品(『にいがたの土偶』2011・77頁)	1	
		上越市山屋敷Ⅰ遺跡 三角とう形石製品(『にいがたの土偶』2011・77頁)	1	
(株) レマン	1	色部氏正月料理の復元(展示室内写真)	2	『トランヴェール』2020年10月号に挿図として掲載するため またJR東日本HPに掲載するため
		越後文書宝翰集 色部氏文書第一巻	2	
(株) 碧水社	1	(永禄四年)九月十三日付け上杉政虎感状	1	『週刊 戦国の100人』第4号「上杉謙信」に掲載するため
(株) BEGIN	1	鉄黒漆塗紺糸威異製最上胴具足	1	全国テレビ東京系列番組「YOUは何しに日本へ?」の放送内にて画像を利用するため
(株) ベストセラーズ	1	直江状	1	『歴史人』2020年11月号の挿図として画像を掲載するため

朝日新聞出版	1	鎌倉將軍家政所下文	1	朝日新聞出版刊行の朝日文庫『武力による政治の誕生』本文に画像を掲載するため
魚沼市教育委員会	1	常設展示 縄文人の世界 冬の狩り 写真	1	食まち うおぬま「秋の陣」内「縄文フェス」パネル展示
		春の採集 写真	1	
		夏の海 写真	1	
		秋の広場 写真	1	
(株) 戎光祥出版	1	奥山庄・荒川保堺相論和与絵図	1	田中大喜編著『図説 鎌倉幕府』(戎光祥出版発行)に画像を掲載するため
清水 克彦	1	『火炎土器の研究』(2004 年発行、新潟県立歴史博物館編)所収 今福利恵「火炎土器文様からみる遺跡間関係」にかかる基礎データ *平成 12-16 年度総合研究「火炎土器様式の研究」成果	1	今福利恵論文の比較検証のため
堀江 博	1	昭和九年三月二十一日函館大火の惨状 松風小学校屋上より焼け跡を望む(笹川コレクション)	1	書籍『地下ガスによる火災』(仮)への掲載のため
特定非営利活動法人山本元帥景仰会	1	山本五十六関係資料 (長岡を創造した人々・その思想と歴史を伝える会 寄託資料)	1	山本五十六記念館の企画展示の検討のため
(株) 西遊旅行	1	常設展示 縄文文化を探る 火炎土器の世界 展示室写真	1	企画ツアー「信濃川火焔街道を行く」ホームページへの掲載のため
津南町教育委員会	1	高稲場遺跡の細石刃石器群	1	『千曲川—信濃川流域の先史文化』に掲載するため
諏訪部 寛栄	1	「恙虫記」 VHS ビデオ	1	調査研究のため
原 航	1	太刀 銘 弘次	1	論文記述に使用するための調査資料として、資料を熟覧するため
三条市	1	越後土産	1	「燕三条 工場の祭典」事業の公式ウェブサイト画像を利用するため
		北越商工便覧	1	
星野 正弘	1	長岡藩足軽分限帳	1	先祖確認調査のため
坂井 司	1	越後村松藩札	4	貨幣研究のため
(株) ワン・パブリッシング	1	北越雪譜 北高禅師勇気図	1	ムー3 月号本誌、電子版掲載のため
新潟県職員労働組合長岡支部	1	光り物 刷物	1	令和 3 年 1 月発行の組合誌新年号に掲載のため
新潟日報社	1	二十四輩順拝図会	1	新潟日報社発行 おとなプラスへの掲載のため
新潟大学人文学部 加賀谷 真梨	1	「正保越後国絵図」写真(部分)	1	『大学的新潟ガイド』への掲載のため
横浜市歴史博物館	1	小机城発掘調査時の西廓断面写真	1	『お城 EXP02020』におけるパネル展示及び紹介動画に使用するため
(株) NEXTEP	1	常設展示 縄文人の世界 春の採集展示写真	1	テレビ番組にて紹介するため
新潟県知事政策局	1	奥山庄・荒川保堺相論和与絵図	1	『新潟県のすがた』2021 に掲載するため
		上杉謙信像	1	
		越後文書宝翰集	1	
長岡市立中央図書館	1	越後文書宝翰集	1	長岡市史双書 No. 60 に掲載するため
(株) KADOKAWA	1	上杉景勝書状	1	『上杉景勝 (仮)』に掲載するため
(株) えすと	1	常設展示 縄文文化を探る 火炎土器の世界展示写真	1	テレビ番組にて紹介するため
合 計	63		175	

カ 資料保管環境

① 生物調査

館内での文化財害虫の生息、館内への侵入状況を調べるため、館内各所に粘着トラップを 250 箇所、フェロモントラップを計 17 箇所（タバコシバンムシ用「ニューセリコ」10 箇所、ジンサンシバンムシ用「パシニウム」3 箇所、ヒメマルカツオブシムシ用「ヒメマルカツオブシムシルアー」3 箇所、ノシメマダラメイガ用「ガチョン」1 箇所）、ライトトラップを 5 箇所設置し、毎月調査を行った。通年での調査結果は下記の通りである。

発見月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
昆虫目	シミ目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ゴキブリ目	0	0	3	0	7	2	1	0	0	0	0	0	13
	シロアリ目	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
	バッタ目	1	8	3	3	20	58	75	23	191	36	7	2	427
	チャタテムシ目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	甲虫目 カツオブシムシ	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	4	1	9
	甲虫目 キクイムシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	甲虫目 ヒョウホンムシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	甲虫目 シバンムシ	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3
	甲虫目 その他	1	8	33	11	11	10	5	8	11	1	0	2	101
	ハチ目	0	5	6	7	7	0	0	1	0	0	0	0	26
	ハエ目 ユスリカ・蚊等	77	57	25	41	51	30	34	5	43	57	2	11	433
	ハエ目 コバエ等	14	18	9	25	29	8	5	9	37	6	4	5	169
	チョウ目	1	0	1	4	1	6	2	1	4	3	5	0	28
	昆虫網その他	2	8	10	4	15	4	1	0	0	3	0	0	47
唇脚綱	オオムカデ目	0	2	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	5
	ゲジ目	9	18	20	13	10	24	12	20	7	2	1	2	138
	唇脚綱その他	0	0	6	14	0	0	1	0	3	0	0	0	24
蜘蛛型綱	クモ目	28	42	64	36	18	11	6	7	8	6	10	25	261
	ダニ目	0	0	37	11	0	0	0	0	0	0	0	0	48
	クモ型綱その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ほか	その他ダンゴムシなど	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
		133	167	243	171	171	155	142	74	306	117	33	48	1,760

令和 2 年度の調査結果を下記のとおり総括する。

通年捕獲実績の害虫種別に見ると、文化財加害害虫としては、(1) シロアリ目、(2) コウチュウ目カツオブシムシが主要種としてあげられる。その他の不快害虫としては、(1) バッタ目（カマドウマ・コオロギ）、(2) ゲジ目、(3) クモ目が主要種としてあげられる。捕獲数で最も多いグループは、バッタ目であった。

シロアリ目については、有翅虫発生時期に屋外で発生した有翅虫が出入り口周辺に侵入している状況であり、施設や文化財への影響はなかった。

カツオブシムシについては、出入り口付近などで捕獲され、日常の目視点検においては成虫が主に出入り口付近の窓の下で発見されている。ただし、いずれも外部からの影響を受けやすい場所における発見であり、成虫出現時期にほぼ限定され、外部からの侵入と考えられる。目視点検で発見される度、閉館後に殺虫剤の散布を行った。

バッタ目については、主にカマドウマであり、例年秋・冬の寒冷時期に越冬のために館内に侵入し、捕獲が増加する季節性の害虫であった。そのため、それらの害虫駆除を主な目的として、12 月末に館内殺虫消毒作業を行った。

ゲジ目・ハチ目（オオクロアリ・ヒメアリなど）・クモ目・その他（ダンゴムシ、ゴミムシなど）は、

捕獲されるポイントが出入り口周辺にほぼ限定されていて、大きな問題とはならなかった。

なお、ノシメマダラメイガについては、昨年度も常設展示室内で成虫2匹が捕獲されるなどしてきたため、害虫としてフェロモントラップを用いたモニタリングを継続してきた。結果として、本年度の館内での捕獲は確認されなかった。

② 空中浮遊菌（真菌）調査・付着菌調査

②-1 空中浮遊菌調査

特別収蔵庫及び収蔵庫2・3の空中浮遊菌（真菌）を調査するため、ピンホールサンプラーで各室内空気を200L吸引し、PDA培地・M40Y培地で培養して真菌数を調査した。M40Y培地は乾燥を好むカビに適した培地である。PDA培地・M40Y培地ともに、5月・8月・12月の調査において特別収蔵庫前室の菌数がやや多かった。いずれも扉の開閉時に廊下から空気が流入したためと考えられ、季節傾向の影響がうかがわれる。

②-2 付着菌調査

特別収蔵庫及び収蔵庫2・3の付着菌を調査するため、100 cm²の床面を綿棒で拭き取り、それをPDA培地・M40Y培地で培養して真菌数を調査した。特別収蔵庫前室においてPDA培地・M40Y培地とも5月・8月・12月に連続して確認されているが、いずれも菌数は少ない。

以上のように、特別収蔵庫前室の空中浮遊菌調査の結果以外は、年間を通じて少ない菌数である。また、付着菌の調査結果を見る限り、浮遊菌が落下し床に定着するような状況にはないと推定できる。こうした点から比較的良好な収蔵環境が維持されていると言える。調査結果は下記の通りである。

令和2年度 空中浮遊菌（真菌）調査・付着菌調査結果

PDA培地

測定箇所	5月11日		8月17日		12月14日	
	200L 吸引培地	1 m ³ あたりの真菌数	200L 吸引培地	1 m ³ あたりの真菌数	200L 吸引培地	1 m ³ あたりの真菌数
特別収蔵庫前室	12	60	5	25	3	15
特別収蔵庫	0	0	1	5	1	5
収蔵庫2	0	0	1	5	0	0
収蔵庫3	1	5	3	15	0	0

M40Y培地

測定箇所	5月11日		8月17日		12月14日	
	200L 吸引培地	1 m ³ あたりの真菌数	200L 吸引培地	1 m ³ あたりの真菌数	200L 吸引培地	1 m ³ あたりの真菌数
特別収蔵庫前室	6	30	20	100	33	165
特別収蔵庫	0	0	4	20	1	5
収蔵庫2	0	0	0	0	0	0
収蔵庫3	0	0	4	20	3	15

付着菌

採取箇所	5月11日		8月17日		12月14日	
	PDA培地	M40Y培地	PDA培地	M40Y培地	PDA培地	M40Y培地
特別収蔵庫前室	0	0	0	4	3	6
特別収蔵庫	0	0	0	0	0	1
収蔵庫2（1階右側）	0	0	0	1	2	1
収蔵庫2（1階左側）	0	0	0	0	0	1
収蔵庫2（2階）	0	1	0	0	0	1

③ 薬剤使用状況、館内殺虫、資料殺虫殺菌処理状況

館内及び資料から文化財害虫・菌を除去するため、以下のとおり館内殺虫および資料の殺虫殺菌処理を行った。

処理作業名	作業日	使用薬剤等	目 的 等
燻蒸室内燻蒸処理	4月13～16日	酸化エチレン・フルオロカーボン製剤（エキヒュームS）	新規収蔵資料および一時外に出していた資料を収蔵庫に収蔵するに際して、資料自体の虫害の防止、収蔵庫の環境維持のため殺虫・殺カビ処理を行う。
展示室殺虫作業	6月8日	ピレスロイド炭酸製剤（ブンガノン）	展示室の什器・備品・環境復元展示の殺虫のため
燻蒸室内燻蒸処理	7月13～15日	酸化エチレン・フルオロカーボン製剤（エキヒュームS）	新規収蔵資料および一時外に出していた資料を収蔵庫に収蔵するに際して、資料自体の虫害の防止、収蔵庫の環境維持のため殺虫・殺カビ処理を行う。
燻蒸室内燻蒸処理	10月12～15日	酸化エチレン・フルオロカーボン製剤（エキヒュームS）	新規収蔵資料および一時外に出していた資料を収蔵庫に収蔵するに際して、資料自体の虫害の防止、収蔵庫の環境維持のため殺虫・殺カビ処理を行う。
館内殺虫作業	12月29日	ピレスロイド炭酸製剤（ミラクンGX）	共用部の什器・備品の殺虫のため

④ 温湿度管理

館内の収蔵庫および企画展示室の温湿度について、各室の収蔵品や使用目的にあわせ、適正になるように努めた。とりわけ特別収蔵庫は年間を通して温度 21～23 度前後に制御し、湿度は 60%になるように留意した。企画展示室は、調湿剤を使用しながら展示資料によって適正な設定温湿度を調整した。

⑤ 館内の空気環境管理

a イオンクロマトグラフ法空気環境測定

8月27日に収蔵庫1・収蔵庫2のイオンクロマトグラフ法（IC法）による測定分析を行った。その結果、文化財に影響を与える酢酸、アンモニウムイオン成分は問題なかった。収蔵庫2については、ギ酸のイオン成分が昨年度の測定値より低下したものの、東京文化財研究所の推奨値をわずかに越えていることが判明した。今後の経過を観察し、状況に応じ適切に対応する予定である。

令和2年度 イオンクロマトグラフ測定結果一覧（8月27日）

測定箇所	酢酸 ppb	ギ酸 ppb	アンモニア ppb
特別収蔵庫 1階中央	33.9	5.99	7.57
特別収蔵庫 1階左奥	34.3	6.14	7.6
特別収蔵庫 1階吸込口	42.6	8.18	9.36
特別収蔵庫 2階吹出口	40.2	7.32	8.56
収蔵庫 2	69.2	11.9	15.8

b 活性炭フィルター交換

特別収蔵庫、収蔵庫2、収蔵庫3および企画展示室の適切な空気環境を維持するため、7月に活性炭フィルターを交換した。

(4) 調査研究事業

ア 事業主旨

新潟県の歴史及び民俗並びに縄文文化に関する県民の教養を高め、県民の文化的・学術的活動を支援するため、全国的・世界的視野から総合的に、資料に関する技術的及び専門的な研究を行っている。

なお、本事業は他事業と関連し、博物館事業全体を支えるものである。他事業に結実した成果は各項目を参照していただきたい。

イ 総合研究

博物館の事業活動に寄与するため、博物館内外の人材を集め、総合的な研究目的を掲げて行う研究である。令和2年度には、以下のとおり行った。

① 越後文書宝翰集の研究（3年計画の1年目）

代表者：前嶋 敏

新潟県の中世史を研究する上においてきわめて重要な資料である当館所蔵の国指定重要文化財「越後文書宝翰集」全44巻727通のうち、『色部氏文書』Ⅳ・『中条氏文書』・『築地氏文書』の刊行を目指して、史料の見直しを行う。

当該年度は3年計画の1年目にあたり、『色部氏文書』Ⅳを刊行した。

② 近世産業絵巻の研究（3年計画の3年目）

代表者：渡部浩二

近世以降に新たに誕生した「産業絵巻」（農耕、林業、捕鯨・水産、鉱山などの産業に関する一連の工程を描いた絵巻）の所在と概要を把握するとともに、制作の意図や受容者、社会背景などを明らかにし、それらを日本の絵巻文化史全体のなかに位置付ける。

本年度は産業絵巻の成立事情を探るため、近世の産業そのものに対する関心の高まりの時期やそれに付随して制作された書物や絵画などに関する調査も引き続き行った。

ウ 個別研究

専門的業務に従事する研究員が日常的に研鑽を積み、また、博物館の事業活動に寄与するため、個別の研究目的を掲げて行う研究である。令和2年度には、各自の日常的な研鑽・調査とともに、以下のテーマ研究を行った。

① 新潟県域近世近代窯業址の研究（西田泰民）

近世近代の県内窯業について、かつて石川秀雄氏が著作にまとめたが、その後に続く研究はない。また民芸運動の影響で複数のコレクターの収集品は世代交代で散逸する危機にある。産業史として短期間ながらも勃興した新潟県内の窯業研究は重要でありながら、窯所在地すら不明となっている。そこで現地踏査を行い、窯業址の比定を進めた。あわせて館蔵品及び比定地採集品について蛍光X線分析を行い、各窯製品の元素組成を検討した。

② 小規模展覧会におけるガイド大系の実践的研究（浅井勝利）

巡回展を含む大規模な展覧会を除き、パネル解説のみで、音声ガイドをはじめとするインタラクティブなものがなく、不満を寄せられることも多い。過去に無線環境等を活用した簡易型展示ガイドシステムの試したこともあるが、ガイド大系として追求したものではなかった。そこで当該年度に計画している館収蔵品を公開する小規模な展覧会をサンプルとして、効果的な解説大系を検討する実践的研究を行った。

③ 博物館における多文化共生に関する研究（山本哲也）

博物館における社会的包摂（ソーシャル・クルージョン）の理解のため、「多文化共生」の観点から現状を整理して実現に向けた方策の提案を行う。そのひとつとして令和2年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域と共働した博物館創造活動支援事業）を得て、「守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～」事業（実行委員会中核館＝新潟県立歴史博物館）を実施した。加えて国内外の「多文化共生」の先行研究・先行実践事例を渉猟した。

④ 考古資料の説明に関する博物館展示の実践的研究（宮尾亨）

現代社会の中で考古資料が用いられる場面を検討するために、考古学研究以外の場面で用いられる考古資料に関するデータベース構築を行っている。そのデータベース更新を進め、個別事例の考察を行った。当館を含め博物館では考古資料を歴史記述の物的証拠として取り扱うことが多い。しかし、考古資料を美術品として評価し、展示する博物館では考古学的証拠として判断していることを度外視している場合も多い。そこで展示目的にかかわらず必要な考古資料の説明を検討した。

⑤ 寒冷地である越後・佐渡の木綿受容と地域差について（陳玲）

越後・佐渡は木綿栽培不適地なため、木綿は古手として流通し、衣生活に取り入れていった。その過程で、古手木綿がどのように利用されてきたか検討した。どのような衣料品に再生され、またそれらがどのような技術的背景をもって取り扱われていたか調べ、越後・佐渡における地域差、その差を生み出す背景を考察した。また、越後・佐渡の各地で、わすかに知られる木綿栽培の実態を精査し、寒冷地における木綿の受容について検討した。

⑥ 佐渡金銀山扇面に関する研究（渡部浩二）

江戸時代の佐渡金銀山に関連する絵画資料として「佐州金銀山敷内稼方之図」扇面（栃木県・那珂川町馬頭広重美術館所蔵）がある。江戸時代の鉱山文化の発信に佐渡金銀山絵巻が寄与したこと、その前提として佐渡金銀山はそのような発信力を伴う重要な鉱山があったことを踏まえ、これまで佐渡金銀山絵巻の研究を継続してきた。その研究成果に基づいて、「佐州金銀山敷内稼方之図」扇面の場面構成、および絵師を、佐渡金銀山絵巻のそれと比較して検討を加えた。

⑦ 色部氏伝来文書の研究（前嶋敏）

新潟県中世史研究の深化を推し進めるために、当館所蔵の国指定重要文化財「越後文書宝翰集」（全44巻、727通、国指定重要文化財）は、越後地域に盤踞した18の武将の家に伝来した一大古文書群である。そのなかで「雑文書」と名付けられた文書群（1巻20通）について、越後文書宝翰集所収の他文書との関係、その伝来の文書群との関係を検討し、日本に残る中世文書群にあって、特異な一体性を示す越後文書宝翰集の再評価に努めた。

⑧ 「彌彦神社徴古館」構想の復元（田邊幹）

彌彦神社には「越佐徴古館」に展示するために収集（奉納）された資料が残されているものの、未整理のために、その他の多数の奉納物と混在している。そこで、「越佐徴古館」に関する文書から、「越佐徴古館」の展示資料を再構成し、「越佐徴古館」構想を復元する。「越佐徴古館」構想は明治29年（1896）の大洪水「横田切れ」からの復興を企図した側面があり、地域の災害復興にかかる博物館構想のあり方を検討できる。彌彦神社に残された奉納物について精査を進めた。

⑨ 盆行事と葬送における先駆樹木等の利用 - 新潟県東蒲原郡をフィールドとして - （三国信一）

元来、植物の霊性については、常緑や大樹、または食用という要素に起因すると説明されがちであった。しかし、先駆樹木の研究により、先駆けて芽を出し急生長するような生態にも霊性が認識されてき

たことが明らかとなった。新潟県域の盆行事や葬送においても先駆樹木が使われているが、越後と佐渡で樹種の傾向が異なっており、前者には東日本的傾向が、後者には西日本的傾向が、それぞれ確認されつつある。今年度の個別研究では、東蒲原郡の盆行事と葬送における先駆樹木等の利用事例を加えた。

⑩ 新潟県域における土器出現期の研究（橋詰 潤）

新潟県域の土器出現期にかかる研究に寄与するため、長岡市立科学博物館所蔵の発掘資料、並びに新潟県立歴史博物館所蔵の星野洋治コレクション中の小瀬ヶ沢洞窟採集資料の基礎的検討を行った。特に棒状尖頭器あるいは断面三角形錐と呼称される石器を中心に、石器製作技術及び使用方法にかかる観察所見をまとめた。小瀬ヶ沢洞窟は、縄文文化開始期における重要な位置を占める遺跡として、その評価を明確化した。

⑪ 海藻の分類に関する民俗学的研究（大楽和正）

海藻エゴノリをめぐる漁撈とその商品流通、あるいは食文化について研究を進めている。エゴノリは生物学上の和名で、紅藻綱のイギス目イギスコエゴノリ属（学名は *Campylaephora hypnaeoides*）に分類される。しかし、人びとの生活世界で「エゴ」や「イゴ」と呼ばれ、認知されている海藻はこの分類の範疇に収まらない。そのため、生物学的な分類を視野に入れながら、地域の人びとがそれぞれ独自に海藻を分類し、命名する営為を民俗学的に検討した。

エ 科学研究費補助金等による研究

研究員それぞれの自由かつ柔軟な発想に基づく学術研究を、科学研究費補助金（以下、科研費と記す）等を得て公務として行っている。令和2年度に採択された研究課題は、以下のとおりである。

① LIBSを用いた材質研究

科研費 基盤研究C（18K01100）平成30 - 32年度（平成30 - 令和2年度）

研究代表者：西田泰民

② 近世産業絵巻の基礎的研究

科研費 基盤研究C1（19K00969）平成31 - 33年度（令和元 - 3年度）

研究代表者：渡部浩二

③ 中近世における武家文書群の伝来

科研費 基盤研究C1（16K03033）平成28 - 31年度（平成28 - 令和元年度）（令和2年度延長）

研究代表者：前嶋敏

④ 史資料原本調査を中心とした中世文書群の伝来に関する研究

科研費 基盤研究C1（20K00953）令和2 - 5年度

研究代表者：前嶋敏

⑤ 「越佐徴古館」構想の復元を通じた「横田切れ」水害被災地の復興

科研費 基盤研究C1（20K01133）令和2 - 5年度

研究代表者：田邊 幹

⑥ 博物館から考える民俗学の実践的応用

科研費 基盤研究C1（18K01206）平成30 - 34年度（平成30 - 令和4年度）

研究代表者：大楽和正

- ⑦ 本州中央部の大規模遺跡の再検証に基づく更新世終末の動物資源利用行動の評価
 科研費 基盤研究 C (20K01101) 令和 2-5 年度
 研究代表者：橋詰 潤
- ⑧ 土器制作技術と植物混和材
 科研費 学術変革 A (20H05812) 令和 2-6 年度
 研究分担者：西田泰民
 (研究代表者：阿部昭典 千葉大学大学院人文科学研究院 准教授)
- ⑨ 越後縄文人の食性変化と多雪化の関係を明らかにする研究
 科研費 基盤研究 B1 (20H01344) 令和 2-5 年度
 研究分担者：宮尾亨
 (研究代表者：吉田邦夫 東京大学 総合博物館)
- ⑩ 日本列島における鷹・鷹場と環境に関する総合的研究
 科研費 基盤研究 A 1 (16H01946) 平成 28-32 年度 (平成 28-令和 2 年度)
 研究分担者：渡部浩二
 (研究代表者：福田千鶴 九州大学基幹教育院 教授)
- ⑪ 中世・近世在地文書の様式・機能の変遷と中世文書群の構造的変容に関する研究
 科研費 基盤研究 B1 (17H02390) 平成 29-32 年度 (平成 29 - 令和 2 年度)
 研究協力者：前嶋敏
 (研究代表者：坂田聡 中央大学文学部 教授)
- ⑫ 最終氷期における中部高地の景観変遷と黒曜石資源開発をめぐる人間-環境相互作用
 科研費 基盤研究 B 1 (19H01345) 平成 31-34 年度 (令和元-4 年度)
 研究分担者：橋詰潤
 (研究代表者：島田和高 明治大学博物館 学芸員)
- ⑬ 栃尾紬アーカイブの構築
 令和 2 年度貞明皇后蚕糸記念科学技術研究助成
 共同研究者：陳玲・大楽和正

オ 自主企画の学術研究出版物 (図録・紀要・報告書等)

- ① 『新潟県立歴史博物館研究紀要』第 22 号 (令和 3 年 3 月 25 日) A 4 判 138 頁 モノクロ・カラー 1,500 部
 編集 新潟県立歴史博物館
 発行 新潟県立歴史博物館
 [目次]
【研究論文】
 鏡えごと鏡てんー盆行事にみる海藻食ー (大楽和正) 1~35 頁
 1930 年代日本の個人経営水族館設立と地域社会
 ー瀧榮六郎・直江津水族館を事例としてー (佐藤和輝) 37~60 頁
【研究ノート】
 新潟県内近世近代窯業址について (西田泰民) 61~69 頁

新潟県内の水族館に関する覚書（２）	
ー 柏崎に所在した天然水族館・補遺ー（山本哲也）	71～81 頁
新潟県立歴史博物館における IPM（総合的有害生物管理）について 3（三国 信一）	83～93 頁
【資料紹介】	
明治七年・新潟博覧会の目録（山本哲也）	117～124 頁（一一～一八頁）
「佐州金銀山敷内稼方之図」扇面について（渡部 浩二）	125～134 頁（一～一〇頁）
【文献目録】	
2021 年新潟県地域史関係文献目録（新潟県地域史研究ネットワーク事務局）	95～115 頁

- ②『越後文書宝翰集 色部氏文書 IV』（令和３年３月）A４判 83 頁 カラー 750 部
編集 矢田俊文・片桐昭彦・新潟県立歴史博物館（前嶋敏）
発行 新潟県立歴史博物館

〔目次〕

はじめに	
図版編	
色部氏文書第十巻	8 頁
解説編	
色部氏伝来中世文書の現状について 前嶋 敏	32 頁
各文書翻刻・解説	42 頁
主要参考文献一覧	81 頁

カ 専門書・専門誌への論文等その他年間執筆一覧

氏 名	タイトル	出 典	発 行	発 行 日	頁
西田泰民	「新潟県内近世近代窯業址について」	『新潟県立歴史博物館研究紀要』第 22 号	新潟県立歴史博物館	3 月 25 日	61～69 頁
浅井勝利	新潟県地方史研究の動向	『信濃』72-7	信濃史学会	7 月 20 日	43～44 頁
山本哲也	瀧榮六郎の水族館思想	『博物館学雑誌』45-2	全日本博物館学会	4 月 30 日	29～36 頁
山本哲也	博物館が本来なすべきことを考えさせる 3 冊 『こどもホスピス 限りある小さな命が輝く 場所』『メイク・ア・ウィッシュ 夢の実現が人 生を変えた』『主人公はいつも君 メイク・ア・ ウィッシュで夢をかなえた子どもたち』	『学会ニュース』132	全日本博物館学会	4 月 30 日	9～10 頁
山本哲也・ 武井二葉	1900 年代前半の日米英における視覚しょうがい 児教育と博物館	『博物館学雑誌』46-1	全日本博物館学会	10 月 31 日	103～110 頁
山本哲也	展覧会『博覧会の世紀 1851-1970』のご案内	『学会ニュース』135	全日本博物館学会	1 月 31 日	11～12 頁
山本哲也	日本の博物館は、博覧会から始まった！？	『博覧会の世紀 1851-1970』	青幻舎	2 月 20 日	70～71 頁
山本哲也	幻の博覧会は、万博ではなかった	『博覧会の世紀 1851-1970』	青幻舎	2 月 20 日	124～125 頁
山本哲也	新潟県内の水族館に関する覚書（２）ー 柏崎に 所在した天然水族館・補遺ー	『新潟県立歴史博物館研究紀要』第 22 号	新潟県立歴史博物館	3 月 25 日	71～81 頁
山本哲也	明治七年・新潟博覧会の目録	『新潟県立歴史博物館研究紀要』第 22 号	新潟県立歴史博物館	3 月 25 日	117～124 頁
山本哲也	昭和初期における博物館の建築計画に関する 講演録(1)一岸田日出刀「博物館の建築計画」 ー	『博物館学雑誌』46-2	全日本博物館学会	3 月 31 日	117～129 頁
宮尾 亨	信濃川下流域の土器群ー新潟県長岡市柿町山 下遺跡出土土器群ー	『火焰土器前夜の様相ー五丁歩土器 の世界ー予稿集』津南学叢書第 39 輯	津南町教育委員会	10 月 23 日	3～9 頁
渡部浩二	新潟県地方史研究の動向	『信濃』72-7	信濃史学会	7 月 20 日	46～48 頁
渡部浩二	越後国村上藩主松平直矩の鷹と鷹狩	福田千鶴・武井弘一編『鷹狩の日本史』	勉誠出版	2 月 25 日	139～148 頁
渡部浩二	「佐州金銀山敷内稼方之図」扇面について	『新潟県立歴史博物館研究紀要』第 22 号	新潟県立歴史博物館	3 月 25 日	125～134 頁
前嶋 敏	(監修) 真宗佛光寺派新潟教区『清傳寺文書』 編集委員会『越後の願生寺安心事件ー清傳寺 文書群ー』		真宗佛光寺派新潟教区	5 月 20 日	1～200 頁
前嶋 敏	清傳寺所蔵改派関係文書について	真宗佛光寺派新潟教区『清傳寺文書』 編集委員会編『越後の願生寺安心事件 ー清傳寺文書群ー』	真宗佛光寺派新潟教区	5 月 20 日	172～177 頁

前嶋 敏	黒田宮村菅河家文書の形成	坂田聡編『古文書の伝来と「歴史」の創造』	高志書院	12月10日	329～354頁
前嶋 敏	(編集) 矢田俊文・片桐昭彦・新潟県立歴史博物館編『越後文書宝翰集 色部氏文書Ⅳ』		新潟県立歴史博物館	3月25日	1～84頁
前嶋 敏	色部氏伝来中世文書の現況について	矢田俊文・片桐昭彦・新潟県立歴史博物館編『越後文書宝翰集 色部氏文書Ⅳ』	新潟県立歴史博物館	3月25日	32～41頁
田邊 幹	歴史の眼 「明治一五〇年」の総括(5)地域の/地域からの「明治一五〇年」、新潟での取り組み	『歴史評論』844	歴史科学協議会	8月	66～74頁
三国信一	新潟県立歴史博物館における IPM (総合的有害生物管理) について3	『新潟県立歴史博物館研究紀要』第22号	新潟県立歴史博物館	3月25日	83～93頁
橋詰 潤	アムール川下流域の土器出現期	季刊考古学・別冊 32 上黒岩岩陰と縄文草創期	雄山閣	5月	90～94頁
橋詰 潤	更新世末の狩猟具利用の変化	季刊考古学・別冊 32 上黒岩岩陰と縄文草創期	雄山閣	5月	116～120頁
橋詰 潤	特集「環日本海北部地域における土器出現期の様相」の趣旨	『物質文化』100	物質文化研究会	6月	1～3頁
橋詰 潤	アムール川下流域における土器出現期研究の現状と課題	『物質文化』100	物質文化研究会	6月	21～38頁
橋詰 潤	狩りの道具の変化からみえる動物資源への適応	『多摩のあゆみ』179	多摩中央信用金庫	8月	34～51頁
橋詰 潤	本州中央部における更新世末の大形両面加工尖頭器	『季刊考古学』153	雄山閣	10月	42～46頁
大楽和正	かて飯ーウツギの利用を中心にー	『高志路』416	新潟県民俗学会	5月17日	40～43頁
大楽和正	えごをめぐる飢えの記憶ー西日本のえご食調査からー	『高志路』416	新潟県民俗学会	5月17日	57頁
大楽和正	新潟県における盆の砂盛り	『民俗』252	相模民俗学会	5月	5～11頁
大楽和正	村松町の間魔堂と二十村郷の石仏	『すとーん・さーくる』109	新潟県石仏の会	7月25日	2頁
大楽和正	堆肥と肥穴	『高志路』417	新潟県民俗学会	8月17日	42～46頁
大楽和正	鳥取のエゴノリ採取具	『民具マンスリー』53-8	神奈川大学日本常民文化研究所	11月	21～24頁
大楽和正	鏡えごと鏡てんー盆行事にみる海藻食	『新潟県立歴史博物館研究紀要』第22号	新潟県立歴史博物館	3月25日	1～35頁
大楽和正	修那羅山の石仏を歩く	『すとーん・さーくる』110	新潟県石仏の会	3月	大楽和正
大楽和正	新潟の“えご”を未来へー越後えご保存会と博物館学芸員の挑戦ー	『大学的新潟ガイド』	昭和堂	3月30日	4～5頁

キ 調査報告書・辞典・参考書等への年間執筆一覧

氏 名	タイトル	出 典	発 行	発 行 日	頁
山本哲也	全国の聾学校・聴覚特別支援学校へのアンケート調査	「守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～」事業実行委員会編『守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～2020年度 事業報告書』	「守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～」事業実行委員会	3月31日	52～54頁
山本哲也	2年目の成果と今後の展望	「守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～」事業実行委員会編『守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～2020年度 事業報告書』	「守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～」事業実行委員会	3月31日	108～115頁

ク 一般書・一般雑誌・新聞等への年間寄稿一覧

氏 名	タイトル	出 典	発 行	発 行 日	頁
浅井勝利	「沼垂城」木簡発見から三十年ー八幡林官衙関連遺跡	NIC ながおか通信:そいがあて5月号	新潟日報・長岡販売店グループ	5月15日	3面
山本哲也	寺泊の初代水族館の謎を探る	NIC ながおか通信:そいがあて6月号	新潟日報・長岡販売店グループ	6月15日	3面
宮尾 亨	コラム「火焰型土器と王冠型土器」	『発掘された日本列島2020新発見考古速報』文化庁編	共同通信社	6月4日	36頁
宮尾 亨	愛すべきミュージアムグッズ OMOSHIROI BLOCK SHAPE 国宝合掌土偶	ミュゼ Musee Vol.125	アム・プロモーション	6月25日	32頁
宮尾 亨	馬高遺跡とストーンヘンジ	『寶徳』180 寶徳大社社報 夏号	寶徳大社	7月30日	8～9頁
渡部浩二	にいがたの一冊 森山武著「雪国を江戸で読む 近世出版文化と「北越雪譜」	新潟日報朝刊	新潟日报社	9月20日	16面
橋詰 潤	趣味っていつからあるの？	フリーダム2020	新潟ビジネス専門学校	11月	4頁
大楽和正	えごは新潟を代表する食文化	CARREL Vol.317 9月号	新潟日報サービスセンター	8月20日	60頁
大楽和正	えごリンピック2020によせて	NIC ながおか通信:そいがあて11月号	新潟日報・長岡販売店グループ	11月15日	3面

ケ 学会発表等一覧

氏 名	タイトル	学会・講演会名	会 場	期 日	備 考
西田泰民	火炎土器の用途分析(2)	日本文化財科学会第 37 回大会	オンライン	9 月 5 日	
西田泰民	馬高遺跡周辺土壌の理化学特性と火焔型土器の胎土適性	日本ペトロロジー学会 2020 年度大会	オンライン	3 月 5 日	
山本哲也	守れ！文化財―博物館外所在の資料への理解と保存・継承の課題―	全日本博物館学会第 46 回研究大会	オンデマンド	1 月 30 日～ 2 月 7 日	
陳 玲	新潟県下布関係資料のアーカイブ化構想の提案―山崎コレクションの資料整理と研究をケーススタディとして―	令和 2 年度新潟県民具学会研究会	新潟県立博物館講堂	2 月 4 日	
三国信一	新潟県民俗学会旧蔵民具コレクションの活用に向けた再整理作業	令和 2 年度新潟県民具学会研究会	新潟県立博物館講堂	2 月 4 日	
橋詰 潤	環日本海北部地域における土器出現器へアムール川下流域を中心に～	シンポジウム／資源環境と人類 2020 旧石器から縄文へ―中部日本の地域の様相―	オンライン	12 月 12 日	

コ 高等教育機関（大学等）への年間講師派遣一覧

氏 名	科 目 名	出 講 先
西田泰民	技術から見た歴史探究	長岡技術科学大学
西田泰民	文化財学概論	長岡造形大学
西田泰民	文化財と歴史で探る地域の社会と文化 I	新潟大学
西田泰民	自然人類学	新潟県立看護大学
浅井勝利	博物館情報・メディア論	長岡造形大学
浅井勝利	地域から文化を考える	新潟大学
山本哲也	博物館教育論	長岡造形大学
山本哲也	博物館教育論	新潟産業大学
渡部浩二	技術からみた歴史探究	長岡技術科学大学
渡部浩二	文化財と歴史で探る地域の社会と文化 I	新潟大学
渡部浩二	近世越後諸地域の歴史と社会	新潟大学
前嶋 敏	技術からみた歴史探究	長岡技術科学大学
前嶋 敏	文化財学概論	長岡造形大学
前嶋 敏	文化財と歴史で探る地域の社会と文化 I	新潟大学
田邊 幹	地域文化論	長岡造形大学
三国信一	日本の伝統芸能	新潟産業大学
大楽和正	博物館資料保存論	長岡造形大学
大楽和正	文化財学概論	長岡造形大学
大楽和正	日本の伝統芸能	新潟産業大学

サ ホームページによる研究内容の公開

浅井勝利：個別研究成果（新潟県内出土文字資料データベース）を公開

<http://member.nbz.or.jp/asai/index.html>

西田泰民：文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 B「日本における稲作以前の主食植物の研究」の成果を公開

<http://www.asahi-net.or.jp/~zh4y-nsd/starchhp/stitle.html>

宮尾 亨：文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 C「博物館における縄文食プログラム策定の基礎資料収集及び新分析手法の開発」の成果を公開

<https://ameblo.jp/niigataarekihaku/>

<http://sites.google.com/site/torum01/jomon-foods>

シ 編集に参画した学術研究出版物（図録・紀要・報告書等）

① 『見るだけで楽しめる！ まじないの文化史 日本の呪術を読み解く』（令和2年5月30日）

A5判 119頁 カラー

監修 新潟県立歴史博物館

執筆 浅井勝利・三国信一・渡部浩二・前嶋 敏

発行 河出書房新社

〔目次〕

はじめに	6 頁
序章 わたしたちは「呪術」に囲まれている!?	9 頁
第1章 呪いの古代史—奈良平安時代呪詛事件ファイル	15 頁
第2章 呪いのかたち—出土品から見る呪術	39 頁
トピックス 妖怪の絵で疫病除け?	57 頁
トピックス 現代に続く儀式「夏越の祓」	58 頁
トピックス おふだにねがいを—七夕の短冊	66 頁
第3章 呪文の言葉は急々如律令—呪術の背景にあるもの	67 頁
トピックス まじないの秘書	80 頁
第4章 生きている呪術—境界とおふだ	81 頁
トピックス 魔除けとしての動物のおふだ	99 頁
トピックス 「さんまいのおふだ」—昔話の中のおふだ	100 頁
第5章 願をかける—様々なおふだのかたち	107 頁
おわりに	114 頁

② 「守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～」事業実行委員会編

『守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～2020年度 事業報告書』（令和3年3月31日）

A4判 120頁 カラー 1,500部

編集 山本哲也

発行 「守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～」事業実行委員会

〔目次〕

守れ！文化財！—みんなの合言葉となることを祈って—「ごあいさつ」にかえて	1 頁
第1章 コロナ禍での試行	
コロナ禍の聾学校経営	4 頁
地方博物館における新型コロナウイルス感染拡大防止対策の現状	10 頁
第2章 活用と保存と	
学校資料の保存と活用を考える2	
—京都府立聾学校でのワークショップ「箱の館：ちいさな学芸員のミュージアム」—	16 頁
京都盲啞院ワークショップ2020「展覧会」	26 頁
京都府立聾学校の資料保存～昨年度の整理作業報告と今後の課題～	30 頁
令和2年度 旧新潟県立高田盲学校の資料調査	33 頁
リモートワーク時代の調査と撮影について	
既存ソリューションのみで迅速な環境構築	36 頁
第3章 モノと向き合う	
高田盲学校資料の紹介—黎明期の「訓嚙学校」入校願書—	42 頁
京都盲啞院の資料について—絵画教育とその資料—	44 頁
全国の聾学校・聴覚特別支援学校へのアンケート調査	52 頁
第4章 さらに深化を求める	
太陽の家と中村裕—太陽ミュージアムを訪ねて—	56 頁

東京 2020 大会に向けた、パラリンピック関連資料の展望	66 頁
義肢の歴史とリハビリテーション	72 頁
障害者と戦争	78 頁
第 5 章 学びを深める	
モノの保存と継承－蒐集と保存、研究と活用をめぐって－	82 頁
第 6 章 次へ	
2 年目の成果と今後の展望	108 頁
資料編	
聾学校・聴覚特別支援学校一覧	
アンケート調査票	

ス 研究協力一覧

協力者	協力事業	協力先	期間
西田泰民	「文化財科学」編集委員	日本文化財科学会	
西田泰民	長岡市文化財保護審議委員	長岡市教育委員会	4 月 1 日～3 月 31 日
浅井勝利	木簡解読	加茂市教育委員会	12 月 3 日
山本哲也	博物館研究編集委員	日本博物館協会	
山本哲也	好古家ネットワークの形成と近代博物館創設に関する学際的研究	國學院大学博物館	
山本哲也	石碑拓本採取	十日町市	12 月
宮尾 亨	津南町農と縄文の体験実習館なじもん「千曲川－信濃川流域の縄文文化－火焔土器前夜の世界」館外研究員	津南町教育委員会	
陳 玲	長岡造形大学特別研究「栃尾紬アーカイブの構築」共同研究員	長岡造形大学	4 月 1 日～3 月 31 日
渡部浩二	日本鉱業史研究会理事	日本鉱業史研究会	
前嶋 敏	中央史学会評議員	中央史学会	
田邊 幹	地域における歴史文化研究拠点の構築	人間文化研究機構	
橋詰 潤	日本旧石器学会ニュースレター委員	日本旧石器学会	平成 28 年 6 月～令和 2 年 6 月
橋詰 潤	新潟県考古学会役員	新潟県考古学会	
橋詰 潤	ジオパーク支援委員会委員	日本第四紀学会	
大楽和正	長岡造形大学特別研究「栃尾紬アーカイブの構築」共同研究員	長岡造形大学	4 月 1 日～3 月 31 日
大楽和正	日本民俗学会評議員	日本民俗学会	
大楽和正	日本民具学会評議員	日本民具学会	
大楽和正	新潟県民俗学会理事	新潟県民俗学会	
大楽和正	新潟県石仏の会事務局広報委員	新潟県石仏の会	
大楽和正	新潟県民具学会事務局	新潟県民具学会	

セ 展示等協力

協力者	協力事業	協力先	期間
宮尾 亨	田沢・壬遺跡保存活用計画策定委員	十日町市教育委員会	令和 2 年 12 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
陳 玲	特別企画「栃尾の手織物と絹文化」	栃尾の手織物と絹文化研究会	8 月 18 日～11 月 23 日
渡部浩二	歴史の道八十里越調査保存整備委員会委員	三条市教育委員会	平成 31 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日
前嶋 敏	津南町今井城保存整備委員会	津南町教育委員会	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
田邊 幹	伝統館運営委員	阪之上小学校	令和 1 年 8 月～
田邊 幹	山本五十六記念館展示企画委員	山本元帥景仰会	1 月～
橋詰 潤	日本ジオパーク委員会委員	日本ジオパーク委員会	4 月～
橋詰 潤	黒姫山共同開発に対する学術調査委員会委員	糸魚川ジオパーク協議会	6 月～
橋詰 潤	国際黒曜石会議学術運営部会委員	白滝ジオパーク推進協議会	6 月～
橋詰 潤	特別展「氷期の狩人は黒曜石の山をめざすー明治大学の黒曜石考古学ー」	明治大学博物館	会期令和 2 年 10 月 15 日～令和 3 年 1 月 27 日
大楽和正	特別企画「栃尾の手織物と絹文化」	栃尾の手織物と絹文化研究会	令和 2 年 8 月 18 日～11 月 23 日
大楽和正	えごリンピック 2020 プロジェクトメンバー	越後えご保存会	平成 30 年 1 月～

ソ 講演等一覧

講演者	講演タイトル	講座名等	会場	期 日
浅井勝利	まじないの文化史	新潟県民俗学会談話会	まちなかキャンパス長岡	10月18日
浅井勝利	新潟の温泉をひもとく	白根ロータリークラブ	サルナート吉運堂	3月18日
宮尾 亨	(シンポジウムパネラー)	火燭土器前夜の様相―五丁歩土器の世界―	津南町文化センター	10月24日
渡部浩二	歴史の道八十里越	三条東公民館シニア講座	三条東公民館	10月15日
前嶋 敏	柏崎の武将と越後上杉氏	にいがた連携公開講座 2020	柏崎市市民プラザ	11月7日
前嶋 敏	(シンポジウムパネラー)	新潟県考古学講演会	津南町公民館	11月15日
前嶋 敏	学芸員とは	中央大学キャリア講座	(オンライン)	12月3日
田邊 幹	井上円了の妖怪学	ながおか学カフェ	まちなかキャンパス長岡	1月21日
田邊 幹	明治維新前後におけるコレラの流行	長岡南倫理法人会	長岡グランドホテル	11月4日
橋詰 潤	新潟県の土器の始まり	シニアカレッジ新潟	アトリウム長岡	10月19日
橋詰 潤	人のくらしと旅する石たち―その石はなぜそこにあるのか?その物語を楽しむ―	第20回サイエンスカフェ RRM	兵庫県立大学豊岡ジョ・コウノトリキャンパス	11月15日
大楽和正	風俗習慣を知る I ～まつりの食文化～	妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」歴史文化コース	妙高市勤労者研修センター	9月2日

タ その他

氏 名	内 容	場 所 等	期 日	備 考
浅井勝利・三国信一	『まじないの文化史』出版	河出書房新社	5月30日	
三国信一	「にいがたくらしの知恵 いまさら聞けないコト! ～知って、学んで、備えよう 行事・伝統編」vol.3 監修協力	新潟日報社	1月	

(5) 被災文化財の救済活動

ア 中越大震災・中越沖地震

平成16年10月23日の中越大震災以降、当館では地域貢献の一環として災害復興への一翼を担うべく、各市町村教育委員会や新潟歴史資料救済ネットワークと連携して、地域の資料の救済（一時預かり）を行っている。

新潟県中越大震災

所 蔵 者	資 料	状 態
(個人)	屏風	一時預かり継続中
(個人)	屏風・軸装品・古文書・焼物・漆器	一時預かり継続中
薬師堂(野田)	薬師如来像、薬師堂関連写真(乾板含)、薬師堂建築部材等	一時預かり継続中

新潟県中越沖地震

所 蔵 者	資 料	状 態
二田物部神社	狛犬、徳川朱印状ほか 約700点	一時預かり継続中
超願寺	古文書19通、什器13件	一時預かり継続中

イ 新潟・福島豪雨

平成23年7月の新潟・福島豪雨により、南魚沼市雲洞の雲洞庵が被災した。雲洞庵からの依頼により、古文書等を一時預かり、新潟歴史資料救済ネットワークと連携して吸水乾燥・クリーニングなどの処置を実施している。

(6) 新潟県地域史研究ネットワーク

県内歴史研究のセンター的役割を果たすため、県内の地域史関係者及び郷土史研究団体のネットワーク形成と、それに伴う関連情報の集約と発信を担う組織として、平成 22 年度末に「新潟県地域史研究ネットワーク」を立ち上げた。

令和 2 年度は、趣旨に賛同する 25 団体の協力を得て、以下の事業を事務局として実施した。

- ・ SNS (Facebook、Twitter 等) による情報の発信。
- ・ 「新潟県地域史研究ネットワークニュース」の発行 (毎月、新潟県地域史に関する研究情報等を集約し、会員各団体に送付。)
- ・ 「新潟県地域史関係文献目録」(『研究紀要』に 1 年間の地域史研究に関する文献目録を掲載。)
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート実施

① 11 月 12 日付で、新潟県博物館協議会の協力を得て実施

② アンケート項目：

〔入館時〕施設入口の対策、受付での対応、展示室入場制限、常設展示室の制限の方法、企画展示室の制限の方法

〔展示室内〕展示物の一部撤去、清掃頻度・方法の変更、解説器の使用、体験目的スペース

〔多人数収容スペースの利用〕講演会 (100 人規模の会場) の実施の有無・方法、講座 (数 10 人規模の会場) の実施の有無・方法、レストラン／飲食スペースの使用、その他併設施設の使用

〔解説など〕団体受付の有無・方法、職員による展示解説の有無、方法、体験学習 (実施の有無、従来からの変更点など)

〔その他〕休憩スペース、図書閲覧・情報端末使用、アンケート回収方法、スタンプなど共用物、その他の対策

③ 20 施設の回答を得て、下記 Web サイト上で結果を公開している。

<http://net.nbz.or.jp/taisaku2.html>

2 交流普及事業概要

(1) 講座

当館研究員の「調査・研究」活動の成果を広く県民に普及する場として、また、県民の多様なニーズに即した生涯学習の場とするため、講座を開講している。館内講座・出前講座を合わせ、合計で776人の参加を得た。

① 館内講座

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で、5月から7月までの7講座2講演会、8月の1講演会、2月の1講座、3月の1講座の合計9講座3講演会を中止し、8～9月の連続講座を縮小開催した（網掛部分）。また、1月9日の講座は大雪のため、2月に延期した。結果、講演会・講座・体験型講座を、計24回の開催となった。内容及び担当者・参加人数は下表のとおりであり、合計で404人の参加を得た。

	月 日	曜日	内容	担当者	人数
1	5月10日	日	企画展記念講演会「江戸の遊び絵」とは何か ※中止	稲垣 進一 (国際浮世絵学会常任理事)	
2	5月16日	土	国際博物館の日記念「市民とともに歩む歴史博物館」 ※中止	山本 哲也	
3	5月30日	土	女性天皇の歴史 ※中止	浅井 勝利	
4	6月13日	土	地域の資料館へ行って生活道具をウォッチング① (津南町歴史民俗資料館) ※中止	陳 玲	
5	6月20日	土	ここまでわかった新潟のえご-えごリンピック 2020 成果報告会- ※中止	大楽 和正 越後えご保存会	
6	7月5日	日	伝統芸能上演会 ※中止		
7	7月11日	土	地域の資料館へ行って生活道具をウォッチング② (下田郷資料館) ※中止	陳 玲	
8	7月19日	日	企画展記念講演会「戦争体験を記録する-長岡空襲を中心に-」 ※中止	古田島吉輝 (長岡戦災資料館顧問)	
9	7月25日	土	博物館のうらがわ探検ツアー ※中止	三国 信一	
10	8月8日	土	自分の指のレプリカを作ろう (全2回)	山本 哲也	22
11	8月19日	水	作ってみよう「本格まが玉」(夏の部) (全2回)	山本 哲也	20
12	8月22日	土	発掘された日本列島展 2020 の見どころ ※中止	文化庁文化財第二課 文化財調査官	
13	8月29日	土	はじめての「くずし字」～古文書を読む前に～ ※9月5日とともに前後編2回の予定を、9月5日1回に縮小	本多 園子	
14	9月5日	土	はじめての「くずし字」～古文書を読む前に～	本多 園子	23
15	9月12日	土	シリーズ「この逸品」連続講座① 「星野洋治コレクションと発掘された新潟県の旧石器時代遺跡」	橋詰 潤	13
16	9月19日	土	小瀬ケ沢、室谷洞窟と新潟県の縄文文化のはじまりをめぐる研究	橋詰 潤	18
17	10月3日	土	古文書講座～古文書読解のツボ～①	田邊 幹	19
18	10月17日	土	古文書講座～古文書読解のツボ～②	田邊 幹	19
19	10月24日	土	古文書講座～古文書読解のツボ～③	田邊 幹	18
20	11月7日	土	古文書講座～古文書読解のツボ～④	田邊 幹	16
21	11月21日	土	戊辰戦争損害賠償 スネル編	西田 泰民	11
22	11月16日	土	古文書講座～江戸時代を探索～前編	渡部 浩二	20
23	11月28日	土	古文書講座～江戸時代を探索～後編	渡部 浩二	18
24	12月12日	土	年中行事と食の民俗	三国 信一	12
25	12月19日	土	シリーズ「この逸品」連続講座② 「尾張藩銃士隊士の北越戊辰戦争従軍日記」	田邊 幹	27
	1月9日	土	シリーズ「この逸品」連続講座③「越後産近世近代の焼き物」 ※大雪のため2/27に延期	西田 泰民	
27	1月16日	土	古文書講座「越後文書宝翰集を読み解く」前編	前嶋 敏	20
28	1月23日	土	古文書講座「越後文書宝翰集を読み解く」後編	前嶋 敏	16
29	1月30日	土	シリーズ「この逸品」連続講座④「雪の民具」	大楽 和正	17
30	2月6日	土	シリーズ「この逸品」連続講座⑤「鉄黒漆塗紺糸威異製最上胴具足」	前嶋 敏	18
31	2月13日	土	シリーズ「この逸品」連続講座⑥「佐渡金銀山絵巻」	渡部 浩二	19

32	2月20日	土	岡本太郎の縄文土器論	宮尾 亨	26
33	2月27日	土	シリーズ「この逸品」連続講座③「越後産近世近代の焼き物」	西田 泰民	21
34	2月27日	土	縄をつくる・縄文をつくる ※中止	宮尾 亨	
35	3月6日	土	火焰型土器の突起をつくる ※中止	宮尾 亨	
36	3月27日	土	作ってみよう「本格まが玉」(春の部)(全2回)	山本 哲也	11

② 出前講座

令和2年度は、例年よりも遅い7月からスタートした。新型コロナウイルスの影響で、申し込みを躊躇した事業所が多かったと思われる。結果12の市町村で計16回にわたり開催した。内容及び担当者・参加人数は下表のとおりであり、合計で364人の参加を得た。

	月 日	曜日	会場	内容	担当者	人数
1	7月22日	水	高田コミュニティセンター	直江兼続とその時代	前嶋 敏	15
2	7月31日	金	三条市・中央公民館	長岡藩の一兵士の日記にみる北越戊辰戦争	田邊 幹	10
3	8月10日	月・祝	イクネスしばた	作ってみよう「本格まが玉」	山本哲也	32
4	8月23日	金	三条市・中央公民館	井上円了の妖怪学	田邊 幹	10
5	9月24日	木	出雲崎町中央公民館	まつりの食文化	大楽和正	30
6	9月27日	日	聖籠町立図書館	新潟の石仏	大楽和正	11
7	10月14日	水	市民交流施設 高田城址公園 オーレンプラザ	江戸時代の旅と越後の観光名所	渡部浩二	35
8	10月24日	土	あいぼーと佐渡	新潟の石仏	大楽和正	67
9	11月4日	水	葛巻公民館	江戸時代の越後国絵図	渡部浩二	14
10	12月1日	火	吉田公民館	古代の人と温泉	浅井勝利	18
11	12月2日	水	入広瀬公民館	昔から伝わる年中行事	三国信一	14
12	12月19日	土	五泉市総合会館	はにわとどぐう・オリンピックとバンパク	宮尾 亨	14
13	1月16日	土	ハートピア中郷	はにわとどぐう・オリンピックとバンパク	宮尾 亨	8
14	2月13日	土	胎内市美術館	武士の家系図	前嶋 敏	40
15	2月25日	木	入広瀬公民館	新潟県と魚沼の石仏	大楽和正	21
16	3月12日	金	北谷公民館	石器時代の食料加工	宮尾 亨	25

(2) 体験プログラム

これまでは常設展示室内の「雪とくらし」と「米づくり」の間にある体験コーナー室(20 畳敷き)にて実施していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、新型コロナウイルス感染症対策を以下の通り講じた上で実施した。

- ・従来は土日・祝日開催だが、日曜日のみとする。
- ・来館者同士や来館者と職員が近づかなければならない体験は中止し、体験内容を見直し。例年行っていた夏休み特別体験は中止。
- ・従来よりも広いスペースで且つ換気環境が確保できる研修室に場所を移動（研修室の扉を開放し扇風機により常時換気）。
- ・一時の参加者在室人数を 20 人に制限。
- ・使用する道具は消毒して使用。
- ・手指消毒用アルコールを準備。また、手指消毒協力への声かけの実施。
- ・来館者カードを用意し、来館者の住所、氏名等、感染者発生の際の連絡先を記入。

体験プログラムの内容・日時等は下記のとおりである。33 回実施し、総計で 586 人の参加を得た。

① ミニ灯籠作りに挑戦！（3 回、計 24 人）

灯籠流しで使用するサイズよりも小さめの灯籠を作る体験。

② 紙芝居読み聞かせ（3 回、計 26 人）

「戦後 75 年」展に関連して紙芝居「かわいそうな象」、「原爆の子 さだ子」の読み聞かせ。

③ まが玉を作ろう！（8 回、計 160 人）

滑石を削り、縄文時代～古墳時代の人々が身につけていたまが玉を作る体験。

④ 縄文模様コロコロ体験！（8 回、計 214 人）

縄文文様をオープン粘土につけて加熱し、土器のミニチュアを作る体験。

⑤ 織物模様プラ板ストラップを作ろう！（9 回、計 114 人）

江戸時代の織物模様をプラスチックの板に写し、ストラップにする体験。

⑥ 切り紙で正月飾り（2 回、計 48 人）

切り紙で正月かざりの「はかま紙」を作る体験。

月 日	曜日	当初予定	実施体験プログラム	参加人数
4月4日	土	歴史パズルで遊ぼう！	中止	
4月5日	日	歴史パズルで遊ぼう！	中止	
4月11日	土	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
4月12日	日	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
4月18日	土	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
4月19日	日	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
4月25日	土	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
4月26日	日	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
4月29日	水・祝	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
5月2日	土	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
5月3日	日・祝	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
5月4日	月・祝	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
5月5日	火・祝	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
5月6日	水・休	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
5月9日	土	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
5月10日	日	遊び絵缶バッジを作ろう！	中止	
5月16日	土	遊び絵を楽しもう！	中止	
5月17日	日	遊び絵を楽しもう！	中止	
5月23日	土	遊び絵を楽しもう！	中止	
5月24日	日	遊び絵を楽しもう！	中止	
5月30日	土	遊び絵を楽しもう！	中止	
5月31日	日	遊び絵を楽しもう！	中止	
6月6日	土	遊び絵を楽しもう！	中止	
6月7日	日	遊び絵を楽しもう！	中止	
6月13日	土	謙信・兼続に変身！①	中止	
6月14日	日	謙信・兼続に変身！①	中止	
6月20日	土	謙信・兼続に変身！①	中止	
6月21日	日	謙信・兼続に変身！①	中止	
6月27日	土	紙芝居読み聞かせ	中止	
6月28日	日	紙芝居読み聞かせ	中止	
7月4日	土	紙芝居読み聞かせ	中止	
7月5日	日	紙芝居読み聞かせ	中止	
7月11日	土	まが玉を作ろう！①	中止	
7月12日	日	まが玉を作ろう！①	中止	
7月18日	土	まが玉を作ろう！①	中止	
7月19日	日	まが玉を作ろう！①	中止	
7月23日	木・祝	まが玉を作ろう！①	中止	
7月24日	金・祝	まが玉を作ろう！①	中止	
7月25日	土	ミニ灯籠作りに挑戦！	中止	
7月26日	日	ミニ灯籠作りに挑戦！	中止	
7月29日	水	夏休み特別体験① 刺し子に挑戦	中止	
8月1日	土	20周年記念缶バッジ作り	中止	
8月2日	日	ミニ灯籠作りに挑戦！	中止	
8月4日	火		ミニ灯籠作りに挑戦！（午前）	5
8月4日	火		紙芝居読み聞かせ（午後）	10
8月5日	水	夏休み特別体験② 魔鏡	中止	
8月7日	金		ミニ灯籠作りに挑戦！（午前）	9
8月7日	金		紙芝居読み聞かせ（午後）	11
8月8日	土	ミニ灯籠作りに挑戦！	中止	
8月9日	日	ミニ灯籠作りに挑戦！	中止	
8月10日	月・祝	ミニ灯籠作りに挑戦！	中止	
8月11日	火		ミニ灯籠作りに挑戦！（午前）	10
8月11日	火		紙芝居読み聞かせ（午後）	5
8月15日	土	ミニ灯籠作りに挑戦！	中止	
8月16日	日	ミニ灯籠作りに挑戦！	中止	
8月22日	土	まが玉を作ろう！②	中止	
8月23日	日	まが玉を作ろう！②	中止	
8月29日	土	まが玉を作ろう！②	まが玉を作ろう！	8
8月30日	日	まが玉を作ろう！②	まが玉を作ろう！	34
9月5日	土	縄文文様コロコロ体験！	中止	
9月6日	日	縄文文様コロコロ体験！	縄文文様コロコロ体験！	22
9月12日	土	縄文文様コロコロ体験！	中止	
9月13日	日	縄文文様コロコロ体験！	縄文文様コロコロ体験！	36
9月19日	土	縄文文様コロコロ体験！	中止	
9月20日	日	縄文文様コロコロ体験！	縄文文様コロコロ体験！	24
9月21日	月・祝	縄文文様コロコロ体験！	中止	

月 日	曜日	当初予定	実施体験プログラム	参加人数
9 月 22 日	火・祝	縄文文様コロコロ体験！	中止	
9 月 26 日	土	縄文文様コロコロ体験！	中止	
9 月 27 日	日	縄文文様コロコロ体験！	縄文文様コロコロ体験！	28
10 月 3 日	土	糸つむぎをやってみよう！	中止	
10 月 4 日	日	糸つむぎをやってみよう！	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	10
10 月 10 日	土	謙信・兼続に変身！②	中止	
10 月 11 日	日	謙信・兼続に変身！②	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	15
10 月 17 日	土	謙信・兼続に変身！②	中止	
10 月 18 日	日	謙信・兼続に変身！②	中止	
10 月 24 日	土	平安貴族に変身！①	中止	
10 月 25 日	日	平安貴族に変身！①	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	12
10 月 31 日	土	平安貴族に変身！①	中止	
11 月 1 日	日	平安貴族に変身！①	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	10
11 月 3 日	火・祝	平安貴族に変身！①	中止	
11 月 7 日	土	平安貴族に変身！①	中止	
11 月 8 日	日	平安貴族に変身！①	中止	
11 月 14 日	土	平安貴族に変身！①	中止	
11 月 15 日	日	平安貴族に変身！①	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	4
11 月 21 日	土	組紐ミサンガを作ろう	中止	
11 月 22 日	日	組紐ミサンガを作ろう	切り紙で正月飾り	26
11 月 23 日	月・祝	組紐ミサンガを作ろう	切り紙で正月飾り	22
11 月 28 日	土	平安貴族に変身！②	中止	
11 月 29 日	日	平安貴族に変身！②	まが玉を作ろう！	9
12 月 5 日	土	平安貴族に変身！②	中止	
12 月 6 日	日	平安貴族に変身！②	まが玉を作ろう！	7
12 月 12 日	土	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	中止	
12 月 13 日	日	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	まが玉を作ろう！	19
12 月 19 日	土	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	中止	
12 月 20 日	日	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	中止	
12 月 26 日	土	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	中止	
12 月 27 日	日	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	まが玉を作ろう！	17
1 月 9 日	土	いにしへの遊びを楽しもう	中止	
1 月 10 日	日	いにしへの遊びを楽しもう	縄文文様コロコロ体験！	0
1 月 11 日	月・祝	いにしへの遊びを楽しもう	中止	
1 月 16 日	土	いにしへの遊びを楽しもう	中止	
1 月 17 日	日	サイノカミ	中止	
1 月 23 日	土	いにしへの遊びを楽しもう	中止	
1 月 24 日	日	いにしへの遊びを楽しもう	縄文文様コロコロ体験！	44
1 月 30 日	土	いにしへの遊びを楽しもう	中止	
1 月 31 日	日	いにしへの遊びを楽しもう	中止	
2 月 6 日	土	アンギン編みコースターを作ろう！	中止	
2 月 7 日	日	アンギン編みコースターを作ろう！	縄文文様コロコロ体験！	13
2 月 11 日	木・祝	アンギン編みコースターを作ろう！	中止	
2 月 13 日	土	アンギン編みコースターを作ろう！	縄文文様コロコロ体験！	37
2 月 14 日	日	アンギン編みコースターを作ろう！	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	16
2 月 20 日	土	戦国時代の花押を作ろう！	中止	
2 月 21 日	日	戦国時代の花押を作ろう！	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	11
2 月 27 日	土	戦国時代の花押を作ろう！	中止	
2 月 28 日	日	戦国時代の花押を作ろう！	サイノカミ	
3 月 6 日	土	戦国時代の花押を作ろう！	中止	
3 月 7 日	日	戦国時代の花押を作ろう！	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	14
3 月 13 日	土	昔の遊び道具で遊ぼう！	中止	
3 月 14 日	日	昔の遊び道具で遊ぼう！	織物模様ブラ板ストラップを作ろう！	22
3 月 20 日	土	昔の遊び道具で遊ぼう！	中止	
3 月 21 日	日	昔の遊び道具で遊ぼう！	まが玉を作ろう！	37
3 月 27 日	土	昔の遊び道具で遊ぼう！	中止	
3 月 28 日	日	昔の遊び道具で遊ぼう！	まが玉を作ろう！	29

(3) 視察・団体受け入れ状況

観覧料等免除申請書（新潟県立歴史博物館規則第9条第1項に基づく第4号様式）や視察依頼書等、または電話により受け入れた視察・団体について、小学校（延べ110校3,894人）中学校（延べ31校1,359人）高校（10校397人）特別支援学校（延べ15校124人）大学（延べ9校55人）、幼稚園・保育園（5園241人）その他（延べ163団体978人）に分けて表に示す。人数はできる限り実際の数値としたが、実数が確認できず、申請書等の記載によるものも含まれる。なお、職場体験で館内見学・作業等を実施した学校団体、当館主催の日本博事業参加者を含む。

(小学校)

No	月 日	曜	団 体 名	人数	案内	質問	観察	体験	備考
1	6月3日	水	長岡・関原小6年1組	34	○	○			
2	6月4日	木	長岡・関原小6年2組	34	○	○			
3	6月4日	木	小千谷・片貝小6年	28	○	○			
4	6月5日	金	長岡・関原小6年3組	33	○	○			
5	6月9日	火	長岡・宮内小6年2組	28	○	○			
6	6月10日	水	長岡・宮内小6年1組	30	○	○			
7	6月12日	金	柏崎・半田小6年	61	○	○		○	まが玉
8	6月18日	木	長岡・栖吉小6年	70	○	○		○	まが玉
9	6月19日	金	長岡・大河津小6年	34	○	○		○	まが玉
10	6月23日	火	見附・葛巻小6年1組	33	○	○		○	まが玉
11	6月24日	水	長岡・栃尾東小6年	40	○	○			
12	6月25日	木	妙高・妙高高原北小6年	12	○	○		○	まが玉
13	6月25日	木	長岡・豊田小6年	68	○	○			
14	6月26日	金	長岡・上通小6年	17	○	○			
15	6月26日	金	柏崎・米山小5・6年	7	○	○		○	まが玉
16	6月30日	火	長岡・大積小6年	4	○	○			
17	6月30日	火	見附・葛巻小6年2組	33	○	○		○	まが玉
18	6月30日	火	長岡・新組小6年	26	○	○			
19	6月30日	火	長岡・中島小6年	31	○	○			
20	7月2日	木	柏崎・新道小6年	36	○	○			
21	7月2日	木	長岡・脇野町小6年1組	28	○	○			
22	7月3日	金	長岡・日吉小6年	12	○	○		○	まが玉
23	7月3日	金	三条・栄北小6年	17	○	○			
24	7月4日	土	魚沼・湯之谷小職員	1					下見
25	7月7日	火	魚沼・湯之谷小6年	57	○	○		○	まが玉
26	7月7日	火	長岡・脇野町小6年2組	26	○	○			
27	7月8日	水	柏崎・二田小6年	39	○	○		○	まが玉
28	7月9日	木	南魚沼・城内小6年	33	○	○		○	まが玉
29	7月10日	金	長岡・浦瀬小6年	19	○	○		○	まが玉
30	7月10日	金	三島・出雲崎小特別支援	5	○	○		○	まが玉
31	7月10日	金	長岡・下川西小6年	10	○	○		○	まが玉
32	7月15日	水	長岡・和島小6年	26	○	○		○	まが玉
33	7月15日	水	三条・西野田小6年	37	○	○			
34	7月16日	木	長岡・前川小6年	29	○	○		○	まが玉
35	7月17日	金	長岡・深沢小6年	11	○	○		○	まが玉
36	7月21日	火	魚沼・広神西小6年	30	○	○		○	まが玉
37	7月22日	水	三条・一ノ木戸小6年	117	○	○		○	まが玉
38	7月28日	火	小千谷・和泉小6年	18	○	○		○	まが玉
39	7月29日	水	柏崎・横原小6年	34	○	○		○	まが玉
40	7月30日	木	柏崎・大洲小6年	17	○	○		○	まが玉
41	7月30日	木	五泉・愛宕小職員	2	○	○			下見
42	8月5日	水	龍沼・石臼・柳井・上野小職員	21	○	○			視察
43	8月6日	木	長岡・才津小職員	1	○	○			下見
44	8月18日	火	長岡・青葉台小職員	2	○	○			下見
45	8月27日	木	長岡・日越小6年	91	○	○		○	縄文コッポ
46	8月27日	木	五泉・村松小職員	1	○	○			下見
47	9月8日	火	佐渡・七浦小6年	7	○	○			
48	9月8日	火	燕・分水小6年	72	○	○			
49	9月11日	金	五泉・村松小6年	65	○	○		○	まが玉
50	9月17日	木	長岡・希望が丘小6年	71	○	○		○	まが玉
51	9月25日	金	南魚沼・浦佐小6年	43	○	○		○	
52	9月29日	火	佐渡・高千小・金泉小6年	22	○	○	○	○	
53	9月29日	火	五泉・愛宕小6年	47	○	○		○	まが玉
54	9月30日	水	長岡・柿小5・6年	44	○	○			
55	10月1日	木	佐渡・河崎小6年	18	○	○		○	まが玉
56	10月2日	金	佐渡・畑野小6年	10	○	○		○	まが玉
57	10月2日	金	上越・高志小6年	37	○	○			
58	10月2日	金	長岡・四郎丸小職員	31	○	○			下見
59	10月7日	水	長岡・才津小特別支援	9	○	○		○	まが玉
60	10月8日	木	佐渡・真野小6年	42	○	○		○	まが玉

61	10月9日	金	佐渡・加茂小6年	39	○	○			
62	10月9日	金	燕・島上小6年	25	○	○			
63	10月13日	火	燕・小池小6年	42	○	○			
64	10月18日	日	新発田・加治川小職員	1	○	○			下見
65	10月20日	火	長岡・青葉台小6年	69	○	○		○	まが玉
66	10月27日	火	佐渡・赤泊小6年	16	○	○			
67	10月29日	木	長岡・四郎丸小3年	74	○	○		○	
68	10月30日	金	新発田・加治川小6年	44	○	○		○	
69	10月30日	金	小千谷・吉谷小6年	11	○	○			博学連携
70	10月30日	金	糸魚川・糸魚川東小6年	65	○	○			
71	11月10日	火	糸魚川・大野小6年	17	○	○			
72	11月11日	水	長岡・大島小3年	110	○	○		○	
73	11月12日	木	糸魚川・糸魚川小6年	88	○	○		○	まが玉
74	11月13日	金	長岡・希望が丘小3年	70	○	○			
75	11月17日	火	長岡・希望が丘小5年	58	○	○		○	雪道具
76	11月18日	水	群馬県・片品小6年	29	○	○			
77	11月18日	水	上越・南本町小6年	40	○	○			
78	11月18日	水	燕・燕西小6年	107	○	○			
79	11月19日	木	上越・下黒川小6年	20	○	○		○	まが玉
80	11月20日	金	上越・黒田小6年	35	○	○			
81	12月1日	火	長岡・桂小5・6年	11	○	○		○	
82	12月4日	金	上越・和田小6年	23	○	○		○	まが玉
83	12月4日	金	長岡・中島小3年	43	○	○		○	昔遊び
84	12月5日	火	長岡・川崎小3年	50	○	○		○	雪道具
85	12月12日	土	長岡・栃尾東小職員	1					
86	12月15日	火	上越教育大附属小6年	33	○	○			
87	12月17日	木	長岡・宮内小3年	109	○	○		○	
88	12月22日	火	長岡・越路西小6年	29	○	○		○	まが玉
89	12月22日	火	長岡・宮内小5年	102	○	○			
90	1月15日	金	南魚沼・城内小3年	49	○	○		○	雪道具
91	1月20日	水	長岡・才津小3年	29	○	○			
92	1月21日	木	三条・嵐南小6年1組	33	○	○		○	まが玉
93	1月22日	金	三条・嵐南小6年2組	33	○	○		○	まが玉
94	1月24日	日	新潟大学附属長岡小保護者	1					
95	1月26日	火	三条・嵐南小6年3組	33	○	○		○	まが玉
96	1月26日	火	長岡・表町小3年	21	○	○		○	雪道具
97	1月27日	水	長岡・才津小職員	2	○	○			視察
98	1月28日	木	三条・嵐南小6年4組	31	○	○		○	まが玉
99	1月29日	金	小千谷・和泉小3年	10	○	○		○	
100	1月31日	日	長岡・上組小職員	1	○	○			下見
101	2月2日	火	長岡・岡南小3年	23	○	○		○	雪道具
102	2月4日	木	長岡・日越小3年	88	○	○			
103	2月5日	金	三条・嵐南小6年5組	32	○	○		○	まが玉
104	2月9日	火	長岡・柿小3・4年	37	○	○			
105	2月12日	金	長岡・上川西小3年	99	○	○		○	
106	2月16日	火	長岡・上組小3年	77	○	○		○	
107	2月17日	水	小千谷・南小3年	18	○	○		○	雪道具
108	2月18日	木	長岡・日吉小3年	12	○	○		○	雪道具
109	2月18日	木	小千谷・千田小3年	26	○	○		○	雪道具
110	2月19日	金	長岡・宮本小3・4年	17	○	○		○	雪道具
合 計				3,894	108	108	1	13	50

(中学校)

No	月 日	曜	団 体 名	人数	案内	質問	解器	聴聴	体験	備考
1	7月28日	火	長岡・越路中2年①	66	○	○				企画展
2	7月30日	木	長岡・越路中2年②	64	○	○				企画展
3	8月2日	日	長岡・関原中職員	1						
4	8月16日	日	群馬・沼田市立南東中職員	5						下見
5	9月15日	火	長岡・三島中2年	3		○			○	職場体験
6	9月16日	水	長岡・三島中2年	3		○			○	職場体験
7	9月17日	木	長岡・三島中2年	3		○			○	職場体験
8	9月20日	日	三条・栄中職員	1						下見
9	9月24日	木	阿賀・阿賀津川中3年	48	○	○			○	まが玉
10	9月30日	水	五泉・川東中3年	39	○	○			○	まが玉
11	10月1日	木	山形県・朝日中3年	53	○	○				
12	10月1日	木	長岡・西中1年	33	○	○				
13	10月1日	木	三条・栄中3年	111	○	○	○	○		
14	10月7日	水	見附・今町中3年	64	○	○				
15	10月7日	水	佐渡・内海府中2・3年	4	○	○				
16	10月16日	金	上越・雄志中3年	52	○	○			○	まが玉
17	10月25日	日	胎内・きのと中職員	2	○	○				下見
18	10月29日	木	胎内・きのと中3年	35	○	○				
19	3月4日	木	南魚沼・塩沢中2年2・3組	69	○	○				
20	3月5日	金	南魚沼・塩沢中2年1・4・5組	100	○	○				
21	3月10日	水	五泉・五泉中2年	138	○	○		○		
22	3月10日	水	新発田・一中2年	121	○	○				戦争講話
23	3月10日	水	阿賀野・京ヶ瀬中2年	58	○	○		○	○	まが玉
24	3月10日	水	新潟・新津五中2年3組	30	○	○				
25	3月11日	木	上越・春日中2年4・5組	71	○	○				
26	3月11日	木	新潟・新津五中2年4組	32	○	○			○	まが玉
27	3月16日	火	十日町・松代中2年	26	○	○				
28	3月23日	火	直江津中等教育学校1年3組	39	○	○				
29	3月23日	火	直江津中等教育学校1年2組	41	○	○				
30	3月23日	火	直江津中等教育学校1年1組	41	○	○				
31	3月26日	金	新潟立派中職員・新潟市立大久保中職員	6	○	○				視察
合 計				1,359	25	28	1	3	8	

(高等学校)

No	月 日	曜	団 体 名	人数	案内	質問	解器	聴聴	体験	備考
1	10月9日	金	新潟翠江高1年	31					○	まが玉
2	10月15日	木	長岡明德高校職員	2						
3	12月2日	水	上越高校	102			○			
4	12月10日	木	巻総合高校2年4組	42						
5	12月10日	木	巻総合高校2年3組5組	81						
6	12月10日	木	阿賀黎明高校2年	32						
7	12月11日	金	巻総合高校2年2組	39						
8	12月11日	金	巻総合高校2年1組	40						
9	1月30日	土	長岡工業高等専門学校	27	○	○	○			
10	3月20日	土	高田北城高校職員	1						下見
合 計				397	1	1	1	0	1	

(特別支援学校等)

No	月 日	曜	団 体 名	人数	案内	質問	解器	聴聴	体験	備考
1	7月15日	水	小出特別支援学校職員	2	○	○				下見
2	7月30日	木	糸川ひすいの里総合支援学校職員	3	○	○				下見
3	8月25日	火	新潟市立西特別支援学校職員	3	○	○				下見
4	10月2日	金	糸川ひすいの里総合学校中第部	10	○	○				
5	10月3日	土	小出特別支援学校職員	3	○	○				下見
6	10月16日	金	新潟市立西特別支援学校	14	○	○			○	まが玉
7	10月16日	金	小出特別支援学校	13	○	○			○	昔の遊び
8	11月6日	金	県立特別支援学校校長会	32						視察
9	11月13日	金	妙高市立総合支援学校高等部職員	1	○	○				下見
10	11月17日	火	長岡市立総合支援学校職員	1	○	○				下見
11	11月27日	金	長岡市立総合支援学校中部2年	23					○	まが玉
12	12月10日	木	妙高市立総合支援学校高等部3年	11						
13	12月18日	金	三条・月ヶ岡特別支援学校職員	1						視察
14	1月24日	日	長岡聾学校職員	1	○	○				下見
15	2月12日	金	長岡聾学校6年	6					○	聴文コロポ
合 計				124	10	10	0	0	4	

(幼稚園・保育園)

No	月 日	曜	団 体 名	人数	案内	質問	解器	聴聴	体験	備考
1	7月10日	金	みどりこども園	36						
2	10月23日	金	宮内中央こども園年長	45	○	○			○	
3	11月5日	木	明幸幼稚園	50					○	
4	12月18日	金	長峰幼稚園年長	59					○	
5	1月22日	金	見附・天使幼稚園年長	51					○	
合 計				241	1	1	0	4	0	

(大学)

No	月 日	曜	団 体 名	人数	案内	質問	解器	聴聴	体験	備考
1	7月29日	水	新潟大学	3						
2	9月10日	木	長岡造形大学職員	1						
3	9月29日	火	長岡造形大学職員	1						
4	10月17日	土	長岡造形大学	6						
5	10月31日	土	福島大学考古学研究室	8	○	○				
6	11月6日	金	国際大学ツアー打合せ	4						
7	11月20日	金	長岡技科大学	5						
8	11月22日	日	国際大学縄文センターツアー	25	○	○			○	まが玉
9	12月12日	土	新潟大学職員	2	○	○				
合 計				55	3	3	0	0	1	

(その他)

No	月 日	曜	団 体 名	人数	案内	質問	解器	聴聴	体験	備考
1	4月1日	水	Teny	2						取材
2	4月1日	水	朝日新聞	1						取材
3	4月2日	木	新潟日報	2						取材
4	4月2日	木	NST	2						取材
5	4月2日	木	長岡警察署	1						
6	4月3日	金	NST	2						
7	4月10日	金	新潟日報	1						取材
8	4月11日	土	新潟日報	2						取材
9	4月14日	火	icoro	2						取材
10	4月14日	火	長岡新聞社	1						取材
11	4月15日	水	新潟県都市緑化センター	2						
12	4月30日	木	BSN	1						取材
13	5月19日	火	NHK	2						取材
14	5月19日	火	Teny	2						取材
15	5月19日	火	読売新聞	1						取材
16	5月19日	火	新潟日報	2						取材
17	5月19日	火	FMポート	1						取材
18	5月19日	火	長岡新聞	1						取材
19	5月21日	木	朝日新聞	1						取材
20	5月23日	土	FMながおか	1						取材
21	5月28日	木	ソラヒト日和	2						
22	6月9日	火	ソラヒト日和	2						
23	6月19日	金	新潟日報	4						取材
24	6月23日	火	ソラヒト日和	2						
25	6月23日	火	NHK	1						取材
26	6月27日	土	NHK	3						取材
27	6月27日	土	読売新聞	1						取材
28	6月27日	土	NST	1						取材
29	6月27日	土	Teny	2						取材
30	6月27日	土	新潟日報	2						取材
31	6月27日	土	ケーブルテレビNCT	1						取材
32	6月28日	日	長岡新聞社	1						取材
33	7月1日	水	小国コミセン	1	○	○				下見
34	7月2日	木	福井県縮博物館	1	○	○				視察
35	7月3日	金	共同通信	1						取材
36	7月3日	金	長岡市立科学博物館	1						
37	7月4日	土	レマン	2						
38	7月5日	日	新潟日報	9						取材
39	7月8日	水	新潟日報	1						取材
40	7月12日	日	新発田市健民少年団	26						
41	7月18日	土	新潟日報	2						取材
42	7月18日	土	長岡新聞	1						取材
43	7月18日	土	県政ナビ	4						取材
44	7月21日	火	FMながおか	1						取材
45	7月22日	水	県市町村家庭支援施設ふみりあ	13						企画展
46	7月23日	木	新潟日報	2						取材
47	7月23日	木	UX21	1						取材
48	7月25日	土	毎日新聞	1						取材
49	7月30日	木	県市町村家庭支援施設ふみりあ	12						企画展
50	7月31日	金	まるごと生活情報社	1						取材
51	8月1日	土	新潟日報	1						取材
52	8月2日	日	県市町村家庭支援施設ふみりあ	14						企画展
53	8月5日	水	新潟市山ノ内コミュニティ協議会	10						企画展
54	8月6日	木	デイサービスビューアハート	16						施設・企画
55	8月7日	金	おぢや童夢	16						
56	8月8日	土	杉の子工房	22						施設・企画
57	8月12日	水	放課後サービスサポート	12						施設・企画
58	8月20日	木	関越交通	1	○	○				視察
59	8月22日	土	小国コミセン親子活動	13	○	○			○	まが玉
60	8月22日	土	NST	2						取材
61	8月22日	土	新潟日報	1						取材
62	8月22日	土	長岡新聞	1						取材
63	8月22日	土	県市町村家庭支援施設ふみりあ	6						企画展
64	8月25日	火	デイサービスビューアハート	10						
65	8月25日	火	長岡市国際交流会	8						視察
66	8月27日	木	BSN	3						取材

67	8月27日	木	NHK	2						取材
68	8月28日	金	NST	1						取材
69	9月6日	日	佐渡汽船観光	1						下見
70	9月8日	火	新潟市文化財センター	9						
71	9月10日	木	新潟ビジネス専門学校	3	○	○				取材
72	9月10日	木	佐渡市相川地区民児童協会	8						
73	9月12日	土	NHK	1						取材
74	9月14日	月	FMながおか	1						取材
75	9月15日	火	CAL	1						取材
76	9月17日	木	HTS	4						
77	9月22日	火	おとなプラス	1						取材
78	9月24日	木	CAL	3						取材
79	9月25日	金	つくし工房	23						
80	9月26日	土	ワークセンター千秋	21					○	まが玉
81	9月27日	日	津南いこいの里	5						
82	9月30日	水	国際交流サービス	26						
83	10月6日	火	新潟県臨海会おんじぽーと	2						
84	10月6日	火	長岡よみうり	2						取材
85	10月6日	火	福井県立歴史博物館	3						
86	10月9日	金	長岡よみうり	1						取材
87	10月10日	土	みのわの里工房ますがた	8						
88	10月18日	日	ソラヒト日和（婚活）	29	○	○				
89	10月20日	火	新潟県警察学校	24	○	○				
90	10月20日	火	T e n y	1						取材
91	10月20日	火	東京国立博物館	3						
92	10月20日	火	長岡よみうり	1						取材
93	10月21日	水	ワールド航空サービス	16	○	○				
94	10月21日	水	東京古田会	12						
95	10月21日	水	東京国立博物館	3						
96	10月21日	水	上越市飯田町内会	1						
97	10月22日	木	東京都文京区教育委員会	10	○	○				視察
98	10月23日	金	十日町妻有福祉会（妻有）	18						
99	10月24日	土	工房かわさき	8						
100	10月27日	火	長岡よみうり	2						取材
101	10月28日	水	福岡ゆう湯会	30	○	○				
102	10月29日	木	新潟日報	1						取材
103	10月30日	金	新潟県警察学校	32	○	○	○			講義
104	11月1日	日	大島本町4丁目子供会	31	○	○			○	まが玉
105	11月5日	木	新潟県警察学校	33	○	○	○			講義
106	11月5日	木	長野・野沢温泉村社会教育委員	5	○	○				視察
107	11月6日	金	T e n y	2						取材
108	11月7日	土	長岡市国際交流協会	18						
109	11月8日	日	ソラヒト日和（婚活）	30	○	○				
110	11月11日	水	NST	2						
111	11月11日	水	COCORA	1						取材
112	11月17日	火	トータルメディア	13	○	○				
113	11月18日	水	文化庁・県文化振興課	3						
114	11月22日	日	新潟日報	2						取材
115	11月22日	日	朝日新聞	1						取材
116	11月22日	日	新潟博覧会	5						取材
117	11月28日	土	みのわの里 工房ますがた	12						
118	12月2日	水	東部トップツアーズ	1	○	○				下見
119	12月5日	土	クラブツーリズム	17	○	○				
120	12月10日	木	見附市教育委員会	1						
121	12月11日	金	朝日新聞	1						取材
122	12月15日	火	TBS	3						取材
123	12月19日	土	長岡新聞	1						取材
124	12月19日	土	新潟日報	1						取材
125	12月20日	日	ソラヒト日和（婚活）	33	○	○				
126	12月20日	日	読売新聞	1						取材
127	12月22日	火	新潟日報	1						取材
128	12月26日	土	新潟日報おとなプラス	2						取材
129	1月8日	金	動物愛護センター	1						
130	1月10日	日	長岡市外国人モニターツアー	4						
131	1月13日	水	FDN	6						取材
132	1月14日	木	新潟日報	2						取材
133	1月15日	金	県立教育センター	2						下見
134	1月17日	日	LDS	2						取材
135	1月21日	木	JTB	1			○			取材
136	1月22日	金	読売新聞	1						取材
137	1月22日	金	新潟日報	1						取材
138	1月24日	日	はびねず古正寺	11						
139	1月26日	火	新潟日報	1						取材
140	1月27日	水	FMながおか	1						取材
141	1月28日	木	新潟県地域振興局	1						
142	1月29日	金	ビップエー	3						動画撮影
143	1月30日	土	新潟日報	1						取材
144	2月5日	金	BSN	1						取材
145	2月10日	水	ビップエー	4						動画撮影
146	2月11日	木	新潟日報	2						取材
147	2月11日	木	日本博事業（手話通訳付き）	24	○	○			○	まが玉
148	2月11日	木	ICOM	2						取材
149	2月16日	火	新潟日報	1						取材
150	2月20日	土	柏崎市立博物館（小4～6年）	35	○	○				

151	2月23日	火	日本博事業（英語通訳付き）	23	○	○				○	まが玉
152	2月25日	木	長岡市和島支所	17	○	○					企画展
153	2月26日	金	新潟県観光協会	2							取材
154	2月27日	土	おとなプラス	1							取材
155	3月1日	月	そいがあて	1							取材
156	3月11日	木	そいがあて	1							取材
157	3月14日	木	そいがあて	1							取材
158	3月16日	火	放課デイサービス	4							
159	3月19日	金	東京国立博物館	3							
160	3月19日	金	長野県立博物館	2							
161	3月20日	土	博覧会ツアー	3	○	○					
162	3月25日	木	栃木県立歴史博物館	1							
163	3月27日	金	西遊旅行「読川火鑑道に行く」	7	○	○					
				978	26	25	2	0	5		

(4) 出前授業

県内の小学校・中学校・高等学校から出前授業の要請があり、延べ15校において、下表のように実施した。

	実施日	時間	学校名	学年	人数	担当	内 容 等
1	6月15日	10:00～12:00	小千谷・南小学校	6	12+1(職員)	山本・種岡	縄文・まが玉
2	7月2日	9:00～15:00	長岡・阪之上小学校	5	42+2(職員)	田邊	北越戊辰戦争ゆかりの地案内(前嶋神社、朝日山古戦場)
3	7月3日	13:40～15:00	小千谷・千田小学校	6	34+1(職員)	本多・種岡	まが玉
4	9月1日	10:30～12:10	長岡・黒条小学校	6	114+4(職員)	田邊・本多	戦争に関する学習
5	9月4日	13:30～15:30	長岡・関原小学校	6	32+3(職員)	山本	博学連携 (まが玉作りグループ)
6	10月21日	10:30～12:10	村上・岩船小学校	6	20+1(職員)	本多・種岡	北前船
7	11月6日	8:30～15:00	上越・大潟町小学校	6	66+8(職員)	宮尾	野焼き
8	11月20日	13:00～15:00	長岡・深沢小学校	5・6	10+6(職員)	山本・種岡	博学連携
9	11月24日	14:00～15:35	上越・直江津小	4	24+3(職員)	高橋・種岡	北前船
10	11月26日	13:30～15:25	新潟大学附属長岡小学校	3年2組	35+35(保護者)+1(職員)	高橋・種岡	まが玉
11	11月30日	9:30～12:00	小千谷・吉谷小学校	6	10+1(職員)	山本	博学連携
12	12月21日	10:40～12:15	長岡・寺泊小学校	4	33+1(職員)	本多・高橋	北前船
13	12月23日	13:30～15:25	新潟大学附属長岡小学校	3年1組	34+34(保護者)+1(職員)	高橋・本多	まが玉
14	1月21日	9:45～11:45	県立巻高校	3	19+1(職員)	本多・山本	縄文・まが玉
15	3月17日	8:40～10:35	県立巻総合高校	2	64+2(職員)	本多・種岡	縄文・まが玉

(5) 職場体験

県内の中学校より依頼があり、希望する生徒を受け入れた。受け入れた期日・学校・人数は下記のとおり、延べ3校9名だった。

No.	期 日	学校名(学年)	人数	体験内容
1	9月15日(火)	長岡・三島中2年	3名	館内見学、講義、SNS体験、
2	9月16日(水)	長岡・三島中2年	3名	体験用具準備、拓本体験
3	9月17日(木)	長岡・三島中2年	3名	バックヤード見学、まが玉体験準備、もぎり体験

3 イベント

[主 催]

(1) 「時の記念日」100周年記念パネル展示

期日：6月6日（土）～7月17日（金）

会場：新潟県立歴史博物館 講堂脇

協力：明石市立天文科学館

内容：2020年6月10日は「時の記念日」100周年になる。その記念日に当たって、記念日制定の経緯と歴史的意義などのパネルを展示した。



(2) 日本博事業「縄文の世界を歩く&おもしろ歴史体験～手話で見る縄文文化～」

期日：1月11日（月・祝）、2月11日（木・祝）、2月23日（火・祝）

会場：新潟県立歴史博物館 常設展示室・研修室

内容：常設展示の「縄文人の世界」を研究員が案内。それを英語通訳または手話通訳により鑑賞してもらう。また、あわせてまが玉づくり体験も実施。

備考：1月11日は大雪による休館のため中止。



[共 催]

(1) まちなかキャンパス長岡 こども大学「“どきドキせっき” 縄文時代探求」

期日：7月5日(土)、7月12日(土)、7月19日(土)

会場：新潟県立歴史博物館、馬高遺跡周辺、山下遺跡周辺、まちなかキャンパス長岡

主催：まちなかキャンパス長岡運営協議会

内容：遺跡を発掘して出土品を調べる考古学について、そもそも遺跡はどうやって見つけるのか、長岡市内を歩くことで、遺跡の見つけ方を学ぶ講座を開催。当館研究員が講師となって実施。
→新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。

(2) 展覧会「第17回マイ・コレクション・ワールド」

「友の会会員創作活動展“歴史をつくる、歴史からつくる”」

期日：10月10日(土)～11月15日(日)

会場：新潟県立歴史博物館 企画展示室

主催：新潟県立歴史博物館友の会

観覧者数：1,690人

内容：「第17回マイ・コレクション・ワールド」は、友の会会員や一般市民コレクターから募ったコレクションを展示するもの(津南町なじよもん友の会の交流展示あり)。「友の会会員創作活動展“歴史をつくる、歴史からつくる”」は、長岡土器造り同好会(友の会分科会)など友の会会員の創作活動の成果を展覧。両展覧会で計13件の出品を得た。

(3) 火焰街道博学連携プロジェクト集合学習会

「縄文子どもフォーラム2019～縄文のメッセージ・私のメッセージ～」

期日：11月24日(火)

会場：新潟県立歴史博物館 企画展示室

主催：火焰街道博学連携プロジェクト、火焰街道博学連携推進研究会

参加児童：180人

内容：長岡市立関原小学校、長岡市立深沢小学校、小千谷市立吉谷小学校、十日町市立中条小学校の児童によるパネルディスカッション・ポスターセッション等の発表会を実施。

(4) 展覧会「子ども縄文研究展2019～縄文のメッセージ・私のメッセージ～」

期日：11月18日(土)～12月6日(日)

会場：新潟県立歴史博物館 企画展示室

主催：火焰街道博学連携プロジェクト、火焰街道博学連携推進研究会、信濃川火焰街道連携協議会

観覧者数：158人

内容：長岡市立関原小学校、長岡市立深沢小学校、小千谷市立吉谷小学校、十日町市立中条小学校、十日町市立鑑島小学校が、「縄文」をキーワードに行った総合学習の成果を展示した。

(5) 令和2年度新潟県民具学会研究会「県立歴史博物館における民俗資料の整理作業と活用の取り組み」

期日：2月4日(木)

会場：新潟県立歴史博物館 講堂

主催：新潟県民具学会

後援：新潟県教育委員会、新潟県民俗学会

協力：新潟県地域史研究ネットワーク

参加者数：25 人

内容：新潟県立歴史博物館の民俗資料は「新潟県民俗学会旧蔵民具コレクション」と「山崎光子民俗服飾コレクション」が大部分を占め、これらの資料群の収集整理、調査研究、資料目録作成、展示での公開など、開館から20年の取り組みを振り返り、その現状と課題について報告された。

(6) 「未来縄文の杜（仮称）」参考展示

期日：2月24日（水）～3月21日（日）

会場：企画展示室前ロビー

主催：信濃川火焰街道連携協議会、
NPO法人 ジョーモネスクジャパン、
長岡市

内容：「日本人と自然」の関係性を、火焰土器に象徴される縄文造形を原点として説明する日本博のプロジェクトの一環として実施したもの。「火焰土器」（レプリカ）とともに、火焰土器をもとに新たに創生された現代アート（猪風来氏、村上原野氏の作品）を展示。



[協力]

(1) 信濃川火焰街道連携協議会

期日：令和2年度

内容：長岡市・十日町市・津南町・新潟市・三条市・魚沼市で構成する地域おこしを目的とした協議会への協力。小林達雄名誉館長が顧問となっている。

(2) 栃尾の手織物と絹文化研究会

期日：8月18日（火）～9月27日（日）、10月6日（火）～11月23日（月・祝）

主催：栃尾の手織物と絹文化研究会

後援：栃尾織物工業協同組合

協力：長岡市立科学博物館、長岡市栃尾美術館、新潟県立歴史博物館

内容：栃尾地域で育まれた手織物と絹文化の資料を展示し、栃尾紬の魅力と絹文化の価値を再認識し、それらを後世に伝えるために情報を集積し、記録することを目的として展示に協力。

[参加]

(1) バーチャル環境広場さっぽろ2020

期日：1月9日（土）～1月14日（木）

会場：バーチャル札幌ドーム（仮想空間会場＝パソコンやスマホから参加）

主催：札幌市

特別協力：株式会社アドバコム

内容：子どもたちへの環境教育の場を提供するとともに、市民が笑顔で暮らせる持続可能な社会について考えていく機会の創出を目的としたイベントをオンラインで開催。「環境・SDGs ZONE」のコンテンツ内にある「バーチャルミュージアム」の一つとして、新潟県立歴史博物館（ストリートビューと動画）の紹介を行った。

4 博物館実習

9月28日(月)から10月8日(木)まで、博物館実習生を受け入れた。受入大学及び人数は、長岡造形大学(6人)、大正大学(2人)、日本大学(1人)、川村学園女子大学(1人)、金沢学院大学(1人)、山形県立米沢女子短期大学(1人)の6大学12人である。

内容は以下のとおり。

- 9月28日(月) オリエンテーション・館の概要、博物館の役割・学芸員の業務、館内案内、企画書に関する検討・提案(課題提示)、博物館と情報(課題提示)
- 9月29日(火) 資料保存(IPM)、考古資料について(資料の取り扱い・点検)
- 9月30日(水) 展示の設計と設営、歴史資料について(資料の取り扱い・整理作業)
- 10月1日(木) 民俗資料について(資料の取り扱い・点検)、文化財レスキューについて、課題調査
- 10月2日(金) 歴史資料について(資料の取り扱い・点検)、課題調査
- 10月3日(土) 休日(自主調査日)
- 10月4日(日) 博物館教育について(体験プログラムの開発)、体験プログラム実践、観覧者行動調査
- 10月5日(月) 常設展示・資料展示替え
- 10月6日(火) キャプション・解説パネル作成、AV機器の取扱、課題調査
- 10月7日(水) 周辺施設について(経営・連携など)=馬高縄文館、博物館教育について(解説活動)、課題調査・発表最終調整
- 10月8日(木) 課題発表(情報・企画書)、実習まとめ

Ⅲ 関係団体

1 新潟県博物館協議会

平成12年8月1日加盟。県内の博物館の連絡体であって、博物館の健全な発展を図り、もって教育・学術及び文化の発展に寄与することを目的に研修会、研究紀要の発行等の事業を実施している。当館・斎藤良人館長が副会長となっている。

2 新潟県立歴史博物館友の会

平成12年8月1日の新潟県立歴史博物館の開館と同時に発足。

役員は、会長：鈴木重彦氏、副会長：小林昌二氏、星野紀子氏、川口伊麻里氏、近藤道弥氏、理事8人、監事2人で構成。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修旅行等通常行っている事業の多くが中止せざるを得ない事態となった。

(1) 展覧会

「第17回マイ・コレクション・ワールド」「友の会会員創作活動展“歴史をつくる、歴史からつくる”」

期日：10月10日(土)～11月15日(日)

会場：新潟県立歴史博物館企画展示室

入場者数：1,690人

(2) 博物館整備事業（芝刈り）

第1回 6月27日(土)

第2回 7月25日(土)

第3回 8月29日(土)

第4回 9月26日(土)

(3) 会報の発行

No.18 8月1日発行

(4) 20周年記念誌の編集

発行は令和3年度とする。

(5) 理事会の開催

第1回 7月30日(木)



IV 受贈・購入図書

鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター発掘調査報告書 (28) 東九州自動車道建設 (志布志 IC～鹿屋串良 JCT 間) に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 宮脇遺跡 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター

鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター発掘調査報告書 (29) 南九州西回り自動車道 (芦北出水道路) 建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 六反ヶ丸遺跡 1―A 地点― 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター

鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター発掘調査報告書 (30) 東九州自動車道建設 (志布志 IC～鹿屋串良 JCT 間) に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 牧山遺跡 2 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター

鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター発掘調査報告書 (31) 東九州自動車道建設 (志布志 IC～鹿屋串良 JCT 間) に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 川久保遺跡 2 (B・D 地点) 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター

鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター発掘調査報告書 (32) 東九州自動車道建設 (志布志 IC～鹿屋串良 JCT 間) に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 春日堀遺跡 1 (縄文時代中期～近世前期) 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター

鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター発掘調査報告書 (33) 東九州自動車道建設 (志布志 IC～鹿屋串良 JCT 間) に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 安楽小牧 B 遺跡 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター

鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター発掘調査報告書 (34) 東九州自動車道建設 (志布志 IC～鹿屋串良 JCT 間) に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 安良遺跡 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター

県営水質保全対策事業 (白島川中流域 2 期地区) に伴う発掘調査報告書 三津谷遺跡 滋賀県文化財保護協会

史学雑誌 第 128 編第 12 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 1 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 2 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 3 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 4 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 5 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 6 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 7 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 8 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 9 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 10 号 史学会

史学雑誌 第 129 編第 11 号 史学会

山口県埋蔵文化財センター年報 ―令和元年度普及公開事業等の記録― 山口県埋蔵文化財センター

山口県埋蔵文化財センター調査報告第 105 集 山口遺跡 山口県埋蔵文化財センター

山口県埋蔵文化財センター紀要 ―令和元(2019) 年度― 陶埴 第 33 号 山口県埋蔵文化財センター

山口県埋蔵文化財センター調査報告第 104 集 森国遺跡 下小田遺跡 山口県埋蔵文化財センター

山口県埋蔵文化財センター調査報告第 107 集 見用遺跡 山口県埋蔵文化財センター

山口県埋蔵文化財センター調査報告第 106 集 堀の内遺跡 川東遺跡 土井敷遺跡 山口県埋蔵文化財センター

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 239 集 羽黒神社西遺跡第 1・2 次発掘調査報告書 第一分冊 本文・遺物観察表編 山形県埋蔵文化財センター

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 239 集 羽黒神社西遺跡第 1・2 次発掘調査報告書 第二分冊 図版編 山形県埋蔵文化財センター

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 238 集 清水遺跡第 1～7・9 次発掘調査報告書 第一分冊 第 1・3・7 次編 山形県埋蔵文化財センター

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 238 集 清水遺跡第 1～7・9 次発掘調査報告書 第二分冊 第 2・4・9 次編 山形県埋蔵文化財センター

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 238 集 清水遺跡第 1～7・9 次発掘調査報告書 第三分冊 第 2・5・6 次編 山形県埋蔵文化財センター

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 242 集 八幡西遺跡第 1・2 次発掘調査報告書 山形県埋蔵文化財センター

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第 243 集 野田遺跡・下中瀬遺跡発掘調査報告書 山形県埋蔵文化財センター

高知県立歴史民俗資料館研究紀要 第 24 号 高知県立歴史民俗資料館

令和 2 年度 企画展 補陀洛東門開く 謎ダ山金剛福寺 高知県立歴史民俗資料館

高岡の森弘前藩歴史館 名品図録 高岡の森弘前藩歴史館

特別展 江戸ものづくり列伝―ニッポンの美は職人の技と心に宿る― 江戸東京博物館

前長者遺跡発掘調査報告書 2 一宅地造成工事に係る発掘調査― 広島文化財センター

宮前遺跡 羽島宿張星線道路整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 勾玉工房 Mogi

小美玉市埋蔵文化財調査報告第 6 集 羽島館跡 一宅地造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書― 勾玉工房 Mogi

小美玉市埋蔵文化財調査報告第 7 集 宮前遺跡 (第 3 次) 羽島宿張星線道路整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書― 勾玉工房 Mogi

千葉市大北遺跡 ―平成 30 年度発掘調査報告書― 勾玉工房 Mogi

元興寺文化財研究所研究報告 2018 元興寺文化財研究所

金沢城調査研究所年報 13 (令和元年度) 金沢城調査研究所

研究紀要 金沢城研究 第 18 号 金沢城調査研究所

金沢城史料叢書 37 金沢城公園整備事業に係る埋蔵文化財調査報告書 13 金沢城跡―いもり堀― 金沢城調査研究所

金沢城史料叢書 38 金沢城公園整備事業に係る埋蔵文化財調査報告書 14 金沢城跡―鼠多門・鼠多門橋― 金沢城調査研究所

金沢城史料叢書 36 金沢城編年史料 近世 2 金沢城調査研究所

金沢城調査研究パンフレット No. 18 金沢城を探る 初期の高石垣 金沢城調査研究所

金沢城調査研究事業城郭庭園等の総合研究に係る 令和元年度 切石積石垣確認調査の概要 金沢城調査研究所

金沢城跡鼠多門・鼠多門橋遺構確認調査 調査概要 2 (2016 年度) 金沢城調査研究所

金沢城を探る 金沢城調査研究パンフレット No. 15 金沢城調査研究所

東京都西東京市 下野谷遺跡第 31 次調査―東伏見 3 丁目 8・9 番における発掘調査 共和開発

吉見町埋蔵文化財調査報告書第 21 集 町内遺跡 14 吉見町教育委員会

喜多方市文化財調査報告書第 29 集 復興再生基盤整備事業 駒形第三地区発掘調査報告書 2 喜多方市教育委員会

喜多方市文化財調査報告書第 30 集 令和元年度市内遺跡発掘調査報告書 喜多方市教育委員会

喜多方市文化財調査報告書第 31 集 黒瀬館跡 喜多方市岩月町入田付内岩石採取工事に伴う発掘調査報告書 喜多方市教育委員会

千葉県立関宿城博物館研究報告 第 24 号 関宿城博物館

令和 2 年度企画展 開館 25 周年記念企画展図録 関宿城博物館

奈良県立橿原考古学研究所付属博物館蔵品巡回特別展 しきしまの大和へ 橿原考古学研究所付属博物館

台東区埋蔵文化財発掘調査報告書 85 浅草永住町遺跡 元浅草三丁目 16 番地点 ― (仮称) 元浅草一丁目計画に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書― 加藤建設

栄村の遺跡 ―栄村内遺跡詳細分布調査報告書― 栄村教育委員会

一乗谷朝倉氏遺跡資料館紀要 2018 一乗谷朝倉氏遺跡資料館

越前朝倉物語 伝説が導く一乗谷朝倉氏遺跡探検ガイドブック ～一乗谷と朝倉氏の伝説・伝承～ 一乗谷朝倉氏遺跡資料館

朝倉氏 ―一乗谷の遺宝発見、記憶遺産の創出調査報告書 一乗谷朝倉氏遺跡資料館

特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘調査報告 17 第 40 次調査 一乗谷朝倉氏遺跡資料館

特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘調査報告 18 第 60・67・100・106・109 次調査 一乗谷朝倉氏遺跡資料館

特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡 48 平成 30 年度発掘調査・環境整備事業概報 一乗谷朝倉氏遺跡資料館

令和元年度 特別公開展 越前朝倉物語～一乗谷にまつわる物語と伝説～解説シート 一乗谷朝倉氏遺跡資料館

一乗谷朝倉氏遺跡資料館紀要 2019 一乗谷朝倉氏遺跡資料館

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第 209 集 北丹波・東流遺跡 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第 209 集 北丹波・東流遺跡 CD 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第 213 集 川向東貝津遺跡 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第 213 集 川向東貝津遺跡 CD 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第 214 集 北山窯跡 勘介窯跡 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第 214 集 北山窯跡 勘介窯跡 CD 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第 216 集 普門寺旧境内 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第 216 集 普門寺旧境内 CD 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第 2 集 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―皿田 A 遺跡はじめ 37 遺跡― CD 愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第 148 集 清洲城下町遺跡 X 朝日遺跡 X 愛知県埋蔵文化財センター

研究紀要 第 21 号 愛知県教育・スポーツ振興財団・愛知県埋蔵文化財センター

年報 令和元年度 愛知県教育・スポーツ振興財団・愛知県埋蔵文化財センター

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 126 No. 2 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 127 No. 1 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 127 No. 1 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 127 No. 2 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 127 No. 2 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 127 No. 3 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 128 No. 1 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 128 No. 1 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 128 No. 2 日本人類学会

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE Vol. 128 No. 3 日本人類学会

栃木県埋蔵文化財調査報告第 393 集 ホクチヤ遺跡 ―快適で安全な道づくり事業費 (補助) 一般県道佐野環状線黒袴工区に伴う発掘調査― とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

栃木県埋蔵文化財調査報告第 394 集 松の木遺跡・山神塚 ―快適で安全な道づくり事業費 (補助) 一般国道 121 号下石川工区に伴う

発掘調査― とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

栃木県埋蔵文化財調査報告第 396 集 あがた駅南遺跡 ―足利市あがた駅南地区用地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査― (第 1 分冊) とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

栃木県埋蔵文化財調査報告第 396 集 あがた駅南遺跡 ―足利市あがた駅南地区用地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査― (第 2 分冊) とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

栃木県埋蔵文化財調査報告第 397 集 平出遺跡 ―快適で安全な道づくり事業費 (補助) 主要地方道宇都宮向田線平出板戸工区に伴う発掘調査 1― とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

栃木県埋蔵文化財調査報告第 398 集 野野谷原塚 ―安全な川づくり事業費 (補助) 一般河川大芦川に伴う発掘調査― とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

栃木県埋蔵文化財調査報告第 399 集 境の明神遺跡 ―快適で安全な道づくり事業費 (補助) 一藩国道 294 号明神工区に伴う発掘調査 1― とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

栃木県埋蔵文化財調査報告第 400 集 二条城跡 ―砂防施設事業費 (補助) 南沢砂防事業に伴う発掘調査― とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

栃木県埋蔵文化財調査報告第 401 集 西高椅遺跡 ―快適で安全な道づくり事業費 (補助) 一般県道結城石橋線延島工区に伴う発掘調査 1― とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

台東区埋蔵文化財発掘調査報告書 83 浅草寺遺跡 浅草二丁目 7 番 26 号地点 一商業施設建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―ディークイトレード埋蔵文化財事業部

文化財発掘出土情報 通巻 464 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 465 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 466 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 467 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 468 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 469 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 470 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 471 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 472 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 473 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 474 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 475 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 476 号 ジャパン通信情報センター

文化財発掘出土情報 通巻 477 号 ジャパン通信情報センター

予稿集 第 18 回こじじ水と緑の会・朝日造自然保護助成基金成果発表会 こじじ水と緑の会

富山市埋蔵文化財調査報告書 102 富山市番神山古墳、番神山横穴墓群発掘調査報告書 ―民俗民芸村周辺法面保護工事に伴う埋蔵文化財発掘調査― エイ・テック

DVD 技 Hands and Hearts Vol. 5 アイヌ民族文化財団

DVD 技 Hands and Hearts Vol. 3 アイヌ民族文化財団

DVD 技 Hands and Hearts Vol. 4 アイヌ民族文化財団

TJMOOK 日本の古代史 発掘・研究最前線 載下秀樹・大森純

奥只見/銀山 湖に沈んだ桃源郷 写真カログ ver. 1.0 櫻井琢也

国学院大学博物館研究報告 第 37 輯 国学院大学博物館、国学院大学学術資料センター

令和元年度大学地域連携活動支援事業成果報告書 太平洋神社の絵馬 國學院大學栃木短期大学近世史研究会・物と伝承の会
國學院大學研究開発推進機構紀要 第12号 國學院大學研究開発推進機構
まつり 81号 特集 傘鉦と吊り下げ物 鷲野正昭
さわって学ぶ 神像の基礎知識 和歌山県立博物館
和歌山県立博物館研究紀要 第26号 和歌山県立博物館
春季特別展 戦乱のなかの熊野 ―紀南の武士と城館― 和歌山県立博物館
創建1250年記念特別展 国宝粉河寺縁起と粉河寺の歴史 和歌山県立博物館
令和元年度特別展解説書 われる！ゆれる！地震のひみつ 和歌山県立自然博物館
和歌山県立自然博物館 館報37号 和歌山県立自然博物館
和歌山県立自然博物館 館報38号 和歌山県立自然博物館
令和2年度秋季特別展 埴輪が語る古墳の祀り 和歌山県立紀伊風土記の丘
紀伊風土記の丘年報 第46号 紀伊風土記の丘研究紀要 第8号 和歌山県立紀伊風土記の丘
和歌山県文化財センター年報 2019 和歌山県文化財センター
祓殿石塚遺跡、湯川宿所跡、道の川集落跡―熊野古道見どころ整備事業に伴う発掘調査・遺跡整備報告書― 和歌山県文化財センター
和田岩坪遺跡 ―和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う発掘調査報告書― 和歌山県文化財センター
天路山城跡 ―比井漁港漁村再生交付金事業に伴う発掘調査報告書― 和歌山県文化財センター
地宝のひびき―和歌山県内文化財調査報告書― 資料集 和歌山県文化財センター
歩いて知るきのくに歴史探訪 田辺城跡周辺の文化財を訪ねる 和歌山県文化財センター
公開シンポジウム 方形周溝墓から古墳へ―和歌山県内の発掘事例から考える― 和歌山県文化財センター
史境 第79・80号 歴史人類学会
第6回全国史料ネット研究交流集会 in 神戸報告書 歴史資料ネットワーク
歴史学研究 No.992 歴史学研究会
歴史学研究 No.994 歴史学研究会
歴史学研究 No.995 歴史学研究会
歴史学研究 No.996 歴史学研究会
歴史学研究 No.997 歴史学研究会
歴史学研究 No.998 歴史学研究会
歴史学研究 No.999 歴史学研究会
歴史学研究 No.1000 歴史学研究会
歴史学研究 No.1001 歴史学研究会
歴史学研究 No.1002 歴史学研究会
歴史学研究 No.1003 歴史学研究会
歴史学研究 No.1004 歴史学研究会
歴史学評論 2020年8月号 No.844 歴史科協議会
紅花の里 谷地の雛 鈴木英友
雛の館 端午の節句（武者人形） 鈴木英友
龍谷日本史研究 第43号 龍谷大学日本史研究会
新編立川市史 資料編 柴崎の民俗 立川市史編さん民俗・地誌部会
立正大学博物館年報 18 立正大学博物館
立正大学博物館第14回特別展 中国古代瓦とアジアの梵音具 ―仙場石玉コレクションと撫石庵コレクション― 立正大学博物館
立正史学 第127号 立正大学史学会
南陽市の民話（一）―夕鶴の里の民話― 夕鶴の里友の会
南陽市の民話（二）―夕鶴の里の民話― 夕鶴の里友の会
南陽市の民話（三）―夕鶴の里の民話― 夕鶴の里友の会
南陽市の民話（四）―夕鶴の里の民話― 夕鶴の里友の会
李朝考古学 別冊32 上黒岩岩陰と縄文草創期越山閣
郵政博物館研究紀要 第11号 郵政歴史文化研究会
現代日本産業発達史 繊維 上 掛西光速
越後文書宝翰集 三浦和田氏文書 II 矢田俊文・片桐昭彦・新潟県立歴史博物館
戦国期文書論 矢田俊文

絵本きつねのチャランケDVD（語り）付 野本敏江
野田市郷土博物館市民会館年報・紀要 第12号 2018年度 野田市郷土博物館
令和2年度特別展 まちの記憶 ―写真でたどる野田・関宿の昭和30～40年代― 野田市郷土博物館
野田市郷土博物館市民会館年報・紀要 第13号 2019年度 野田市郷土博物館
戦国の100人 No.4 上杉謙信 野田ひろ村明細帳の研究 野村兼太郎
野尻湖ナウマンゾウ博物館研究報告 第28号 野尻湖ナウマンゾウ博物館
目黒区埋蔵文化財発掘調査報告書第27集 東京都目黒区 新富士遺跡 ―第1次発掘調査報告書― 目黒区教育委員会
目黒区埋蔵文化財発掘調査報告書第26集 東京都目黒区 東山貝塚遺跡 10 ―F・G・H・R・S・T・U・V・W 地点発掘調査報告書― 目黒区教育委員会
木島平村埋蔵文化財調査報告書No.13 平塚遺跡 木島平村教育委員会
青森県埋蔵文化財調査報告書 第616集 猪ノ鼻（1）遺跡 ―一般国道45号天間林道路建設事業に伴う遺跡発掘調査報告― 第1分冊 木村高・濱松優介・木村恵理
青森県埋蔵文化財調査報告書 第616集 猪ノ鼻（1）遺跡 ―一般国道45号天間林道路建設事業に伴う遺跡発掘調査報告― 第2分冊 木村高・濱松優介・木村恵理
金鈴塚古墳出土品再整理報告書 第1分冊 本文編 木更津市郷土博物館金のすず
金鈴塚古墳出土品再整理報告書 第2分冊 考察編 木更津市郷土博物館金のすず
金鈴塚古墳出土品再整理報告書 第3分冊 写真図版編 木更津市郷土博物館金のすず
金鈴塚古墳出土品再整理報告書 図版 木更津市郷土博物館金のすず
金鈴塚古墳出土品再整理報告書 写真図版DVD 木更津市郷土博物館金のすず
富山市埋蔵文化財調査報告書103 富山市友坂遺跡発掘調査報告書 ―朝日小学校プール改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告― 毛野考古学研究所富山支所
千葉県船橋市東中山道跡群（68） 毛野考古学研究所茨城支所
海竜寺II遺跡 ―板敷スポーツ広場建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書― 毛野考古学研究所 群馬県安中市教育委員会
明治大学平和教育登戸研究所資料館開館10周年記念誌 10年のあゆみ 明治大学平和教育登戸研究所資料館
明治大学平和教育登戸研究所資料館館報 第6号 2020年度 明治大学平和教育登戸研究所資料館
明治大学博物館研究報告書 第25号 明治大学博物館
MUSEUM STUDY 31 2019年度明治大学芸員養成課程紀要 明治大学芸員養成課程
MUSEOLOGIST 35 2019年度明治大学芸員養成課程年報 明治大学芸員養成課程
明科町の埋蔵文化財 第8集 潮神明宮前遺跡 ―明科町総合福祉センター建設に伴う緊急発掘調査報告書― 明科町教育委員会
CD 夕鶴の里の昔ばなし 第2集 民話会ゆうづる
民俗芸能研究 第67号 民俗芸能学会編集委員会
民俗芸能研究 第68号 民俗芸能学会編集委員会
民俗芸能研究 第69号 民俗芸能学会編集委員会
第31回埋蔵文化財研究会 弥生時代の石器―その始まりと終わり― 第I部第2分冊九州編 埋蔵文化財研究会関西世話人会
第31回埋蔵文化財研究会 弥生時代の石器―その始まりと終わり― 第I部第2分冊中・四国、近畿、東海編 埋蔵文化財研究会関西世話人会
第31回埋蔵文化財研究会 弥生時代の石器―その始まりと終わり― 第I部第3分冊北陸、信越、関東、東北編 埋蔵文化財研究会関西世話人会
第31回埋蔵文化財研究会 弥生時代の石器―その始まりと終わり― 第I部第4分冊兵庫県以西編 埋蔵文化財研究会関西世話人会
第31回埋蔵文化財研究会 弥生時代の石器―その始まりと終わり― 第I部第5分冊大阪府以東編 埋蔵文化財研究会関西世話人会

第31回埋蔵文化財研究会 弥生時代の石器―その始まりと終わり― 第I部第6分冊発表要旨・追加資料 埋蔵文化財研究会関西世話人会
暴力と武力の日本中世史 本郷和人
若冲と光瑠 北國新聞社、石川テレビ放送、北山県立美術館
柳原岩陰遺跡発掘調査報告書 第1次～第15次調査（1965～1978） 北相木村教育委員会
北上市埋蔵文化財センター紀要 第7号 北上市埋蔵文化財センター
北上市埋蔵文化財年報（2018年度） 北上市埋蔵文化財センター
北上市埋蔵文化財調査報告書第137集 妻川遺跡（2018年度） 北上市教育委員会
北上市埋蔵文化財調査報告書第138集 道地遺跡（2018・2019年度） 北上市教育委員会
北上市埋蔵文化財調査報告書第139集 卯ノ木遺跡（2018年度） 北上市教育委員会
北上市埋蔵文化財調査報告書第140集 北上市内試掘調査報告（2018年度） 北上市教育委員会
飛鳥山三百年展 楽しい？だから続く、吉宗がつくった江戸のワンダーランド 北区飛鳥山博物館
北区埋蔵文化財調査年報 ―平成30年度― 北区飛鳥山博物館
北区飛鳥山博物館研究報告 第22号 北区飛鳥山博物館
九州発！棟方志功の旅―掘り起こされた足跡と交流― 北九州市立自然史・歴史博物館
北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 B類 歴史 第17号 北九州市立自然史・歴史博物館
調査年報 32 令和元年度 北海道埋蔵文化財センター
調査年報 33 令和元年度 北海道埋蔵文化財センター
北海道博物館資料目録 第2号 北海道博物館
北海道博物館研究紀要 第5号 北海道博物館
北塩原村文化財調査報告書 第4集 柏木城跡 《国庫補助事業村内遺跡発掘調査報告書》 北塩原村教育委員会
法政史学 第93号 法政大学史学部
法政史学 第94号 法政大学史学部
国史館山王岡遺跡の研究I 漆器編 片岡太郎特別展 関東管領上杉謙信 米沢市上杉博物館
特別展 米沢城 ―上杉氏の居城― 米沢市上杉博物館
米沢史学 第36号 米沢史学会
國學院大學研究開発推進機構 日本文化研究所年報 第13号 平瀬喜久子
平塚市博物館研究報告 自然と文化 No.43 平塚市博物館
令和2年度秋期特別展 よみがえる少年の日々 ―佐草健ボールペン画展― 平塚市博物館
ひょうご歴史研究室紀要 第5号 兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室
ひょうご歴史研究室紀要 別冊 近世播磨のたたら製鉄史料集 兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室
特別展 お城ができる前の姫路 兵庫県立歴史博物館
館報 2018 Vol.130 兵庫県立歴史博物館
兵庫県立歴史博物館紀要 慶暦 第31号 兵庫県立歴史博物館
特別企画展 へんがおの世界 ―笑う門には福来る！― バンフレット 兵庫県立歴史博物館
特別企画展 スケッチでたどる兵庫の建築と景観公式ガイドブック 兵庫県立歴史博物館
兵庫県立考古博物館 館報 Vol.11 兵庫県立考古博物館
兵庫県立考古博物館研究紀要 第13号 兵庫県立考古博物館
池田古墳出土品重要文化財指定記念特別展 埴輪の世界―埴輪から古墳を読み解く― 兵庫県立考古博物館
特別展図録No.27 兵庫ゆかりの武将たち―明智光秀とその時代― 兵庫県立考古博物館
企画展 ひょうごこの遺跡 2020―調査研究速報― 兵庫県立考古博物館
日本遺産 文化庁参事官（文化観光担当）
無形の民俗文化財記録第64集 関東の大風揚げ習俗II 神奈川県 文化庁

発掘された日本列島 2020 新発見考古速報文化庁
物質文化 考古学民俗学研究100 物質文化研究
仏教美術研究上野記念財団設立五十周年記念誌 新聞人のまなざし 上野有竹と日中書画の名品 仏教美術研究上野記念財団・京都国立博物館
福島県立博物館 調査報告第41集 山口弥一郎旧蔵資料調査報告書 福島県立博物館
福島県立博物館年報 第32号 福島県立博物館
福島県立博物館年報 第33号 福島県立博物館
福島県立博物館紀要 第34号 福島県立博物館
春の企画展 ふくしまの旅―懐かしの景色を訪ねて― 福島県立博物館
福島県立博物館年報 第34号 福島県立博物館
震災遺産を考える 一次の10年へつなぐために― 福島県立博物館
福島の民俗 第48号 福島県民俗学会
福島県文化財センター白河館 研究紀要 第18号 福島県文化振興財団
福島県歴史資料館収蔵資料目録第51集 県内諸家寄託文書（45） 福島県文化センター歴史資料課
群青 ―あお― 福島しあわせ運ぶように合唱団
特別展 戦幕府將軍足利義昭 ～瀬戸内・海城・水へ～ 福山市轄の浦歴史民俗資料館
掘り出された古の博多 重要文化財指定品と遺跡の紹介図録 福岡市埋蔵文化財センター
福岡市埋蔵文化財センター年報 第38号 福岡市教育委員会
福岡市埋蔵文化財センター年報 第39号 福岡市教育委員会
令和元年度夏季特別展 家事・家電・家庭のうつりかわり ―主婦の近代― 福井県立歴史博物館
福井県立歴史博物館紀要 第13号 福井県立歴史博物館
ミュージアムスタイル No.10 福井県立歴史博物館年報 平成29・30年度 福井県立歴史博物館
特別展 ふくいの鎮守さま―神と真宗道場が織りなす信仰世界― 福井県立歴史博物館
福井県立美術館年報 平成30年度 研究紀要 第12号 福井県立美術館
福井県文書館研究紀要 第17号 福井県文書館
福井県文書館年報 第17号 令和元年度 福井県文書館
特別企画展 シマシマが語る 46億年の歴史 福井県年縞博物館、若狭三方縄文博物館
福井県年縞博物館 解説書 福井県年縞博物館
奇跡の湖水月湖年縞 湖底の縞模様秘められていた歴史の謎を解く鍵 福井県年縞博物館
年報34―平成30年度― 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
福井県埋蔵文化財調査報告第171集 二上・半田古墳群 ―北陸新幹線建設事業に伴う調査2 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
福井県埋蔵文化財調査報告第172集 波寄三宅田遺跡 一般国道416号道路改良工事に伴う調査 第1分冊 遺構編 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
福井県埋蔵文化財調査報告第172集 波寄三宅田遺跡 一般国道416号道路改良工事に伴う調査 第2分冊 遺物編 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
福井県埋蔵文化財調査報告第173集 福井城跡 JR北陸線外2線連続立体交差事業に伴う調査 第1分冊 遺構編 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
福井県埋蔵文化財調査報告第173集 福井城跡 JR北陸線外2線連続立体交差事業に伴う調査 第2分冊 遺物編 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
福井県埋蔵文化財調査報告第175集 高柳遺跡2 北陸新幹線建設事業に伴う調査4 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター

福井県指定無形民俗文化財 雄島海女の素潜り漁と加工技術 福井県教育庁生涯学習・文化財課
三方石観世音の手足形等奉納品調査報告書 福井県教育委員会
平成30年度年報 福井県越前古窯博物館
神奈川県平塚市御所ヶ谷遺跡 第2地点 武相文化財研究所
神奈川県鎌倉市宝積寺跡・天神山山城遺跡 武相文化財研究所
府中市郷土の森博物館紀要 第33号 府中市郷土の森博物館
令和2年度春季企画展 お風呂の富士見誌 ～うちで湯ったり・でかけていい湯～ 富士見市立難波田城資料館
難波田城公園・資料館 20周年記念誌 学びの広場 難波田城 一地域・市民とともに 20年一 富士見市立難波田城資料館
令和元年度企画展 水子貝塚 一まもり、伝える縄文のムラ 富士見市立水子貝塚資料館
令和2年度3市博物館共同企画展 採る・捕る・獲る 富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会
とやま民俗 第95号 富山民俗の会
杉谷1番塚古墳―第1次発掘調査報告書― 富山大学文学部考古学研究室
富山市民俗民芸村 村報民村 Vol.6 2019-2020 富山市民俗民芸村
富山市民俗資料館特別展 民俗資料にみる富山 西?東?それとも… 富山市民俗民芸村
富山市考古資料館紀要 第39号 富山市考古資料館
平成30年度 富山市郷土博物館報 富山市郷土博物館
富山市郷土博物館特別展 越中富山の本屋さん ―江戸時代の書籍文化を探る― 富山市郷土博物館
富山県【立山博物館】令和二年度後期特別企画展 戦国武将と立山 富山県立山博物館
富山県出土の重要考古資料 12 とやまの古墳時代集落跡等出土品 中山中遺跡 五社遺跡 南大間山1遺跡 若宮B遺跡 下老子笹川遺跡中谷内遺跡 上久津川中屋遺跡 富山県埋蔵文化財センター
令和2年度特別展図録 BONE 骨 ―貝塚で知る生命の証― 富山県埋蔵文化財センター
浜松市博物館報 第32号 浜松市博物館
特別展古代東海道駅伝展図録 特別伊場遺跡発見 70年 - 浜松市博物館開館 40年記念 浜松市博物館
品川歴史館紀要 第35号 品川区立品川歴史館
令和2年度特別展 広がる品川臨海部―新地開発から八潮地域の誕生まで 品川区立品川歴史館
苗場山麓ジオパーク研究収録 第2号 苗場山麓ジオパーク振興協議会
美濃加茂市民ミュージアム紀要 第19集 美濃加茂市民ミュージアム
研究紀要 第30号 飯田市美術博物館
平成30年度・令和元年度 飯綱町内遺跡発掘調査報告書―上赤塩遺跡・八蛇口遺跡(まか)― 飯綱町教育委員会
いっぴん歴史ふれあい館紀要―飯綱町の自然・歴史・文化―第7号― 飯綱町教育委員会
令和元年度特別展 高島平の歴史と高島秋帆板橋区立郷土資料館
第19回板橋区伝統工芸展 甲冑刀装―甲冑師・刀剣柄巻師・白銀師のあゆみ― 板橋区立郷土資料館
令和2年度特別展 板橋と光学Vol.3 ―いたばし座のカメラたち― 板橋区立郷土資料館
歴史民俗研究 第18回板井徳太郎受賞論文・作文集 板橋区教育委員会生涯学習課文化財係
八戸市埋蔵文化財調査報告書第170集 八戸藩武家屋敷数家推定地 八戸城跡第40地点―店舗建築に伴う発掘調査報告書― 八戸市埋蔵文化財センター―是川縄文館
八戸市埋蔵文化財調査報告書第172集 酒美平遺跡第19地点―社会福祉施設建設に伴う発掘調査報告書― 八戸市埋蔵文化財センター―是川縄文館

八戸市埋蔵文化財調査報告書第173集 熊野堂遺跡第7地点―地中送電線埋設工事に伴う発掘調査報告書― 八戸市埋蔵文化財センター―是川縄文館
八戸市埋蔵文化財調査報告書第174集 八戸市内遺跡発掘調査報告書 40 八戸市埋蔵文化財センター―是川縄文館
八戸市埋蔵文化財調査報告書第175集 八戸市内遺跡発掘調査報告書 41 史跡は石器時代遺跡―王寺遺跡史跡内容確認調査概要報告書 八戸市埋蔵文化財センター―是川縄文館
令和2年度夏季企画展図録 泉山兄弟とは川遺跡 八戸市埋蔵文化財センター―是川縄文館
令和2年度秋季企画展図録 白神山地の縄文 八戸市埋蔵文化財センター―是川縄文館
八戸市市制施行 90周年記念シンポジウム根城・再考～更新される根城像～ 資料集 八戸市博物館
八戸市博物館年報第37号 令和元年度 八戸市博物館
八戸市埋蔵文化財センター―是川縄文館研究紀要 第9号 八戸市教育委員会
紀要 第28号 八ヶ岳総合博物館
白石市文化財調査報告書第60集 伊達氏重臣遠藤家文書―幕末・明治編― 白石市教育委員会
白石市文化財調査報告書第59集 市内遺跡発掘調査報告書 12 白石市教育委員会
柏崎市埋蔵文化財調査報告書第98集 西谷野3―新潟県柏崎市 西谷野遺跡第7次発掘調査(確認調査)報告書 柏崎市教育委員会
柏崎市埋蔵文化財調査報告書第97集 長嶺川田・長嶺江添の塚 新潟県柏崎市 長嶺川田遺跡・長嶺江添の塚発掘調査報告書 柏崎市教育委員会
柏崎市埋蔵文化財踏査報告書第96集 柏崎市の遺跡 29 新潟県柏崎市内遺跡 平成30(2018)年度試掘調査等報告書 柏崎市教育委員会
柏崎・刈羽 第47号 柏崎刈羽原子力研究会
大阪大谷大学博物館報告書 第67冊 大阪大谷大学図書館所蔵椿井文書 馬部隆弘
重要有形民俗文化財能登内浦のドブネ保存修理報告書 平成29年度～令和2年度国庫補助事業 重要有形民俗文化財能登内浦のドブネ保存修理事業に伴う報告書 能登町教育委員会
特別展示 国史跡長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡指定記念 長者山遺跡がつなぐ古代の道と常陸国風土記の世界 日上市郷土博物館
日本歴史 2月号 第861号 日本歴史学会
日本歴史 3月号 第862号 日本歴史学会
日本歴史 4月号 第863号 日本歴史学会
日本歴史 5月号 第864号 日本歴史学会
日本歴史 6月号 第865号 日本歴史学会
日本歴史 7月号 第866号 日本歴史学会
日本歴史 8月号 第867号 日本歴史学会
日本歴史 9月号 第868号 日本歴史学会
日本歴史 10月号 第869号 日本歴史学会
日本歴史 11月号 第870号 日本歴史学会
日本歴史 12月号 第871号 日本歴史学会
日本歴史 1月号 第872号 日本歴史学会
宇都宮市埋蔵文化財調査報告書第107集 溜子遺跡 日本藻業史研究所
民俗建築 第156号 日本民俗建築学会
民俗建築 第157号 日本民俗建築学会
民俗建築 70年 日本民俗建築学会
民俗建築 第158号 日本民俗建築学会
日本民俗学 第299号 日本民俗学会
日本民俗学 第300号 日本民俗学会
日本民俗学 第301号 日本民俗学会
日本民俗学 第302号 日本民俗学会
日本民俗学 第303号 日本民俗学会
日本民俗学 第304号 日本民俗学会
民具研究 第159号 日本民具学会
民具研究 第160号 日本民具学会
民具研究 第161号 日本民具学会
Japanese Review of Cultural Anthropology Vol.17 No.2, 2016 日本文化人類学会
Japanese Review of Cultural Anthropology Vol.19 No.1, 2018 日本文化人類学会
Japanese Review of Cultural Anthropology Vol.19 No.2, 2018 日本文化人類学会
Japanese Review of Cultural Anthropology Vol.20 No.1, 2019 日本文化人類学会
Japanese Review of Cultural Anthropology Vol.20 No.2, 2019 日本文化人類学会
文化人類学 第81巻第4号 日本文化人類学会

文化人類学 第83巻第4号 日本文化人類学会
文化人類学 第84巻第1号 日本文化人類学会
文化人類学 第84巻第2号 日本文化人類学会
文化人類学 第84巻第3号 日本文化人類学会
文化人類学 第84巻第4号 日本文化人類学会
文化人類学 第85巻第1号 日本文化人類学会
文化人類学 第85巻第2号 日本文化人類学会
文化人類学 第85巻第3号 日本文化人類学会
展示学 第59号 日本展示学会
社会科教育研究 No.136 日本社会科教育学会
社会科教育研究 No.138 日本社会科教育学会
社会科教育研究 No.139 日本社会科教育学会
社会科教育研究 No.140 日本社会科教育学会
日本史研究 689号 日本史研究会
日本史研究 690号 日本史研究会
日本史研究 691号 日本史研究会
日本史研究 692号 日本史研究会
日本史研究 693号 日本史研究会
日本史研究 694号 日本史研究会
日本史研究 695号 日本史研究会
日本史研究 696号 日本史研究会
日本史研究 697号 日本史研究会
日本史研究 698号 日本史研究会
日本史研究 699号 日本史研究会
日本史研究 700号 日本史研究会
日本史研究 701号 日本史研究会
考古学雑誌 第101巻第2号 日本考古学会
考古学雑誌 第102巻第1号 日本考古学会
考古学雑誌 第102巻第2号 日本考古学会
考古学雑誌 第103巻第1号 日本考古学会
古文書研究 第88号 日本古文書学会
古文書研究 第89号 日本古文書学会
古文書研究 第90号 日本古文書学会
原子力 2019 日本原子力文化財団
日高市埋蔵文化財調査報告書 第41集 宿東―33次調査― 日高市遺跡調査会
日高市埋蔵文化財調査報告書 第42集 宮久保 ―16次調査― 日高市遺跡調査会
日向洞窟遺跡 縄文時代草創期から早期の調査 日向洞窟遺跡発掘調査団
日韓集落研究の新たな視覚を求めて 日韓集落研究会
日韓集落の研究 ―弥生・古墳時代および無文土器―三國時代(中間報告2) ―平成21年度科学研究費補助金<基礎研究(A)>研究成果中間報告書― 日韓集落研究会
日韓集落研究の新たな視覚を求めてII 日韓集落研究会
南陽市市編集資料 第22号 南陽市編さん委員会
南島研究 第60号 南島研究会
南丹市立文化博物館収蔵資料目録第6集 岩崎峯也宛書簡集III 南丹市立文化博物館
南丹市立文化博物館収蔵資料目録第7集 ランプ・夜を彩る文明の華―江上進コレクション― 南丹市立文化博物館
幕末から明治のくらし ―転換期に生きた丹波の人びと― 南丹市立文化博物館
むかしのくらしシート道具展 平成28年度収蔵品展図録 南丹市日吉町郷土資料館
南山大学人類学博物館紀要 第39号 南山大学人類学博物館
六日町史 通史編 第一巻 自然・先史・古代・中世 南魚沼市教育委員会
大和町の近・現代 南魚沼市教育委員会
南さつま市埋蔵文化財発掘調査報告書 (12) 上加重田遺跡 4～6次調査 ―市内遺跡発掘調査等事業に伴う発掘調査報告書― 南さつま市教育委員会
縄文時代 第1号 縄文時代文化研究会
縄文時代 第2号 縄文時代文化研究会
縄文時代 第3号 縄文時代文化研究会
縄文時代 第4号 縄文時代文化研究会
縄文時代 第5号 縄文時代文化研究会
縄文時代 第6号 縄文時代文化研究会
縄文時代 第7号 縄文時代文化研究会
日本やきもの集成 2 東海 甲信越 輪崎

彰一
令和元年度 那覇市立壺屋焼物博物館年報 那覇市立壺屋焼物博物館
那覇市立壺屋焼物博物館紀要 第21号 那覇市立壺屋焼物博物館
平成28-30年度文化庁委託文化遺産国際協力拠点交流事業 ミャンマーにおける発掘調査法・遺物研究法等の考古技術移転を目的とした拠点交流事業報告書 奈良文化財研究所
古代瓦研究会シンポジウム記録 古代瓦研究IX ―一本づくり・一枚づくりの展開1(東日本編)― 奈良文化財研究所
文化財学報 第38集 奈良大学文学部文化財学科
奈良大学考古学研究調査報告書第24冊 甲塚古墳発掘調査報告書II 奈良大学文学部文化財学科
奈良大学考古学研究調査報告書第25冊 坊主山古墳群出土品報告書 奈良大学文学部文化財学科
装飾付大刀の生産と流通に関する研究 (I) 2018年度～2020年度科学研究費補助金研究成果報告書 古墳時代における装飾付大刀の生産と流通に関する研究 (課題番号 18K01075) 奈良大学文学部
奈良史学 第37号 奈良大学史学会
2019(令和元)年度第9回写真展 私がとらえた大和の民俗―つくる― 奈良県立民俗博物館学芸課
万葉古代学研究年報 第18号 奈良県立万葉文化館
第126回企画展 生誕250年記念 偉大なる無名画家 小泉斐 栃木県立博物館
栃木県立博物館研究紀要―人文― 第37号 栃木県立博物館
特別展示 令和の御大礼 ―悠紀地方に選ばれた栃木― 栃木県立博物館
栃木県埋蔵文化財調査報告書第395集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 42 平成30年度(2018) 栃木県教育委員会事務局文化財課
徳島県立博物館研究報告 第30号 徳島県立博物館、徳島県文化の森総合公園
徳島県立博物館企画展図録 蔵出し! 徳島宝もの展 徳島県立博物館
徳島県立博物館年報 第29号(令和元年度) 徳島県立博物館
徳島県立鳥居龍蔵記念博物館研究報告 第4号 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館、徳島県文化の森総合公園
令和元年度徳島県立鳥居龍蔵記念博物館企画展図録 文化財調査の先覚者 鳥居龍蔵、徳島を探る 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館
徳島県立鳥居龍蔵記念博物館年報年報 第10号(令和元年度) 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館
天下泰平～将軍と新しい文化の創造～ 徳川記念財団 東京都歴史文化財団、江戸東京博物館
企画展 和宮 江戸へ ―ふれた品物 みた世界― 徳川記念財団 東京都歴史文化財団、江戸東京博物館
同志社大学歴史資料館調査研究報告 第17集 公家町遺跡発掘調査報告書 同志社大学歴史資料館
同志社大学歴史資料館館報 第22号 同志社大学歴史資料館
同志社大学歴史資料館館報 第23号 同志社大学歴史資料館
東北歴史博物館研究紀要 21 東北歴史博物館
令和2年度春季特別展 みやぎの復興と発掘調査 東北歴史博物館
東北歴史博物館令和元年度年報 東北歴史博物館
東北民俗 第54輯 東北民俗の会
仏像の表象機能に関わる総合的調査研究―空間・壮厳・胎内に着目して― 課題番号 16H01913 平成28・29・30・31年・令和元年度科学研究費補助金 基盤研究(A) 研究成果報告書 東北大学大学院文学研究科東洋・日本美術史研究室
歴史文化資料保全ネットワーク叢書 歴史文化史料保存の大学・共同利用機関ネットワーク事業シンポジウム報告書 2019 歴史が導く災害科学の新展開III―日本の災害文化― 東北大学災害科学国際研究所
歴史 第133輯 東北史学会
歴史 第134輯 東北史学会
歴史 第135輯 東北史学会

令和元年度東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター紀要 東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター 文化財を守り、次世代へつなぐ 東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
東北芸術工科大学歴史遺産研究 第 14 号／2020 東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科
東広島市教育委員会文化財調査報告書第 60 集 杵原 6 号遺跡発掘調査報告書 一高屋町杵原住宅開発事業に係る発掘調査一 東広島市教育委員会
東広島市教育委員会文化財調査報告書第 63 集 福原南遺跡発掘調査報告書 一中央地所寺家分譲地に係る発掘調査一 東広島市教育委員会
ルネ・ユイグのまなざし フランス絵画の精華 大模様の形成と変容 東京富士美術館
東大大学埋蔵文化財調査室発掘調査報告書 14 東大大学本郷構内の遺跡 医学部教育研究等地点 研究編 東大大学埋蔵文化財調査室
東大大学埋蔵文化財調査室発掘調査報告書 14 東大大学本郷構内の遺跡 医学部教育研究等地点 附図 東大大学埋蔵文化財調査室
東大大学構内遺跡調査研究年報 13 2019 年度 東大大学埋蔵文化財調査室
東大大学総合研究博物館標準資料報告書第 122 号 東大大学総合研究博物館所蔵山田壽雄作植物画（1） 東大大学総合研究博物館、池田博・田中純子・清水晶子
東大大学総合研究博物館標準資料報告書第 120 号 東大大学総合研究博物館所蔵カメラ標準カタログ 東大大学総合研究博物館、吉田将崇・遠藤秀紀
東大大学総合研究博物館標準資料報告書第 121 号 東大大学総合研究博物館所蔵尾本恵子チョウ類コレクション目録 第 1 部（アゲハチョウ科：ウラギンアゲハ亜科：ウスバアゲハ亜科） 東大大学総合研究博物館
東大大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信 第 90 号 東大大学史料編纂所附属画像史料解析センター
阿部文書 本誓寺文書 東大大学史料編纂所作成
日本荘園絵図象影 五下 西日本二・補遺 東大大学史料編纂所
花押かがみ 二 鎌倉時代 一 東大大学史料編纂所
花押かがみ 五 南北朝時代 一 東大大学史料編纂所
特別展 出雲と大和 日本書紀成立 1300 年 東大国立博物館・鳥根県・奈良県
日中文化交流協定締結 40 周年記念 特別展 三国志 東大国立博物館・九州国立博物館・NHK・朝日新聞社
MUSEUM 東大国立博物館研究誌 第 660 号 東大国立博物館
四季耕作図 新潟乙本調査 赤外線画像 東大国立博物館
四季耕作図 新潟乙本調査 赤外線画像 東大国立博物館
四季耕作図 新潟乙本調査 赤外線画像 東大国立博物館
四季耕作図 新潟乙本調査 左右全図 東大国立博物館
MUSEUM 東大国立博物館研究誌 第 682 号 東大国立博物館
MUSEUM 東大国立博物館研究誌 第 684 号 東大国立博物館
MUSEUM 東大国立博物館研究誌 第 685 号 東大国立博物館
MUSEUM 東大国立博物館研究誌 第 686 号 東大国立博物館
MUSEUM 東大国立博物館研究誌 第 687 号 東大国立博物館
宇都宮市埋蔵文化財調査報告書第 106 集 西刑部西原遺跡 J 区 東京航業研究所
東京家政学院生活文化博物館年報 第 29 号 東京家政学院生活文化博物館
令和 2 年度第 32 回特別展 復興から未来へ～博物館と地域のこれから～ 東京家政学院生活文化博物館
再オープン記念特別展 行列 雲州松平家と出雲国造家【図録】 鳥根県立古代出雲歴史博物館
展示ガイド 鳥根県立古代出雲歴史博物館
企画展 大地に生きる ～しまねの災と幸～ 鳥根県立古代出雲歴史博物館

鳥根県立古代出雲歴史博物館 令和元（2019）年度年報 鳥根県立古代出雲歴史博物館
企画展 編纂一三〇〇年 日本書紀と出雲 鳥根県立古代出雲歴史博物館
大田市埋蔵文化財調査報告書第 35 集 島井南遺跡発掘調査報告書 I 一老貴田地区・志田ヶ池地区・蜷山地区・千の泊地区・狼段原地区 一 鳥根県大田市教育委員会
石見銀山 石見銀山遺跡発掘調査概要 27 一仙ノ山地区・金森家地区・佐毘売山神社地点 一 鳥根県大田市教育委員会
五丁地区遺跡群発掘調査報告書 五丁地区県営農地環境整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 鳥根県仁摩町教育委員会
鳥根県古代文化センター研究論集 第 23 集 前近代鳥根県域における環境と人間 鳥根県古代文化センター
古代出雲ゼミナール VI—古代文化連続講座記録集一 鳥根県古代文化センター
古代文化記録集 しまねの古代文化 第 27 号 鳥根県古代文化センター
鳥根県古代文化センター研究論集 第 24 集 たたら製鉄の成立過程 鳥根県古代文化センター
古代文化研究 第 28 号 鳥根県古代文化センター
一般国道 9 号（出雲湖陵道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 6 京田遺跡 2 区、中上 II 遺跡 鳥根県教育庁埋蔵文化財調査センター
蔵廻り遺跡 榎坂竈跡 一般国道 9 号（三隅益田道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2 鳥根県教育庁埋蔵文化財調査センター
峠口古墓 上古市遺跡 一般国道 9 号（三隅益田道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 3 鳥根県教育庁埋蔵文化財調査センター
一級河川川の川直轄河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2 森原神田川遺跡大津地区 鳥根県教育庁埋蔵文化財調査センター
下黒田 II 遺跡 国道 432 号大庭バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 3 鳥根県教育庁埋蔵文化財調査センター
国が関ヶ峠遺跡 一般国道 9 号（三隅益田道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 4 鳥根県教育庁埋蔵文化財調査センター
斐伊川水系大橋川河川改修に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2 若宮谷遺跡・シノコ谷遺跡 鳥根県教育委員会
土浦市史資料目録第三十集 土浦の古文書 飯田地区村方文書 土浦市立博物館
土浦市立博物館紀要 第 30 号 土浦市立博物館
土浦市立博物館ブックレット 1 醤油のまち 土浦 土浦市立博物館
第 41 回特別展 土浦市立博物館
砺波散村地域研究所研究紀要 第 37 号 砺波市立砺波散村地域研究所
令和元年 第 43 回郷土先人展砺波地方の麻と出町の麻問屋 神田商店展示図録 砺波市立砺波郷土資料館
都城島津伝承館史料集 第 9 号都城島津家役所日記 9 都城島津邸
田原市博物館 研究紀要 第 9 号 田原の文化 第 43 号 田原市博物館、田原市教育委員会
古事 天理大学考古学・民俗学研究室紀要 第 24 冊 天理大学文学部歴史文化学科考古学・民俗学専攻
天理参考館報 第 33 号 天理大学附属天理参考館
帝塚山大学付属博物館報 XIV 帝塚山大学付属博物館
奈良学研究 第 22 号 帝塚山大学奈良学総合文化研究所
日本文化史研究 第 51 号 帝塚山大学奈良学総合文化研究所
私立大学研究ブランディング事業 帝塚山プラットフォームの構築による学際的奈良学研究の推進 永野鹿嶋荘ガラス乾板資料調査概報（4） 帝塚山大学奈良学総合文化研究所
私立大学研究ブランディング事業 帝塚山プラットフォームの構築による学際的奈良学研究の推進 永野鹿嶋荘ガラス乾板資料調査概報（5） 帝塚山大学奈良学総合文化研究所
帝塚山大学考古学研究所研究報告 XXII 帝塚山大学考古学研究所

シンポジウム報告書 18 難波宮と藤原宮 帝塚山大学考古学研究所
鶴見大学博物館学芸員課程年報 第 1 号 鶴見大学博物館学芸員課程
越後の和本 鶴巻武則
鶴ヶ島市埋蔵文化財調査報告第 84 集 北権現遺跡 第 13・16・18・21～23 次 発掘調査報告書 鶴ヶ島市遺跡調査会
安定化処理～大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト～（2019 年度版）津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会、石垣梧
安定化処理～大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト～（2019 年度版）再生された民具～海を越えた友情の絆～編 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会、石垣梧
安定化処理～大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト～（2019 年度版）写真編 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会、石垣梧
安定化処理～大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト～（2019 年度版）技術の周知と普及編 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会、石垣梧
千曲川―信濃川流域の先史文化 津南町教育委員会
古事記序を人間の行動原理から読み解く 鳥生龍義
大熊段 1 号墳 第 1 次発掘調査の概要 鳥取大学地域学部考古学研究室
鳥取県立博物館研究報告 第 57 号 鳥取県立博物館
企画展図録 輝いていた 60's 1960 年代のスポーツと生活文化 鳥取県立博物館
鳥取県立博物館年報 令和元年度 No. 48 鳥取県立博物館
第 4 回とっとり弥生の王国シンポジウム 2020 Spring 倭人のつながり 鳥取県立むさびんだ史跡公園
青谷上寺地遺跡 15 第 17 次発掘調査報告書（第 1 分冊 本文編）鳥取県
青谷上寺地遺跡 15 第 17 次発掘調査報告書（第 2 分冊 自然科学分析・写真図版編）鳥取県
黒曜石原産地遺跡群 鷹山遺跡群 VIII 長野県小県県長和町鷹山遺跡群 2016～2019 年度調査報告 一史跡整備に伴う星葉峠黒曜石原産地遺跡第 1 号採掘址の調査一 長和町教育委員会、鷹山遺跡群調査団
長野市立博物館収蔵資料目録 自然 7 中沢登開連資料 長野市立博物館
令和元年度特別展示 神と仏が宿る里 一北信濃の山寺一 長野市立博物館
長野市立博物館収蔵資料目録 民俗 6 長野市立博物館
長野市立博物館紀要 第 20 号（人文系）長野市立博物館
長野市立博物館紀要 第 21 号（人文系）長野市立博物館
長野市立博物館紀要 第 18 号（自然系）長野市立博物館
松代藩 文武学校 長野市教育委員会文化財課松代文化施設等管理事務所
真田宝物館収蔵品目録 真田家旧蔵資料目録一調度 一 長野市教育委員会文化財課松代文化施設等管理事務所
松代 付・年報 第 33 号 長野市教育委員会文化財課松代文化施設等管理事務所
長野県立歴史館研究紀要 第 26 号 長野県立歴史館
長野県立歴史館収蔵文書目録 19 長野県立歴史館
令和二年度夏季企画展 地酒王国 信州 長野県立歴史館
令和二年度秋季企画展 稲作とクニの誕生 一信州と北部九州一 長野県立歴史館
令和二年度冬季展 洋画家・書家・コレクター 中村不折―伊那谷から世界へ図録 長野県立歴史館
長野県民俗の会会報 第 42 号 長野県民俗の会
長野県民俗の会会報 第 43 号 長野県民俗の会
シンビズム 信州ミュージアム・ネットワー

クが選んだ 20 人の作家たち展 長野県文化振興事業団
シンビズム 2 信州ミュージアム・ネットワークが選んだ 20 人の作家たち展 長野県文化振興事業団
シンビズム 3 信州ミュージアム・ネットワークが選んだ作家たち展 長野県文化振興事業団
長崎歴史文化博物館研究紀要 第 14 号 長崎歴史文化博物館
長崎歴史文化博物館 れきぶん NEWS No. 053 春号 長崎歴史文化博物館
長崎純心大学博物館研究 第 23 輯 長崎純心大学博物館
ミュージアム県ながさき 09 長野県文化観光国際部文化振興課
荒木飛呂彦原画展 JOJO 冒険の波紋開催記念 札幌島一展 長崎県美術館
平成 30 年度 長崎県美術館年報 No. 13 長崎県美術館
長岡造形大学研究紀要 第 16 号 2018 年度 長岡造形大学
長岡造形大学研究紀要 第 17 号 2019 年度 長岡造形大学
長岡城ものがたり 長岡開府 400 年 ROOTS400 越後長岡 長岡城ものがたり編集委員会
長岡市史双書 No. 59 新潟県産業博覧会 長岡市の開催と戦災復興・産業振興 長岡市立中央図書館文書資料室
長岡市立科学博物館研究報告 第 55 号 長岡市立科学博物館
NHK（長岡市立科学博物館報） No. 104 長岡市立科学博物館
特別展図録 越後長岡の考古学者 中村孝三郎の軌跡 長岡市立科学博物館
長岡市馬高縄文館―火焔土器ミュージアム 長岡市馬高縄文館
長岡郷土史 第 57 号 長岡郷土史研究会
赤湯町史 長井政太郎 山形大学教授
山形県長井市埋蔵文化財調査報告書 第 42 集 市内遺跡発掘調査報告書（28） 長井市教育委員会
朝霞市博物館調査報告書 第 9 集 天明稲荷神社の絵馬・扁額 朝霞市博物館
朝霞市博物館 研究紀要 第 17 号 朝霞市博物館
猪名川町文化財調査報告書 10 令和元年度文化財関係国庫補助事業 猪名川町内遺跡文化財調査報告書 多田銀銅山遺跡 民田千軒地区 猪名川町教育委員会教育振興課社会教育室
史跡多田銀銅山遺跡整備基本計画 猪名川町教育委員会
史跡多田銀銅山遺跡整備基本計画（概要版）猪名川町教育委員会
中野和子コレクション 春の宮 中野和子 Tsuruqi【剣】 第 7 号 中島太郎
越後縄文風土記の丘 馬高丘陵 長岡科学博物館研究調査報告第 13 冊 中村孝三郎
長岡市史双書 No. 30 越後の発掘遺跡 一思い出の史跡、思い出の人々― 中村孝三郎
2016～2019 年度科学研究費補助金（基盤研究 B）研究成果報告書 中世後期守護権力の構造に関する比較史科学的研究 中世後期守護研究会、川岡勉
中央史学 第 43 号 中央史学会
フィールドへようこそ！2017 角館の民俗 秋田県仙北市角館町角館地区 筑波大学民俗学研究室
フィールドへようこそ！2018 雲沢の民俗 秋田県仙北市角館町雲沢地域 筑波大学民俗学研究室
筑紫野市文化財調査報告書第 117 集 大宰府条坊跡 第 312 次発掘調査 筑紫野市教育委員会
筑紫野市文化財調査報告書第 120 集 国史跡五郎山古墳保存整備事業報告 筑紫野市教育委員会
市谷本村町遺跡 竹花宏之・大網信良・寺西朗平・藤丸亮介・加藤俊樹
置賜の民俗 第 27 号 置賜民俗学会
戦友 一鳴呼、大和魂― 地方人事調査会
地方史研究 第 402 号 地方史研究協議会
地方史研究 第 403 号 地方史研究協議会
地方史研究 第 404 号 地方史研究協議会
地方史研究 第 405 号 地方史研究協議会
地方史研究 第 406 号 地方史研究協議会
地方史研究 第 407 号 地方史研究協議会

地方史研究 第 408 号 地方史研究協議会
國學院大學文學部考古学実習報告書 第 56 集 居家
以岩除遺跡 II 第 2 次・第 3 次発掘調査報告書 谷口康浩
第 25 回企画展・開館 5 周年記念特別展 三重の
仏像 白鳳から円空まで 瀧川和也（三重県総合博物館）
DVD 天皇陛下御即位記念 第 34 回国民文化祭
にいがたの 2019 第 19 回全国障害者芸術・文化祭
にいがた大会 公式記録 第 34 回国民文化祭
第 19 回全国障害者芸術・文化祭新潟県実行委員会
令和元年度特別展（第 38 回）大分の渾 ZEN
—中国の渾文化を追い求めた歴史— 大分県歴史資料館
大分県埋蔵文化財発掘調査報告書第 161 集
大友氏館跡 3 大分県大分市顕徳町 3 丁目所在
の大友氏館跡確認調査報告書（3）大分市教育委員会
大分県埋蔵文化財調査概要報告 2018 平成 29 年度
大分県大分市教育委員会
国指定史跡大分元町石仏一保存整備事業報告書 II— 大分市教育委員会
大分県埋蔵文化財発掘調査報告書第 162 集
羽田遺跡 5 都市計画道路片島岡線建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書 大分市教育委員会
大分県埋蔵文化財調査概要報告 平成 30 年度
調査版 大分市教育委員会
おおいた歴史博 No. 63 モンゴル展 大分県歴史博物館
おおいた歴史博 No. 64 令和元年度企画展
れきはく交流展 いにしえのおおいた 大分県歴史博物館
令和 2 年度特別展 大相撲力士群像 —相撲の歴史と時代のヒーローたち— 大分県歴史博物館
令和元年度特別展 来豊者 —彼らが見たおおいた— 大分県立歴史博物館
大分県荘園村落遺跡詳細分布調査概要報告書
沖代条里の調査 3 大分県立歴史博物館
大分県立歴史博物館報告書第 17 集 豊後國山香郷の調査 本編 大分県立歴史博物館
大分県立歴史博物館報告書第 17 集 豊後國山香郷の調査 本編 付録小字・シヨナー 大分県立歴史博物館
大分県立歴史博物館研究紀要 20 大分県立歴史博物館
大分県立歴史博物館報告書第 18 集 沖代条里の調査 史料編 大分県立歴史博物館
大分県仏教美術調査報告 6 吉原真龍の仏画 大分県立歴史博物館
大分県仏教美術調査報告 7 伊能忠敬 九州東海辺沿海村調査 大分県立歴史博物館
大分県立歴史博物館年報 2019 大分県立歴史博物館
令和 2 年度企画展 青銅の燦めき おおいた歴史博 No. 65 大分県立歴史博物館
大分県内遺跡発掘調査概報 23 大分県立埋蔵文化財センター
大分県立埋蔵文化財センター研究紀要 3 大分県立埋蔵文化財センター
大分県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第 11 集 臼杵城下町跡 —都市計画道路祇園川柳原線街路改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 大分県立埋蔵文化財センター
大分県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第 12 集 志乎町遺跡 —国道 217 号（平谷松崎バイパス）道路改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 大分県立埋蔵文化財センター
大分県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第 13 集 小野古墳 —大分港坂ノ市地区統合補助事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 大分県立埋蔵文化財センター
大分県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第 14 集 府内城・城下町 31 次 —公用車等駐車場再配置事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 大分県立埋蔵文化財センター
大分県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第 15 集 四日市遺跡 3 —珍珠工業団地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（3）— 大分県立埋蔵文化財センター
大分県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第 16 集 賀来条里跡 —賀来川河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（3）— 大分県立埋蔵文化財センター
史料館研究紀要 第 24 号 大分県立先哲資料館

資料館研究紀要 第25号 大分県立先哲資料館
ベトロ岐部と大分のキリスト教 大分県立先哲資料館
岩手県大船渡市 田代遺跡 平成25年度緊急発掘調査報告書 大船渡市教育委員会
岩手県大船渡市 長谷堂貝塚群 平成26年度緊急発掘調査報告書 大船渡市教育委員会
歴史文化財企画展【原始の海と縄文の美】展示解説パンフレット 大洗町教育委員会(生涯学習課文化振興係)
大洗町第2回埋蔵文化財企画展【太平洋を見下ろす大洗の王墓】 展示解説パンフレット 大洗町教育委員会(生涯学習課文化振興係)
大洗町第2回埋蔵文化財企画展【太平洋を見下ろす大洗の王墓】 講演会発表資料集 大洗町教育委員会(生涯学習課文化振興係)
大洗町第3回埋蔵文化財企画展【常陸鏡塚】展示解説パンフレット 大洗町教育委員会(生涯学習課文化振興係)
大洗町第3回埋蔵文化財企画展【常陸鏡塚】シンポジウム発表資料集 大洗町教育委員会(生涯学習課文化振興係)
大洗町文化財調査報告書 第24集 磯浜古墳群1 姫塚古墳・車塚古墳、下々塚古墳(常陸鏡塚)古墳 平成21~24年度測量調査・範囲確認調査成果総括報告書 大洗町教育委員会
語り伝えたい話 1955の夏 大川吉崇
けやき 大正大学芸芸員課程年報 第24号(令和元年度)大正大学教務課芸芸員課程
港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告78【TM197】 飯倉町一丁目町屋跡遺跡発掘調査報告書 大成エンジニアリング
大手前大学史学研究紀要 第14号 大手前大学史学研究所
宮城県大崎市文化財調査報告書第20集 師山城跡 敷玉西部地区は場整備事業関連遺跡調査報告書 大崎市教育委員会
宮城県大崎市文化財調査報告書第28集 古川城跡 大崎市教育委員会
宮城県大崎市文化財調査報告書第42集 三輪田遺跡 権現山遺跡 朽木橋遺跡 平成21・24・25年度発掘調査報告書 大崎市教育委員会
宮城県大崎市文化財調査報告書第43集 いもり塚周辺遺跡ほか 江合左岸地区は場整備事業関連遺跡発掘調査報告書 大崎市教育委員会
猿掛き狐仙三兄弟一鶏の若冲、カエルの奉事も展図録 大阪歴史博物館、熊本県立美術館
大阪歴史博物館館蔵資料集16 小絵馬 コレクション・柴垣コレクション 大阪歴史博物館
大阪歴史博物館研究紀要 第17号 大阪歴史博物館
大阪歴史博物館研究紀要 第18号 大阪歴史博物館
共同研究成果報告書13 大阪歴史博物館
共同研究成果報告書14 大阪歴史博物館
特別展 勝矢コレクション刀装具受贈記念 決定版・刀装具鑑賞入門 大阪歴史博物館
大阪歴史博物館年報 平成31(令和元)年度 大阪歴史博物館
特別展 理忠(LIMETADA)桃山刀剣界の雄 大阪歴史博物館
大阪府立弥生文化博物館令和2年度秋季特別展 弥生農耕―田んぼとはたけ― 大阪府立弥生文化博物館
志学考古考 第20号 一年代・産地・分析等 一 大阪大谷大学歴史文化学科
大阪大谷大学歴史文化研究 第20号 大阪大谷大学歴史文化学科
大阪大学埋蔵文化財調査室年報 5 大阪大学埋蔵文化財調査室
豊臣家ゆかりの 天女の島 一びわ湖竹生島の歴史と宝物 大阪城天守閣・長浜市長浜城歴史博物館
徳川時代大阪城関係史料集第二十号 大阪加番記録(五) 一安政五年八月~安政六年八月、山里加番加藤明机 大阪城天守閣
大阪城天守閣紀要 第44号 大阪城天守閣
秀吉の生涯 大阪城天守閣
大阪市立住まいのミュージアム研究紀要・館報 第17号 平成30年度 大阪市立住まいのミュージアム
大阪市立住まいのミュージアム研究紀要・館報 第18号 平成31年度/令和元年度 大阪市立住まいのミュージアム

大阪市立自然史博物館館報 44 (平成 30 年度)
大阪市立自然史博物館
大熊町埋蔵文化財調査報告第 12 冊 平成 30 年度
町内遺跡試掘調査報告 大熊町教育委員会
大安場史跡公園令和 2 年度第 1 回企画展 群衆集
の時代 ― 7 世紀の郡山― 大安場史跡公園 (郡山市文化・学び振興公社)
帯広百年記念館紀要 第 38 号 帯広百年記念館
Art Anthropology 15 多摩美術大学芸術人類学研究所
Art Anthropology 13 多摩美術大学芸術人類学研究所
多胡碑記念館第 42 回企画展 上野三碑ユネスコ
世界の遺産と登録 金井沢碑の遺産 ― 古代豪族と民衆 ― 多胡碑記念館
村山民俗 第 34 号 村山民俗学会
令和 2 年度企画展 I ごはんの作り方―米づくりから見る、暮らシート祈り― 袖ヶ浦市郷土博物館
足立区立郷土博物館紀要 第 40 号 足立区立郷土博物館
令和 2 年度文化遺産調査特別展 名家のかげやき ― 近郊郷土の美と文芸― 足立区立郷土博物館
豊山長谷寺拾遺 第四輯之三 黄槩版一切経上巻 総本山長谷寺文化財等保存調査委員会
豊山長谷寺拾遺 第四輯之三 黄槩版一切経下巻 総本山長谷寺文化財等保存調査委員会
早稲田大学會津八一記念博物館研究紀要 第 21 号 早稲田大学會津八一記念博物館
儀礼文化学会紀要 第 7・8 号 (通巻第 49 号) 倉林正次、儀礼文化学会
博物館学雑誌 第 45 巻第 2 号 全日本博物館学会
博物館学雑誌 第 46 巻第 1 号 全日本博物館学会
歴史学による前近代歴史地震史料集 2 ― 近世以前地震家屋倒壊率・死者数基礎資料― 前近代歴史地震史料研究会
上野国府等範囲内容確認調査報告書 VII 推定上野国府 平成 29 年度調査報告 前橋市教育委員会文化財保護課
上野国府等範囲内容確認調査報告書 VIII 推定上野国府 平成 30 年度調査報告 前橋市教育委員会文化財保護課
年報 第 48 巻 平成 29 年度文化財調査報告書 前橋市教育委員会事務局文化財保護課
年報 第 49 巻 平成 30 年度文化財調査報告書 前橋市教育委員会事務局文化財保護課
塩原蚕埴の建造物と文書 ― 前橋の蚕糸業に係る歴史的建造物等調査報告書― 前橋市教育委員会事務局文化財保護課
元総社蒼海遺跡群 (99) 前橋都市計画事業元総社蒼海土地地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 前橋市教育委員会
史跡女堀保存活用計画書 前橋市教育委員会
総社古墳群範囲内容確認調査報告書 I ― 遠見山古墳の調査― 前橋市教育委員会
第 19 回縄文コンテンポラリー展 in ふなばし 遺跡のアート劇場―縄文から古代イタリアまで― 現代へ― 船橋市飛ノ台史跡公園博物館
船橋市飛ノ台史跡公園博物館紀要 第 16 号 船橋市飛ノ台史跡公園博物館
令和元年度船橋市内遺跡発掘調査報告書 船橋市教育委員会文化課埋蔵文化財調査事務所
千葉県船橋市 宮本台遺跡群 (72) 船橋市教育委員会文化課埋蔵文化財調査事務所
取掛西貝塚 1 万年前の貝塚からみえる暮らし― 環境 船橋市教育委員会
上ホシ遺跡 (1) 船橋市遺跡調査会 (船橋市教育委員会 文化課)
浅草寺什宝目録 第二巻 絵画編 浅草寺什宝研究会
うんこくらし ― 便所から肥やしまで― 川崎市立日本民家園
シリーズ 暮らしシート家 3 石工と宮大工 川崎市立日本民家園
おさまとこのくらし ― 岡上の養蚕信仰― 川崎市立日本民家園
暑さ寒さど彼岸まで ― 民家と四季― 川崎市立日本民家園
川崎市市民ミュージアム紀要 第 32 集 川崎市市民ミュージアム
専修史学 第 66 号 専修大学歴史学会
専修史学 第 67 号 専修大学歴史学会
専修大学史紀要 第 12 号 専修大学大学史料課
令和元 (平成 31) 年度専修大学資格課程年報

リッソ アパッサン Vol.22 専修大学
研究紀要 第 26 号 千葉市立郷土博物館
千葉市制 100 周年記念令和 2 年度特別展 軍都千葉と千葉空襲一帯と歩んだまち・戦時下のひとびとー 千葉市立郷土博物館
令和 2 年度千葉氏公開市民講座講演集 武家社会確立期の権力と権威ー千葉氏をはじめとした東国武士の動向から読み解くー 千葉市立郷土博物館
千葉市餅ヶ崎遺跡 ー千葉市動物公園第 1 期工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書ー 千葉市埋蔵文化財調査センター
埋蔵文化財調査 (市内遺跡) 報告書 一令和元年度ー 千葉市教育委員会
千葉県立中央博物館報告書 第 15 巻 第 1 号 千葉県立中央博物館
チバミュージアムフェスタ 2020ー千葉県立美術館・博物館展覧会〜オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツー 千葉県立中央博物館
令和 2 年度企画展 ちばの縄文 貝塚からさぐる縄文人のくらし 千葉県立中央博物館
千葉県立現代産業科学館年報 (平成 8 年度版) 千葉県立現代産業科学館
千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書第 33 集 袖ヶ浦市東上泉遺跡・文脇遺跡 主要地方道千葉鴨川線 (袖ヶ浦市高谷) 県単道路改良事業埋蔵文化財発掘調査報告書 3 千葉県教育委員会
千葉県南房総市正文寺やぐら群 ー千葉県やぐら調査報告書 3ー 千葉県教育委員会
千葉県史料保存活用大綱 千葉県教育委員会
千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書第 34 集 流山運動公園周辺地区埋蔵文化財調査報告書 5 流山市前平井堀米遺跡 千葉県教育委員会
千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書第 35 集 成田市関戸関ノ台遺跡 一般国道 464 号北千葉道路事業埋蔵文化財発掘調査報告書 3 千葉県教育委員会
千葉県内縄文時代集落・貝塚詳細分布調査報告書 千葉県教育委員会
千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書第 36 集 柏北部中央地区埋蔵文化財調査報告書 8 柏市屋敷内遺跡 千葉県教育委員会
千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書第 38 集 京都市市原条里制遺跡 (仮称) スロベク健康スクウェア用地管理事業埋蔵文化財発掘調査報告書 千葉県教育委員会
千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書第 37 集 流山運動公園周辺地区埋蔵文化財調査報告書 6 流山市後平井中通遺跡 千葉県教育委員会
特別展 仙台の災害 天災は忘れたころに 仙台市歴史民俗資料館、仙台市市民文化事業団
仙台市歴史民俗資料館資料集第 18 冊 写真資料 ① 戦勝国 1 次記念帖従軍写真師のみみた日清戦争 仙台市歴史民俗資料館
企画展 仙台の美と出会う 仙台市博物館
仙台市博物館年報 第 47 号 平成 31 年度・令和元年度 仙台市博物館
仙台市博物館調査研究報告 第 40 号・令和元年度 仙台市博物館
侍たちの北海道 ー亘理伊達武士団の挑戦ー 仙台市博物館
仙台市文化財調査報告書第 484 集 宮城県仙台市 郡山遺跡 40 一令和元年度発掘調査概報ー 仙台市教育委員会
仙台市文化財調査報告書第 481 集 京ノ中遺跡第 2 次調査ー医療施設建設工事に伴う発掘調査報告書ー 仙台市教育委員会
仙台市文化財調査報告書第 483 集 仙台平野の遺跡群 30 一令和元年度 個人住宅他国庫補助対象事業に伴う発掘調査報告書ー 仙台市教育委員会
仙台市文化財調査報告書第 482 集 六反田遺跡ほか ー発掘調査報告書ー 仙台市教育委員会
仙台市文化財調査報告書第 485 集 仙台城跡 15 一令和元年度 調査報告書・造酒屋敷跡総括報告書ー 仙台市教育委員会
仙台市文化財調査報告書第 488 集 桜ヶ岡公園遺跡 ー第 6 次発掘調査報告書ー 仙台市教育委員会
仙台市文化財調査報告書第 487 集 桜ヶ岡公園遺跡 ー第 5 次発掘調査報告書ー 仙台市教育委員会

青森県埋蔵文化財調査報告書第 620 集 林ノ脇遺跡 国道 279 号横浜北バイパス道路改築事業に伴う遺跡発掘調査報告 折登亮子・齋藤岳・斎藤正・笹森一郎
石川県立歴史博物館紀要 第 29 号 石川県立歴史博物館
石川の歴史遺産セミナー講演録 第 31～32 回 石川県立歴史博物館
加賀藩江戸屋敷 ―本郷邸の儀礼とくらし― 石川県立歴史博物館
石川県文化財保存修復工房ホウコクショ 平成 26 年度～平成 28 年度 石川県立美術館・石川県文化財保存修復協会
平成 28 年度石川県立美術館年報 No.34 石川県立美術館
平成 29 年度石川県立美術館年報 No.35 石川県立美術館
石川県埋蔵文化財情報 第 41 号 石川県埋蔵文化財センター
石川県埋蔵文化財情報 第 42 号 石川県埋蔵文化財センター
金沢城シンポジウム 近世城郭 金沢城の成立 ―本丸御殿の時代― 石川金沢城調査研究所
石巻市文化財調査報告書第 15 集 立浜貝塚―石巻市雄勝町立浜地区防災集団移転促進事業に係る発掘調査報告書― 石巻市教育委員会 めぐるジャポニズム ミュシヤと日本、日本とオロク 静岡市美術館
静岡県民俗学会誌 第 33 号 静岡県民俗学会 国學院大学文学部考古学実習報告第 57 集 長野県安曇野市 穂高古墳群 2018・2019 年度 F 9 号墳発掘調査報告書 青木敬・朝倉一貴
青森県立郷土館研究紀要 第 44 号 青森県立郷土館
青森県立郷土館報 通巻 47 号 (2020 年度)
青森県立郷土館
令和元年度特別展 縄文遺跡群と県立郷土館―発掘調査の軌跡―展示図録 青森県立郷土館
令和元年度特別展 ひらく・つくる・みのある―青森の湿地と稲作のななし―展示図録 青森県立郷土館
青森県埋蔵文化財調査報告書第 607 集 後平 (4) 遺跡 後平 (1) 遺跡 II ―一般国道 45 号天間林道路建設に伴う遺跡発掘調査報告― 青森県埋蔵文化財調査センター
青森県埋蔵文化財調査報告書第 608 集 長谷川遺跡 ―一般国道 101 号鯉ヶ沢道路建設事業に伴う遺跡発掘調査報告― 青森県埋蔵文化財調査センター
青森県埋蔵文化財調査報告書第 609 集 家ノ上遺跡 ―県営庄内第 5 地区通作条件整備事業に伴う遺跡発掘調査報告― 青森県埋蔵文化財調査センター
青森県埋蔵文化財調査報告書第 610 集 銅屋 (1) 遺跡 II ―一般国道 338 号白糠バイパス道路改築事業に伴う遺跡発掘調査報告― 青森県埋蔵文化財調査センター
青森県埋蔵文化財調査報告書第 611 集 古野 (3) 遺跡 ―下北地域広域避難経路確保対策事業に伴う遺跡発掘調査報告― 青森県埋蔵文化財調査センター
青森県埋蔵文化財調査報告書第 612 集 西張 (3) 遺跡 III 館遺跡 ―県道榑引上久名井三戸線道路改良事業に伴う遺跡発掘調査報告― 青森県埋蔵文化財調査センター
青森県埋蔵文化財調査報告書第 613 集 米山 (2) 遺跡 VII ―新青森県総合運動公園整備事業に伴う遺跡発掘調査報告書― 青森県埋蔵文化財調査センター
青森県埋蔵文化財調査センター研究紀要 第 25 号 青森県埋蔵文化財調査センター
青森県埋蔵文化財調査報告書第 615 集 青森県遺跡詳細分布調査報告書 32 青森県教育庁文化財保護課
青森県埋蔵文化財調査報告書第 621 集 古野 (2) 遺跡 下北地域広域避難経路確保対策事業に伴う遺跡発掘調査報告書 青森県教育委員会
青森県埋蔵文化財調査報告書第 617 集 猪ノ鼻 (2) 遺跡 一般国道 45 号天間林道路建設事業に伴う遺跡発掘調査報告 青森県教育委員会
青森県埋蔵文化財調査報告書第 619 集 内田

(2) 遺跡 II 国道 279 号むつ南バイパス道路改築事業に伴う遺跡発掘調査報告 青森県教育委員会
青森県埋蔵文化財調査報告書第 618 集 戸来館遺跡 国道 454 号特定交通安全施設整備事業に伴う遺跡発掘調査報告 青森県教育委員会
つがる市遺跡発掘調査報告書 12 竹鼻 (3) 遺跡発掘調査報告書 土砂採取事業に伴う 2018 年度発掘調査報告書 青森県つがる市教育委員会
青山史学 第 38 号 ―平田雅博教授退任記念号― 青山学院大学文学部史学研究室
請戸小学校物語 大平山をこえて 請戸小学校物語制作委員会
令和元年度 盛岡市先人記念館館報 盛岡市先人記念館
清瀬市史 3 資料編 古代・中世 清瀬市企画部市史編さん室
瀬戸内全誌中間報告書 間からみる瀬戸内―瀬戸内全誌のための素描 瀬戸内全誌準備委員会
令和元年度テーマ展 板子一枚下は地獄―瀬戸内海の手紙―解説シート Vol.1 R1-3 (通番 No.23) 瀬戸内海歴史民俗資料館
令和元年度テーマ展 板子一枚下は地獄―瀬戸内海の手紙― 解説シート Vol.1 R1-3-1 (通番 No.24) 瀬戸内海歴史民俗資料館
豊かな恵みをうけて―昔の道具からたどる豊島のくらし― 解説シート Vol.1 R1-4 (通番 No.25) 瀬戸内海歴史民俗資料館
令和 2 年度テーマ展 昭和子ども文化展―遊び楽しむ子どもたち― 解説シート Vol.1 R2-1 (通番 No.26) 瀬戸内海歴史民俗資料館
令和 2 年度テーマ展 瀬戸内海の風景を生み出すもの―新たな視点から道具の役割を考える― 解説シート Vol.1 R2-2 (通番 No.27) 瀬戸内海歴史民俗資料館
瀬戸内海歴史民俗資料館建築開設 瀬戸内海歴史民俗資料館
第一展示室展示品開設 瀬戸内海の魚と漁業 瀬戸内海歴史民俗資料館
垂水市埋蔵文化財発掘調査報告書 (12) 垂水島津家墓所 (心翁寺跡) 調査報告書 垂水市教育委員会
吹田市立博物館館報 20 吹田市立博物館 月刊みんぱく 2020 年 4 月号 第 44 巻 第 4 号 通巻第 511 号 人間文化研究機構国立民族学博物館
非文字資料研究センターNews Letter No.43 神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター
非文字資料研究 第 20 号 神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター
非文字資料研究 第 21 号 神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター
非文字資料研究センターNews Letter No.44 神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター
歴史と民俗 36 神奈川大学日本常民文化研究所論集 36 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 52 巻 10 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 52 巻 11 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 52 巻 12 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 53 巻 1 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 53 巻 2 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 53 巻 3 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 53 巻 4 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 53 巻 6 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 53 巻 7 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 53 巻 8 号 神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 第 53 巻 9 号 神奈川大学日本常民文化研究所 歴史民俗資料学研究 第 25 号 神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科
神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第 47 号 神奈川県立歴史博物館
金澤文庫研究 通巻第 344 号 神奈川県立金沢文庫

令和元年度かながわの遺跡展 縄文と弥生―時代と文化の転機を生きた人々― 神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課中村町駐在事務所 (神奈川県埋蔵文化財センター)
神奈川県埋蔵文化財調査報告 65 神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課中村町駐在事務所
神奈川県埋蔵文化財調査報告 66 神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課中村町駐在事務所
神奈川県埋蔵文化財センター年報 31 2018 (平成 30) 年度 神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課中村町駐在事務所
神奈川県埋蔵文化財センター年報 32 2019 (令和元) 年度 神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課中村町駐在事務所 すみあーと 22 号 神戸女子大学史学科
令和 2 年度春季企画展 地下に眠る神戸の歴史展 2020 ―平成時代発掘精選― 神戸市文化スポーツ局文化財課
神戸市西区の遺跡 神戸市教育委員会文化財課
郡家遺跡 第 95 次発掘調査報告書 神戸市教育委員会文化財課
平成 29 年度神戸市埋蔵文化財年報 神戸市教育委員会文化財課
熊内遺跡 第 8 次調査 発掘調査報告書 神戸市教育委員会
令和元年度夏季企画展 木を視て 森を観る植物利用の考古学 神戸市教育委員会
令和元年度神戸市埋蔵文化財センター冬季企画展 昭和のくらし・昔のくらし 14 神戸市教育委員会
越後の願生寺安心事件 ―清傳寺文書群―CD-R 真宗佛光寺派新潟教区
越後の願生寺安心事件 ―清傳寺文書群―CD-R 真宗佛光寺派新潟教区
ボタニカル・デザイン ―植物のかたち、その観察― 森田宗菜・大島康宏
新発田市立図書館創立 90 周年記念講演会記録誌 新発田市立図書館後援会
新発市郷土誌 第 48 号 新発市郷土研究会
天香山命 越後―宮守彦神社祭神 新潟日報
資料学研究 第 15 号 新潟大学大学院現代社会文化研究科プロジェクト大域的文化システムの再構成に関する資料学的研究
資料学研究 第 16 号 新潟大学大学院現代社会文化研究科プロジェクト大域的文化システムの再構成に関する資料学的研究
資料学研究 第 17 号 新潟大学大学院現代社会文化研究科プロジェクト大域的文化システムの再構成に関する資料学的研究
佐渡・越後文化交流史研究 第 20 号 新潟大学大学院現代社会文化研究科・プロジェクト佐渡・越後の文化交流史研究
古墳時代の豪族居館跡 栃木県・権現山遺跡 2011 年度の調査成果 新潟大学人文学部考古学研究室
太平洋戦争期の軍事郵便に見る関係性 新潟大学人文学部、水野孝文・中村元
災害・復興と資料 第 11 号 新潟大学災害・復興科学研究所社会安全システム研究部門
新潟親鸞学会紀要 第 15 集 新潟親鸞学会
砂崩前郷遺跡 第 3 次調査 市道砂崩南線建設事業に伴う砂崩前郷遺跡第 2 次発掘調査報告書 新潟市歴史文化課文化財センター
水崎村小作争議 90 周年記念 羽田信彌野良の叫び版画展と資料展 新潟市北区郷土博物館
50 周年記念誌 新潟市北区郷土博物館年報・紀要 2009.4―2019.3 新潟市北区郷土博物館
新潟市新津美術館 ミュシヤ展 美しきアール・ヌーヴォーの華 新潟市新津美術館
令和元年度新潟市文化財調査概要 新潟市教育委員会
産業考古学 第 154 号 新潟産業考古学会
新潟考古 第 31 号 新潟考古学会
新潟県立歴史博物館研究紀要 第 21 号 新潟県立歴史博物館
まじないの文化史 日本の呪術を読み解く
新潟県立歴史博物館
守れ! 文化財～モノとヒトに光を灯す～ 新潟県立歴史博物館
佐渡金銀山絵巻 (断簡) 平成 28～31 年度日本学術振興会科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究 (C) 佐渡金銀山技術書と佐渡金銀山絵巻の複合的研究報告書 新潟県立歴史博物館

佐州山出金銀方鎌石其外品合留帳佐州相川小判所金銀山諸道具其外名附留帳佐州相川小判所金銀山立仕上覚留帳 平成 28～31 年度 日本学術振興会科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究 (C) 佐渡金銀山技術書と佐渡金銀山絵巻の複合的研究報告書 新潟県立歴史博物館
発掘された日本列島 2020 新発見考古速報 (22 分) DVD 新潟県立歴史博物館
発掘された日本列島 2020 特集 1 日本の自然が育んだ多様な地域文化 (36 分) DVD 新潟県立歴史博物館
発掘された日本列島 2020 特集 2 記念物 100 年―我がまちが誇る史跡・名称・天然記念物― (11 分) DVD 新潟県立歴史博物館
新潟県立文書館年報第 28 号 令和元年度 新潟県立文書館
2017 新潟県立近代美術館・新潟県立万代島美術館年報 新潟県立近代美術館・新潟県立万代島美術館
2018 新潟県立近代美術館・新潟県立万代島美術館年報 新潟県立近代美術館・新潟県立万代島美術館
1964 年 東京―新潟 新潟県立近代美術館 (濱田真由美)
研究紀要 第 18 号 新潟県立近代美術館
高志路 第 411 号 新潟県民俗学会
高志路 第 412 号 新潟県民俗学会
高志路 第 413 号 新潟県民俗学会
高志路 第 414 号 新潟県民俗学会
高志路 第 415 号 新潟県民俗学会
高志路 第 416 号 新潟県民俗学会
高志路 第 417 号 新潟県民俗学会
高志路 第 418 号 新潟県民俗学会
研究紀要 第 11 号 新潟県埋蔵文化財調査事業団
令和 2 年度秋季企画展 越後争乱ノコト―発掘された白河荘―展示図録 新潟県埋蔵文化財センター
新潟県の原子力発電 新潟県防災局原子力安全対策課
新潟県博物館協議会研究紀要 第 7 号 (令和元年度) 新潟県博物館協議会
令和元年度長岡市内遺跡発掘調査報告書 新潟県長岡市教育委員会
新潟県生活文化研究会誌 新潟の生活文化 2019 年 No.25 新潟県生活文化研究会
新潟県生活文化研究会誌 新潟の生活文化 2020 年 No.26 新潟県生活文化研究会
佐渡国分寺遺跡群展・講演会資料集 新潟県佐渡市 (世界遺産推進課)
新潟県有形文化財 (考古資料) 追加指定記念国中平野の縄文時代 新潟県佐渡市
新潟県考古学会連絡紙 第 120 号 新潟県考古学会
平成 29 年度 (2017) 新潟県文化財年報 新潟県教育庁文化行政課
平成 30 年度 (2018) 新潟県文化財年報 新潟県教育庁文化行政課
令和元年度 (2019) 新潟県文化財年報 新潟県教育庁文化行政課
新潟県埋蔵文化財調査報告書第 286 集 一般国道 49 号 阿賀野バイパス関係発掘調査報告書 XVI 山口遺跡 II 第 2・3 次調査 新潟県教育委員会
新潟県埋蔵文化財調査報告書第 287 集 一般国道 17 号 六日町バイパス関係発掘調査報告書 IV 余川中道遺跡 III 第 4・5 次調査 新潟県教育委員会
新潟県埋蔵文化財調査報告書第 288 集 一般国道 8 号 柏崎バイパス関係発掘調査報告書 18 丘江遺跡 V 第 7 次調査 一般国道 17 号 浦佐バイパス関係発掘調査報告書 3 工田遺跡 新潟県教育委員会
新潟県文化財保存活用大綱 新潟県教育委員会
郷土新潟 第 60 号 新潟郷土史研究会
新潟開港 150 周年 事業実施報告書 みんなでつくる・みなとまち新潟 新潟開港 150 周年記念事業実行委員会
信濃 第 72 巻第 1 号 信濃史学会
信濃 第 72 巻第 2 号 信濃史学会
信濃 第 72 巻第 3 号 信濃史学会
信濃 第 72 巻第 4 号 信濃史学会
信濃 第 72 巻第 5 号 信濃史学会
信濃 第 72 巻第 6 号 信濃史学会
信濃 第 72 巻第 7 号 信濃史学会
信濃 第 72 巻第 8 号 信濃史学会
信濃 第 72 巻第 9 号 信濃史学会

信濃 第72巻第10号 信濃史学会
信濃 第72巻第11号 信濃史学会
信濃 第72巻第12号 信濃史学会
信濃 第73巻第1号 信濃史学会
上尾市文化財調査報告第114集 国登録有形民俗文化財上尾の摘田・畑作用具 資料調査整備事業報告書 上尾市教育委員会
上尾の文化財保護（年報）―平成31年度―
上尾市教育委員会
上尾市文化財調査報告第112集 平方・石井戸遺跡（第1分冊） 上尾市教育委員会
上尾市文化財調査報告第113集 旧大谷農業協同組合文書目録 4―農業協同組合編 II―
上尾市教育委員会
企画展も一度見ておきたい上田の水害―一
の満水と東日本台風 上田市立博物館
第23回企画展 古代から中世へ 一常陸にお
ける社会と文化の変動期― 上高津貝塚ふ
るさと歴史の広場
上田市上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報
第26号―2019（令和元）年度― 上高津貝
塚ふるさと歴史の広場
静岡県博物館協会研究紀要 令和元年度第43
号 pp.49-44 上原美術館所蔵 建久四年書
写 上原美術館、菅野龍磨
令和2年度企画展 直江津今町と北前船の時
代 上越市立歴史博物館
新潟県上越市 市内遺跡発掘調査概要報告書
2020 上越市教育委員会
新潟県上越市 高野地区ほ場整備事業地内発
掘調査報告書（天狗遺跡） 上越市教育委員
会
頸城文化 68号 上越郷土研究会
上越社会研究 第35号 上越教育大学社会科
教育学会
沼津市博物館紀要 44 沼津市歴史民俗資料
館、沼津市明治史料館
沼津市歴史民俗資料館資料集 33 原町郷土誌
沼津市歴史民俗資料館
地先の漁―国指定漁具コレクションから―
沼津市歴史民俗資料館
マユヘスメ！〜沼津の体育・スポーツ史〜
沼津市明治史料館
市立市川考古博物館館報 第47号 松本太郎
松戸市立博物館紀要 第27号 松戸市立博物
館
松戸市立博物館年報 第27号 松戸市立博物
館
令和2年度企画展 松戸と徳川将軍の御鹿狩
松戸市立博物館
荒木十敏 大村市所蔵作品による展 リーフ
レット 松久保修平、長崎県美術館
小泊村史 上巻 小泊村史編纂委員会
小泊村史 中巻 小泊村史編纂委員会
小泊村史 下巻 小泊村史編纂委員会
小泊村史 資料編 小泊村史編纂委員会
小泊村史 磯野家文書集とひょう七号 小泊
村の歴史を語る会
日本の出土米Ⅴ 西日本出土米の粒形質・DNA
分析 小泉翔太・田中克典・上條信彦
小千谷文化 第235号 小千谷文化編集委員
会
小千谷文化 第236号 小千谷文化編集委員
会
小千谷文化 第237号 小千谷文化編集委員
会
北大構内の遺跡 XXVI 小杉康・高倉純・守
屋豊人
女性と経験 第45号 女性民俗学研究会
第12回諸橋轍次博士記念館漢詩大会 諸橋轍
次記念館
駿台史学 第168号 駿台史学会
駿台史学 第169号 駿台史学会
駿台史学 第170号 駿台史学会
駿台史学 第171号 駿台史学会
平成30年度春日市文化財年報 春日市教育委員
会
中白水道跡―12次調査― 福岡県春日市上白
水所在遺跡の調査 春日市文化財調査報告書
第75集 春日市教育委員会
塚原古墳群―2次調査― 福岡県春日市塚原
古所所在遺跡の調査 春日市文化財調査報告書
第80集 春日市教育委員会
須玖岡本遺跡7 一盤石地区3・6次調査の
報告―福岡県春日市岡本所在遺跡の調査 春
日市文化財調査報告書第81集 春日市教育委員
会
須玖坂本B遺跡 ―1・4次調査― 福岡県
春日市岡本所在遺跡の調査 春日市文化財調

査報告書第82集 春日市教育委員会
宮の下遺跡 ―5・6次調査― 福岡県春日
市昇町所在遺跡の調査 春日市文化財調査報
告書第83集 春日市教育委員会
形ノ原遺跡 ―1次調査― 福岡県春日市春日
2丁目所在遺跡の調査 春日市文化財調査
報告書第84集 春日市教育委員会
十日町市博物館要覧 十日町市博物館
十日町市博物館年報 第6号 十日町市博物
館
縄文の遺産 一雪降る縄文と星降る縄文の競
演― 十日町市博物館
十日町市埋蔵文化財発掘調査報告書第70集
野首遺跡発掘調査報告書III 遺物編2 十日
町市教育委員会
住友史料館報 第51号 住友史料館
秋田県立博物館 年報 令和2年度 秋田県
立博物館
秋田県文化財調査報告書第517集 手の上遺
跡 ―広城河川改修工事（豊川）事業に係る
埋蔵文化財発掘調査報告書― 秋田県埋蔵文
化財センター
秋田県文化財調査報告書第518集 遺跡詳細
分布調査報告書 秋田県埋蔵文化財センター
秋田県埋蔵文化財センター年報 37（平成30
年度） 秋田県埋蔵文化財センター
秋田県埋蔵文化財センター研究紀要 第34号
秋田県埋蔵文化財センター
令和元年度秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会
資料 秋田県埋蔵文化財センター
秋田県埋蔵文化財センター 令和元年度企画
展 蔵出し！秋田の縄文 秋田県埋蔵文化財
センター
秋田県文化財調査報告書第520集 遺跡詳細
分布調査報告書 秋田県埋蔵文化財センター
菅笠の里秋津 菅笠の里づくり事業報告書
秋津区文書資料委員会
東大寺境内整備事業調査報告書第2冊 東大寺
東塔院跡 宗教法人東大寺
趣味の園芸 万葉の花 第2回 フジ 平城
京の名花 趣味の園芸
民俗学研究紀要 第四十四集 篠川賢
実践女子大学美学美術史学 第34号 実践美
学美術史学会
実践女子大学美学美術史学 第35号 実践美
学美術史学会
黎明館企画特別展 薩摩焼資料集 華麗なる
薩摩焼の近代 鹿児島県歴史資料センター黎
明館
黎明館調査研究報告 第32集 鹿児島県歴史
資料センター黎明館
黎明館企画特別展 鹿児島県の城館 鹿児島県
歴史・美術センター黎明館
鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告
書（201） 県内遺跡発掘調査等事業に伴う河
口貞徳コレクション発掘調査報告書（3）出
水貝塚 鹿児島県立埋蔵文化財センター
鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告
書（202） 国道270号（宮崎バイパス）改築
工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（2）
中津野遺跡 台地部編 鹿児島県立埋蔵文化
財センター
鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告
書（203） 県道伊集院蒲生溝辺線改築工事
に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 木佐木原遺
跡 鹿児島県立埋蔵文化財センター
鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告
書（204） 主要地方道志布志福山線（有明志
布志道路）改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調
査報告書 宇都上遺跡 鹿児島県立埋蔵文化
財センター
鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告
書（205） 鶴丸城跡保全整備事業に伴う埋蔵
文化財発掘調査報告書1 鹿児島（鶴丸）城
跡 一御楼門跡周辺― 鹿児島県立埋蔵文化
財センター
鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センタ
ー発掘調査報告書（25） 東九州自動車道建
設（志布志IC―鹿屋串良JCT間）に伴う埋蔵
文化財発掘調査報告書 細山田段遺跡1 鹿
児島県教育委員会 鹿児島県文化振興財団埋
蔵文化財調査センター
滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要 第36号 滋
賀県立琵琶湖文化館
第60回企画展 塩津港遺跡 発掘調査成果展
―古代の神社と祭祀を中心に― 滋賀県立安
土城考古博物館
平成31年度春季特別展 安土 一信長の城と
城下町― 滋賀県立安土城考古博物館

動物美術館開演！ 滋賀県立安土城考古博物
館
大川総合流域防災事業に伴う発掘調査報告書
2 塩津港遺跡2 滋賀県文化スポーツ部
文化財保護課、滋賀県文化財保護協会
近江八幡守山線補助道路整備工事に伴う発掘
調査報告書 比江遺跡・堂ノ後遺跡 滋賀県
教育委員会事務局文化財保護課、滋賀県文化
財保護協会
は場整備関係（経営体育成基盤整備事業）遺
跡発掘調査報告書 43 脇館遺跡 滋賀県教
育委員会事務局文化財保護課、滋賀県文化財
保護協会
滋賀県内遺跡発掘調査報告書 平成30年度埋
蔵文化財緊急調査費国庫補助事業（県内遺跡
発掘調査等） 滋賀県教育委員会事務局文化
財保護課
糸糸川市埋蔵文化財調査報告 平成30年度
糸糸川市内遺跡発掘調査概要報告書 糸糸川
市教育委員会
指宿市埋蔵文化財発掘調査報告書第64集 令
和元年度市内遺跡発掘調査報告書 敷領遺跡
（第19・20・21次調査） 指宿市教育委員
会市川の国指定史跡 市立市川考古博物館
すごすぎる！ねこ展〜ヒトとネコの出会いと
共存の歴史〜 山梨県立博物館
企画展 県都甲府の五〇〇年 山梨県立博物
館
平成30年度 山梨県立博物館年報 山梨県立
博物館
山梨県立博物館研究紀要 第14集 山梨県立
博物館
山梨県立博物館 調査・研究報告 14 山梨県
における明治40年の大水害被災者の北海道団
体移住 一移動をめぐる地域の形成と経営、
交流について報告書― 山梨県立博物館
企画展法然上人絵伝 ―親鸞が追求めた師の
姿〜 山梨県立博物館
シンボル展甲州屋忠右衛門の冒険―ミニト・
横浜を目指した商人たち― 山梨県立博物
館
上杉謙信 山田邦明
史跡 周防錦銭司跡の研究 II 一第4次発掘
調査概要報告書― 山口大学人文学部考古学
研究室
館報 41 山口県立山口博物館
山口県自然 第79号 山口県立山口博物館
山口県立山口博物館研究報告 第45号 山口
県立山口博物館
山口県立山口博物館研究報告 第46号 山口
県立山口博物館
山口県自然 第80号 山口県立山口博物館
館報 42 山口県立山口博物館
山口県埋蔵文化財調査報告第192集 萩市大
井地区所在遺跡 一平成27年度〜令和元年度
重要遺跡確認緊急調査報告書― 山口県教育
委員会
山形県立博物館研究報告 第38号 山形県立
博物館
2019／年報 No.27 平成31年・令和元年度
山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
保存修理事業終了記念第28回企画展 水木田
遺跡と縄文時代中期前半の山形 山形県立う
きたむ風土記の丘考古資料館
山形民俗 第29号 山形県民俗研究協議会
山形民俗 第30号 山形県民俗研究協議会
山形民俗 第31号 山形県民俗研究協議会
山形民俗 第32号 山形県民俗研究協議会
山形民俗 第33号 山形県民俗研究協議会
山形民俗 第34号 山形県民俗研究協議会
研究紀要 第12号 山形県埋蔵文化財センタ
ー
山形県埋蔵文化財調査報告書第225集 分布
調査報告書（46） 山形県教育委員会
元総社蒼海遺跡群（127）前橋都市計画事業元
総社蒼海上地区画整理事業に伴う埋蔵文化財
発掘調査報告書 山下工業
天神風呂N地点遺跡 一市道00―360号線（大
胡110号線）道路築造に伴う埋蔵文化財発掘
調査報告書 山下工業
西大室上縄引遺跡 II 一変電所建設に伴う埋
蔵文化財発掘調査報告書― 山下工業
特別史跡三内丸山遺跡研究紀要 一― 三
内丸山遺跡センター
明智光秀と三英傑 三田ひとみ
明治物売図案 三谷一馬
三鷹市文化財年報2 平成30（2018）年度
三鷹市スポーツと文化部生涯学習課
三重県総合博物館資料叢書 第6号 三重県
総合博物館

三重県総合博物館 年報 通巻4号（平成29
年度） 三重県総合博物館
第27回企画展 名所発見、再発見！〜浮世絵
でめくる三重の魅力〜 三重県総合博物館
三重県総合博物館研究紀要 第6号 三重県
総合博物館
多様な個性で紡ぐ地域の学び創造事業 活動
の記録 三重県総合博物館
三重県総合博物館 年報 通巻5号（平成30
年度） 三重県総合博物館
三重県総合博物館 年報 通巻6号（令和元
年度） 三重県総合博物館
三重県総合博物館資料叢書 第7号 三重県
総合博物館
桜井市郷向学研究センター研究紀要 郷向学
研究 第8号 2020 桜井市郷向学研究センタ
ー
桜井市郷向学研究センター年報 第8号（令
和元年度） 桜井市郷向学研究センター
博物館ブックレット第五集 太平記絵巻を知
る 埼玉県立歴史と民族の博物館
無形民俗文化財調査事業 巡り・廻りの民俗
行事総括報告書 I 埼玉県立歴史と民俗の博物
館
埼玉県立歴史と民俗の博物館紀要 第14号
埼玉県立歴史と民俗の博物館
特別展武蔵国の旗本 埼玉県立歴史と民俗の
博物館
特別展銘銘山 埼玉県立歴史と民俗の博物館
埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵 太平記絵巻
埼玉県立歴史と民俗の博物館
埼玉県立川の博物館 紀要 20号 埼玉県立川
の博物館
埼玉県立史跡の博物館紀要 第13号 埼玉県
立さきたま史跡の博物館、埼玉県立嵐山史跡
の博物館
令和2年度企画展 盾持人埴輪の世界 埼玉
県立さきたま史跡の博物館
堺市博物館研究報告 第39号 堺市博物館
貴名海屋の絵画 堺市博物館所蔵 堺市博物
館
企画展 描かれた仏の世界 堺市博物館
わたしたちの歴史を編む 〜堺市史とその時
代〜 堺市博物館
坂城町埋蔵文化財調査報告書第51集 坂城町
内遺跡発掘調査報告書 2019―令和元年度試
掘・立会い調査報告書― 坂城町教育委員会
小日本坂の上の雲ミュージアム通信 第38号
2020年春号 坂の上の雲ミュージアム
小日本坂の上の雲ミュージアム通信 第39号
2020年夏号 坂の上の雲ミュージアム
史跡斎宮跡平成30年度発掘調査概報 斎宮歴
史博物館
斎宮跡発掘調査報告 III 下園東区画の調査
遺構編 斎宮歴史博物館
斎宮歴史博物館研究紀要 29 斎宮歴史博物
館
最上地域史 第32号 最上地域史研究会
沙流川歴史館年報 第21号 沙流川歴史館
厚岸のアイヌ 復刻版（改訂版） 佐藤保治
図説歴史散歩事典 新版 佐藤信
佐渡地域誌研究 第18号 佐渡地域誌研究会
佐渡市内遺跡発掘調査報告 VIII 平成29・30
年度の調査 佐渡市教育委員会
福井洞窟で旧石器時代にタイムスリップ 佐
世保市教育委員会、佐世保市立吉井北小学校
令和元年度卒業生
アイヌ・北方諸民族の衣文化と織布文化
佐々木史郎
令和元年度夏季企画展 トイレのナゾを追
え!!―肥前名護屋の廁と雪隠― 佐賀県立名
護屋城博物館
令和元年度テーマ展 名護屋城と配陣図 佐
賀県立名護屋城博物館
研究紀要 第26集 佐賀県立名護屋城博物館
企画展海をわたった装身具 佐賀県立名護
屋城博物館
佐賀県立博物館 50周年特別展 THIS IS SAGA
―2つの海が世界とつなが、佐賀をつくった―
佐賀県立博物館
新収蔵品展 1 寄贈記念 今泉吉郎・吉博コ
レクション 佐賀県立九州陶磁文化館
柴田夫妻コレクション総目録（増補改訂）
佐賀県立九州陶磁文化館
開館40周年記念・寄贈記念 特別企画展高取
家コレクション 佐賀県立九州陶磁文化館
開館40周年記念・寄贈記念 特別企画展柴澤
コレクション 佐賀県立九州陶磁文化館
佐賀県文化財調査報告書第227集 吉野ヶ里

遺跡—弥生時代総括編 1 佐賀県文化課文化財保護室
歴博 第 219 号 国立歴史民俗博物館
国立歴史民俗博物館要覧 2020 年度 国立歴史民俗博物館
REKIHAKU 特集されど歴史 国立歴史民俗博物館
ワークワークする研究を歴博で！ 一国立歴史民俗博物館の共同研究紹介—Vol. 3 国立歴史民俗博物館
国立歴史民俗博物館研究報告 第 218 集 共同研究古代の百科全書延喜式の分野協働研究中間報告 小倉慈司編 国立歴史民俗博物館
国立歴史民俗博物館研究報告 第 219 集 国立歴史民俗博物館
国立歴史民俗博物館研究報告 第 220 集 共同研究歴史資料デジタルアーカイブデータを用いた知的構造的創生に関する研究—小袖屏風を対象として 国立歴史民俗博物館
国立歴史民俗博物館研究報告 第 221 集 国立歴史民俗博物館
国立歴史民俗博物館研究報告 第 222 集 国立歴史民俗博物館
国際企画展示 昆布とミョク（わかめ）潮香るくらしの日報比較文化誌 国立歴史民俗博物館
気仙沼のカミと妖怪 一地域文化研究 ノーツ 3— 国立歴史民俗博物館
明治の日本 ハインリッヒ・フォン・シーボルトの収集品から（論考編） 国立歴史民俗博物館
明治の日本 ハインリッヒ・フォン・シーボルトの収集品から（論考編） 英訳版 国立歴史民俗博物館
明治の日本 ハインリッヒ・フォン・シーボルトの収集品から（論考編） 図録 国立歴史民俗博物館
企画展示 性差（ジェンダー）の日本史 国立歴史民俗博物館
特集展示（国際展示）東アジアを駆け抜けた身体—スポーツの近代— 国立歴史民俗博物館
国立アイヌ民族博物館ガイドブック 国立アイヌ民族博物館
国立アイヌ民族博物館開館記念特別展 私たちが受け継ぐ文化—アイヌ文化を未来へつなぐ— サスイシリ 国立アイヌ民族博物館
復刻版 阿賀野川報告 明治16年～めづる18年国土交通省北陸地方整備局阿賀野川河川事務所
千葉県船橋市 東中山台遺跡群（71） 国際文化財
ニャンダフル！浮世絵ねこの世界展 国際浮世絵学会稲垣進一
国際伝統藝術研究 第七・八合併号 国際伝統藝術研究編集委員会
高島町史 上巻 高島町史編集委員会
高島町史 中巻 高島町史編集委員会
高島町史 下巻 高島町史編集委員会
令和2年春企画展 群集墳と横六式石室—古墳時代後期の三島— 高槻市立今城塚古代歴史館
今城塚古代歴史館資料集 2 阿武山古墳調査写真集—昭和9年の記憶— 高槻市立今城塚古代歴史館
令和元年度企画展 遠流の地 土佐 高知県立歴史民俗資料館
高知県立歴史民俗資料館年報 令和元（平成31）年度 No. 29 高知県立歴史民俗資料館
令和元年度高知県立坂本龍馬記念館連続講演会 幕末キーパーソン 一龍馬をめぐる人々— 講演録 高知県立坂本龍馬記念館
星を見る人 一日本と土佐の近世天文暦学— 高知県立高知城歴史博物館
高知県立高知城歴史博物館研究紀要 第2号 令和元（2019）年度 高知県立高知城歴史博物館
古今和歌集巻第二十 高野切本 高知県立高知城歴史博物館
令和2年度 高崎市観音塚考古資料館第32回企画展 高崎市中原 II 遺跡1号古墳 出土埴輪の世界 高崎市観音塚考古資料館
令和2年度 高崎市観音塚考古資料館ミニ企画展 渡来人がつくった土器 一高崎市内出土の韓式系土器— 高崎市観音塚考古資料館別冊太陽 木喰の微笑 高橋洋二
特別展高岡開町 410 年記念 前田利長書状展パンフレット 高岡市立博物館
高岡市立博物館年報 第33号 平成30年度

高岡市立博物館
特別展 日本建築の自画像 探究者たちのもの語り 香川県立ミュージアム
ミュージアム調査研究報告 第11号 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 105 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 106 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 107 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 108 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 109 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 110 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 111 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 112 香川県立ミュージアム
常設展示解説シート Vol. 113 香川県立ミュージアム
特別展 語る武具—ARMOUR&STORIES— 香川県立ミュージアム
行田市郷土博物館研究報告 第10集 行田市郷土博物館
第30回テーマ展 忍藩の武術 行田市郷土博物館
収蔵品展 忍藩主松平下総守家 行田市郷土博物館
考古学研究 第65巻4号（通巻260号） 考古学研究会
考古学研究 第66巻1号（通巻261号） 考古学研究会
考古学研究 第66巻2号（通巻262号） 考古学研究会
考古学研究 第66巻3号（通巻263号） 考古学研究会
考古学研究 第66巻4号（通巻264号） 考古学研究会
考古学研究 第67巻1号（通巻265号） 考古学研究会
考古学研究 第67巻2号（通巻266号） 考古学研究会
考古学研究 第67巻3号（通巻267号） 考古学研究会
宮内庁宮内公文書館共催特別展 港区と皇室の近代 港区立郷土歴史館・宮内庁宮内公文書館
1964 年 東京オリンピックと都市の交通 今に生きるオリンピック・レガシー 港区立郷土歴史館
歴史館ファイル Vol. 11 港区立郷土歴史館
令和元年度 港区指定文化財 港区教育委員会
江戸東京博物館史料叢書 11 新古改撰誌記 1 江戸東京博物館都市歴史研究室
江戸東京博物館紀要 第10号 江戸東京博物館都市歴史研究室
18 世紀ソウルの日常—ユマンジュ日記の世界 江戸東京博物館
江戸東京博物館調査報告書第34集 名所江戸景と浪花百景 江戸東京博物館
企画展 18 世紀ソウルの日常 —ユマンジュ日記の世界 江戸東京博物館
土 サムライ 一天下太平を支えた人びと— 江戸東京博物館
奇才 一江戸絵画の冒険者たち— 江戸東京博物館
江戸川区埋蔵文化財調査報告第6集 上小岩遺跡 138 地点 分譲住宅建設に伴う埋蔵文化財調査報告書 江戸川区教育委員会
広島民俗 第93号 広島民俗学会
広島民俗 第94号 広島民俗学会
広島県立歴史博物館研究紀要 第22号 広島県立歴史博物館
公園管理研究 第13巻 公園財団公園管理運営研究所
御所市文化財調査報告書 第57集 奈良指定無形民俗文化財 御所の敵灯行事 一御所市内ススキ提灯敵灯行事調査報告書— 御所市文化遺産活性化委員会、御所市教育委員会文化財課
御所市文化財調査報告書 第57集 奈良指定無形民俗文化財 御所の敵灯行事 一御所市内ススキ提灯敵灯行事調査報告書— 御所市教育委員会
御影史学論集 45 御影史学研究会

歴史人 11 No. 119 後藤隆之
市史調査報告書第22集 戸田市関係新聞記事索引（平成 III） 戸田市立郷土博物館
古代武器研究 Vol. 14 古代武器研究会
古代武器研究 Vol. 15 古代武器研究会
古代武器研究 Vol. 16 古代武器研究会
歴史研究の最前線 Vol. 22 ハワイの日系人と太平洋戦争—追放・排除と包摂— 原山浩介・秋山かおり・松尾恒一
人文社会科学研究所年報 第18号 敬和学園大学
日古台遺跡群発掘調査報告書 —2006～2014年度の調査成果— 慶応義塾大学文学部民族学考古学研究室
郡山市歴史資料館収蔵資料目録（第34集） 郡山市歴史資料館
郡山市歴史資料館収蔵資料叢書第6集 郡山市歴史資料館
令和2年度企画展 近世の街道・宿場 へ行き交う人・モノ— 郡山市歴史資料館
正直古墳群—第2次発掘調査報告— 郡山市文化・学び振興公社文化財調査研究センター
コリヤマシ埋蔵文化財分布調査報告 25 郡山市文化・学び振興公社文化財調査研究センター
群馬県立歴史博物館紀要 第41号 群馬県立歴史博物館
第102回企画展 空からグンマを見てみよう—一国絵図・城絵図・町村絵図— 群馬県立歴史博物館
国宝決定記念 第101回企画展 綿貫観音山古墳のすべて 群馬県立歴史博物館
特別収蔵品展 ブルーノタウトの世界 群馬県立歴史博物館
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第668集 四戸遺跡—本文編1— 上信自動車道吾妻西バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第668集 四戸遺跡—本文編2— 上信自動車道吾妻西バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第668集 四戸遺跡—観察表編— 上信自動車道吾妻西バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第668集 四戸遺跡—写真版図編— 上信自動車道吾妻西バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第667集 林宮原遺跡（2）・林中原 I 遺跡（2）・中棚 II 遺跡（2）ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第70集 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第666集 下湯原遺跡（2）ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第69集 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第665集 下田遺跡（3）ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第68集 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第664集 三平 I 遺跡（2）ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第67集 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第663集 中栗須邸前遺跡（22 包蔵地）（主）藤岡本庄線（中栗須工区）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第661集 金井東裏遺跡（11 区他）（国）353 号金井バイパス（上信越自動車道）道路改築事業（国道・連携）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第673集 前橋市 0149 遺跡（都）中央大橋仙街路事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 群馬県埋蔵文化財調査事業団
研究紀要 38 群馬県埋蔵文化財調査事業団
史跡上野国分寺跡第2期追加調査報告書 群馬県地域創生部文化財保護課
群馬県内公共開発に伴う 平成30年度県内遺跡発掘調査報告書 群馬県教育委員会事務局文化財保護課
群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第662集 糸里制水田想定地 一県立大田高等特別支援学校普通科棟（重複障害）増築建築工事

に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団
安中城 III 一安中地区学童クラブ建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告— 群馬県安中市教育委員会
西横野西部地区遺跡群 行田二本杉原 II 遺跡・行田市子塚遺跡・行田大道南横道東遺跡・行田大道北横道東遺跡・行田大道南横道西遺跡・二軒在家二本杉 II 遺跡 群馬県安中市教育委員会
鞠智城跡 一第33・34次調査報告— 熊本県立装飾古墳館分館 歴史公園鞠智城跡 温故創生館
鞠智城シンポジウム 2019 成果報告書 古代の山城と東北城柵 熊本県教育委員会
鞠智城を探ろう 冒険・謎解きブック 第3・4・6号 熊本県教育委員会
企画展 家康を支えた一門 松平家忠とその時代—家忠日記と本光寺 駒澤大学禅文化歴史博物館
駒澤大学禅文化歴史博物館紀要 第4号（平成30年度・令和元年度） 駒澤大学禅文化歴史博物館
特別展 久留米—その歴史と文化— 九州歴史資料館
大宰府史跡指定 100 年記念フォーラム 大宰府と多賀城 九州歴史資料館
大宰府政庁周辺官衙跡？ 一蔵司地区 平地部編 1— 九州歴史資料館
九州歴史資料館移転開館 10 周年記念特別展 福岡の至宝にみる信仰と美 九州歴史資料館
九州歴史資料館第54回企画展 太宰府天満宮の境内絵図—さいふまいの江戸・明治— 九州歴史資料館
九州歴史資料館研究論集 45 九州歴史資料館
九州保健福祉大学博物館学年報 9 九州保健福祉大学学芸員養成課程
平成30・令和元年度 九州産業大学美術館年度報告書 No. 9 九州産業大学美術館
令和元年度文化財防災ネットワーク推進事業—九州国立博物館の取り組み— 九州国立博物館
アジアージュ Vol. 56 特別展 古代エジプト展 九州国立博物館
アジアージュ Vol. 57 魅惑のなんだ!?コレクション 九州国立博物館
縄文王国やまなし Jomon Kingdom, Yamanashi 九州国立博物館
東風西雨 九州国立博物館紀要 第15号 九州国立博物館
九州国立博物館開館 15 周年記念・大宰府史跡指定 100 年記念特集展示 筑紫の仏と神 九州国立博物館
住友財団修復助成三十年記念 文化財よ、永遠に 九州国立博物館
平成 18-20 年度九州国立博物館文化財修理報告 九州国立博物館
文化交流展示 館蔵名品展 更紗 生命の花 咲く布 九州国立博物館
室町將軍 戦乱と美の足利十五代 九州国立博物館
特集展示 版経 東漸 —対馬がつなぐ仏の教え— 九州国立博物館
金沢大学考古紀要 第41号 金沢大学人文学類考古学研究室
民俗文化 第31号 近畿大学民俗学研究所
民俗文化 第32号 近畿大学民俗学研究所
令和2年度玉村町歴史資料館第25回企画展 玉村町の食 —あの日食べたもの— 玉村町歴史資料館
令和2年度玉村町歴史資料館特別展 佐渡奉行街道と玉村町—三国街道の古道、江戸から佐渡へと続く道— 玉村町歴史資料館
神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 79 山王 B 遺跡第14地点 都市計画道路 3・3・6号 湘南新道街路整備事業に伴う発掘調査 玉川文化財研究所
神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 80 煤ヶ谷古在家遺跡第3地点 県道 64号（伊勢原津久井）古在家バイパス工事に伴う発掘調査 玉川文化財研究所
神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 81 平塚城跡第2地点 平塚農業高校商業教育等新築工事に伴う発掘調査 玉川文化財研究所
神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 82 七ノ城遺跡第10地点 都市計画道路 3・3・6号 湘南新道街路整備事業に伴う発掘調査 玉川文化財研究所

神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 83 三田林根遺跡第2地点 玉川文化財研究所
神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 77 船久保遺跡第5次調査 県道 26 号(横須賀三崎)三浦縦貫道路 I1 期工事に伴う発掘調査 玉川文化財研究所
神奈川県横浜市富士塚谷遺跡発掘調査報告書 玉川文化財研究所
神奈川県相模原市下森鹿島遺跡群発掘調査報告書 ―A・B・C地区の調査― 玉川文化財研究所
玉川大学教育博物館 館報 第18号 2019年度 玉川大学教育博物館
仏教美術研究上野記念財団研究報告書第46冊 研究発表と座談会 ―遍聖絵と遊行上人縁起絵 興膳宏
東京都板橋区 成増天神廟遺跡横穴墓群発掘調査報告書―成増五丁目11番地点― 共和開発
三鷹市埋蔵文化財調査報告第46集 滝坂遺跡V 東京都三鷹市中原 滝坂遺跡発掘調査報告書 共和開発
京北町誌 京北町誌編さん委員会
東寺百合文書 十四 京都府立京都学・歴史館
令和2年度開館 50周年記念特別展図録 天橋立と後園分寺 京都府丹後郷土資料館
京都文化博物館研究紀要 朱雀 第32集 京都府京文化博物館
京都市考古資料館年報 平成23・24年度 京都市考古資料館
京都市考古資料館年報 平成25・26年度 京都市考古資料館
非常時における文化財の救出と保全の手引き 京都国立博物館 (文化財防災ネットワーク推進室)
平成28年度京都国立博物館文化財保存修理所修理報告書 17 京都国立博物館
令和元年度文化財防災ネットワーク推進事業シンポジウム文化財を守り伝える2 東日本大震災から8年の今、これから報告書 京都国立博物館
魚沼文化 第80号 魚沼文化の会
魚沼文化 第81号 魚沼文化の会
抜萃のつくり その八十 宮脇保博
正倉院紀要 第42号 宮内庁正倉院事務所
書陵部紀要 第71号 宮内庁書陵部
書陵部紀要 第71号(陵墓篇) 宮内庁書陵部
宮内庁京都事務所年報 1 宮内庁京都事務所
宮城県多賀城跡調査研究所資料V 多賀城施軸陶磁器 宮城県多賀城跡調査研究所
宮城県多賀城跡調査研究所設立50周年記念多賀城跡―発掘のあゆみ―2020― 宮城県多賀城跡調査研究所
宮城県多賀城跡調査研究所 ―沿革史― 設立50周年記念誌 宮城県多賀城跡調査研究所
宮城県多賀城跡調査研究所年報 2019 多賀城跡 宮城県多賀城跡調査研究所
東日本大震災復興事業関連発掘調査 多賀城市 山王遺跡 市川橋遺跡 古代都市を解き明かす 宮城県教育庁文化財課
宮城県文化財調査報告書第251集 入の沢遺跡Ⅰか 宮城県教育委員会
宮城県文化財調査報告書第252集 団子山西遺跡Ⅰ 宮城県教育委員会
宮城県文化財調査報告書第253集 小屋館城跡・忍館城跡 宮城県教育委員会
宮城県の文化財 ～美術工芸品編②書跡・典籍／古文書・古碑／考古資料／歴史資料～ 宮城県教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第123集 下北方下郷第6遺跡 平成26年度国宝重要文化財等保存整備費補助金対象事業発掘調査報告書 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第124集 北中遺跡V 平成26年度国宝重要文化財等保存整備費補助金対象事業発掘調査報告書 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第125集 松添遺跡―青島地域総合センター建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書― 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第126集 樋ノ口遺跡―宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書― 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第127集 中小路遺跡―宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書― 宮崎市教育委員会

宮崎市文化財調査報告書第128集 下北方5号地下式横穴墓 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第129集 片瀬原第2遺跡 民間開発(宅地造成工事)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第130集 園遺跡民間開発(宅地造成工事)による埋蔵文化財調査報告書 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第131集 平城遺跡平成27年度国宝重要文化財等保存整備費補助金調査報告書 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第132集 宮崎城跡宮崎市文化財調査報告書 宮崎市教育委員会
宮崎市文化財調査報告書第133集 野中第1遺跡 太陽光発電所建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 宮崎市教育委員会
2019年度宮崎県立西部原考古博物館国際交流展 台湾 宜蘭 洪武開遺跡―海路の交わるころ― 宮崎県立西部原考古博物館
2020年度宮崎県立西部原考古博物館国際交流展 青がつなぐもの ～高麗青磁と古代海洋交易～ 宮崎県立西部原考古博物館
令和2年度特別展 国宝馬具とその時代 宮崎県立西部原考古博物館
2019(平成31・令和元)年度 宮崎県立西部原考古博物館年報 宮崎県西部原考古博物館
宮崎県西部原考古博物館 研究紀要 第16号 宮崎県西部原考古博物館
戦国の武将 上條弥五郎 久我勇
元総社蒼海遺跡群(135) 前橋都市計画事業元総社蒼海土地地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 技研コンサル
元総社蒼海遺跡群(136) 前橋都市計画事業元総社蒼海土地地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 技研コンサル
元総社蒼海遺跡群(137) 前橋都市計画事業元総社蒼海土地地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 技研コンサル
元総社蒼海遺跡群(138) 前橋都市計画事業元総社蒼海土地地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 技研コンサル
前橋城(市役所西地点) 新議会棟建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 技研コンサル 第35回企画展 日本書紀編纂1300年 ヤマトタケル ―その愛と死― 亀山市歴史博物館
気仙沼市文化財調査報告書第16集 気仙沼市震災復興関連遺跡発掘調査報告書3 平成25・26年度東日本大震災復興交付金埋蔵文化財発掘調査事業に伴う個人住宅等関連遺跡発掘調査 気仙沼市教育委員会
気仙沼市文化財調査報告書第17集 気仙沼市震災復興関連遺跡発掘調査報告書4 平成27～30年度東日本大震災復興交付金埋蔵文化財発掘調査事業に伴う公共事業・個人住宅等関連遺跡発掘調査 気仙沼市教育委員会
気仙沼市文化財調査報告書第18集 陣山館跡気仙沼市復興記念公園整備事業に伴う発掘調査報告書 気仙沼市教育委員会
気仙沼市文化財調査報告書第19集 気仙沼市震災復興関連遺跡発掘調査報告書4 一国庫補助対象事業に伴う発掘調査―(平成30年度) 気仙沼市教育委員会
気仙沼市文化財調査報告書第20集 猿喰東館跡―防災集団移転促進事業(最知川原第二地区)に伴う発掘調査報告書― 気仙沼市教育委員会
岐阜県博物館報 第43号 岐阜県博物館
岐阜県博物館調査研究報告 第40号 岐阜県博物館
雁魚来住(八)―有恒学舎の諸氏・相馬御風と 会津八一の往来書簡― 雁魚来住研究会
諸国叢書第二十五輯 岩田一正
若宿遺跡70周年記念特別展③ 岩宿遺跡と群馬の考古学 岩宿博物館・相澤忠洋記念館
第71回企画展 華開く!ぐんまの縄文文化展示図録 岩宿博物館
第72回企画展 岩宿時代の円形のムラ 展示図録 岩宿博物館
岩宿フォーラム 2020/シンポジウム 北関東地方の環状ブロック予稿集 岩宿博物館
岩宿博物館 令和元年度年報 岩宿博物館
野田村埋蔵文化財発掘調査報告書7集 平清水Ⅲ遺跡発掘調査報告書 木質パイオマス発電所建設に伴う発掘調査 岩手県文化振興事

業団埋蔵文化財センター
野田村埋蔵文化財発掘調査報告書7集 平清水Ⅲ遺跡発掘調査報告書 木質パイオマス発電所建設に伴う発掘調査 <第Ⅱ分冊 遺物編> 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第709集 石峠Ⅱ遺跡発掘調査報告書 第1分冊 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第709集 石峠Ⅱ遺跡発掘調査報告書 第2分冊 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第709集 石峠Ⅱ遺跡発掘調査報告書 第3分冊 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第710集 中平遺跡発掘調査報告書 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第711集 青猿Ⅰ遺跡発掘調査報告書 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第712集 千徳城遺跡発掘調査報告書 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第713集 上代川遺跡発掘調査報告書 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第714集 サンニヤⅢ遺跡発掘調査報告書 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第715集 田ノ端Ⅱ遺跡発掘調査報告書 三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第716集 杉の堂遺跡発掘調査報告書 一般国道397号小谷木橋地区地域連携道路整備事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第717集 万丁目遺跡発掘調査報告書 経営体育成基盤整備事業万丁目地区に伴う緊急発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第718集 田鎖遺跡・田鎖館跡・田鎖車堂前遺跡発掘調査報告書 宮古西道路建設事業関連遺跡発掘調査 【第1分冊】 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第718集 田鎖遺跡・田鎖館跡・田鎖車堂前遺跡発掘調査報告書 宮古西道路建設事業関連遺跡発掘調査 【第2分冊】 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第718集 田鎖遺跡・田鎖館跡・田鎖車堂前遺跡発掘調査報告書 宮古西道路建設事業関連遺跡発掘調査 【第3分冊】 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第718集 田鎖遺跡・田鎖館跡・田鎖車堂前遺跡発掘調査報告書 宮古西道路建設事業関連遺跡発掘調査 【第4分冊】 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第719集 長谷堂貝塚発掘調査報告書 市道猿石線他2路線改良工事関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第720集 下村遺跡発掘調査報告書 村道拡幅(黒崎地区)事業関連遺跡発掘調査 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第721集 令和元年度発掘調査報告書 沼里遺跡ほか 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
紀要 第39号 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

平泉文化研究年報 第20号 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課
岩手県文化財調査報告書第157集 平泉遺跡群発掘調査報告書 高館跡 第7～10次内容確認調査 総括編Ⅰ― 岩手県教育委員会
岩手県文化財調査報告書第158集 平泉遺跡群発掘調査報告書 柳之御所遺跡―第80次発掘調査概報― 岩手県教育委員会
館林市埋蔵文化財発掘調査報告書第57集 館林市内遺跡発掘調査報告書 ―平成30年度各種開発に伴う埋蔵文化財調査― 館林市教育委員会
Koreana 韓国 の文化 と 芸術 春号 2020 Vol.27 No.1 韓国国際交流財団
Koreana 韓国 の文化 と 芸術 夏号 2020 Vol.27 No.2 韓国国際交流財団
Koreana 韓国 の文化 と 芸術 秋号 2020 Vol.27 No.3 韓国国際交流財団
関西大学博物館紀要 第26号 関西大学博物館
2020年度関西大学博物館春季企画展 受贈記念 横山滋ガラスコレクション びいどろ・ギヤマン・ガラス展 関西大学博物館
2020年度関西大学博物館春季企画展 受贈記念 横山滋ガラスコレクション びいどろ・ギヤマン・ガラス展 関西大学博物館
関西大学博物館彙報 肝陵 No.80 関西大学博物館
なにわ大阪と本山彦一 ―大正期大阪への貢献と本山考古室― 創立130周年記念特別研究費研究成果報告書 関西大学博物館
カナダ北西海岸民の生活像 関俊彦
観光と考古学 観光考古学会機関誌 創刊号 Vol.1 観光考古学会
蒲州柏崎村の記憶 巻口弘
巻口シズベ悼録― 追懐の情 巻口弘
まきの木 112号 巻郷土資料館友の会
まきの木 113号 巻郷土資料館友の会
Jomon Art Project+ 2015 茅野市民館指定管理者地域文化創造
諏訪地方の語り伝承 第一集 茅野市ハヶ岳総合博物館
市内遺跡13 ―平成30年度埋蔵文化財発掘調査報告書― 茅野市教育委員会
市内遺跡14 ―令和元年度埋蔵文化財発掘調査報告書― 茅野市教育委員会
新井下遺跡 ―令和元年度倉庫建築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書― 茅野市教育委員会
URUSHI 伝統と革新展 公式図録 鎌田章裕・石川県立美術館
鎌倉 第128・129号 鎌倉文化研究会
鎌ヶ谷市埋蔵文化財調査報告第35集 令和元年度鎌ヶ谷市内遺跡発掘調査報告書 鎌ヶ谷市教育委員会
災害と文化財保護 学習院大学輔仁会 2018年度史学部考古班
荒俣安の妖怪佐々成政 2020 角川武蔵野ミュージアム
花巻市博物館研究紀要 第15号 花巻市博物館
上越の史跡と人物(第2刷) 花ヶ前盛明
越後史跡紀行～歴史と人物～(第2刷) 花ヶ前盛明
越佐の神社一式内社六十三―(第5刷) 花ヶ前盛明
加茂市史 資料編6 文化財 加茂市史編集委員会
加茂市文化財調査報告(32) 平成30年度加茂市内遺跡確認調査報告書 三場C遺跡周辺地 舟戸遺跡 鬼倉遺跡 加茂市内遺跡出土古墳時代土師器黒色付着物の科学分析 加茂市教育委員会
国指定史跡荒船・東谷風穴甕種貯蔵所跡 荒船風穴甕種貯蔵所跡調査報告書9 下仁田町歴史館
国指定史跡荒船・東谷風穴甕種貯蔵所跡 荒船風穴甕種貯蔵所跡調査報告書10 下仁田町歴史館
手わざー琉球王国の文化― 沖縄県立博物館・美術館
文化財防災ネットワーク推進事業シンポジウム Vol.2 2019年度 岡田健・白木ひかる
半田山地理考古 第7号 岡山理科大学地理考古研究室
庄田工田窯跡第2次発掘調査概報 岡山理科大学学生地球学部考古研究室
岡山大学埋蔵文化財調査研究センター紀要 2018 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター

岡山大学構内遺跡発掘調査報告第 36 冊 鹿田遺跡 14—第 17 次調査— 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター

岡山市埋蔵文化財センター年報 19 2018 (平成 30) 年度 岡山市埋蔵文化財センター南方釜田遺跡 一集合住宅建設に伴う発掘調査— 岡山市埋蔵文化財センター

津高田地遺跡群 一古墳・生産遺跡編— 岡山市教育委員会文化財課

北方長田遺跡 一旭川下流域の弥生時代中期末から古墳時代前期の集落遺跡— 岡山市教育委員会文化財課

岡山市埋蔵文化財センター研究紀要 第 12 号 岡山市教育委員会文化財課

岡山県立博物館研究報告 第 40 号 岡山県立博物館

岡山県立博物館年報 令和元年度 岡山県立博物館

岡山県立博物館研究報告 第 41 号 岡山県立博物館

総社市埋蔵文化財調査年報 29 (平成 30 年度) 岡山県総社市教育委員会

岡山ぴと The okayamabitto 一岡山シティアムジウム紀要— 第 13 号 (Vol. 13) 岡山シティアムジウム

横浜市新市庁完成記念 近代横浜を掘る 洲千島からひろがる都市のすがた 横浜都市発展記念館

横浜都市発展記念館紀要 16 横浜都市発展記念館

道灌以後の戦国争乱 一横浜・上原家文書にみる中世— 横浜市歴史博物館

令和 2 年度企画展 横浜市新市庁舎完成記念 明治・大正ハマの街 新市庁舎建設地・州千島遺跡 横浜市歴史博物館

横浜市歴史博物館紀要 第 24 号 横浜市歴史博物館

横浜市歴史博物館調査研究報告書第 16 号 横浜市指定文化財上矢部町富士山古墳出土埴輪の再整理報告書 横浜市歴史博物館

横浜市史資料室紀要 第 10 号 横浜市ふるさと歴史財団近現代歴史資料課市史資料室担当報告書 横浜の昭和を生きた人びと 横浜市ふるさと歴史財団近現代歴史資料課市史資料室担当

Yokohama History Museum Guide 横浜市ふるさと歴史財団・横浜市歴史博物館

横浜市歴史博物館資料目録 第 28 集 横浜市ふるさと歴史財団・横浜市歴史博物館

開港 160 周年記念 装いの横浜チャイナタウン 一華僑女性の服飾史 横浜ユーラシア文化館

横浜ユーラシア文化館紀要 第 7 号 横浜ユーラシア文化館

ミュージ Vol. 125 横山光衛

ミュージ Vol. 126 横山光衛

岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第 40 集 長巻子原塚跡発掘調査報告書—第 17 次調査— 奥州市教育委員会

奥山荘郷土研究会誌 おくやまのしょう 第 45 号 奥山荘郷土研究会

塩釜市文化財調査報告書第 10 集 塩釜市指定有形文化財 (建造物) 勝面楼調査報告書 塩釜市教育委員会

国史跡佐貫石仏範囲確認調査報告書 塩谷町教育委員会

北鯨・シベリア戦友録 遠藤真夫

新潟県文人研究 第 23 号 越佐文人研究会

浦幌町立博物館紀要 第 20 号 浦幌町立博物館

浦幌町立博物館年報 第 21 号 浦幌町立博物館

宇都宮市文化財年報 第 35 号 [平成 30 年度] 宇都宮市教育委員会文化課

とびやま歴史体験館第 26 回企画展 宇都宮の成立を探る III 中世都市宇都宮 宇都宮市教育委員会

宇都宮市埋蔵文化財調査報告書第 105 集 北若松原遺跡 若松原南遺跡 宇都宮市教育委員会

印旛郡市文化財センター年報 35 一平成 30 年度— 印旛郡市文化財センター

印旛郡市文化財センター設立 35 周年記念講演会 講演要旨 印旛郡市文化財センター

印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 364 集 千葉県佐倉市 臼井台手繰遺跡 (第 2 次) 一臼井台無線基地局建設に伴う埋蔵文化財調査— 印旛郡市文化財センター

印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 365

集 千葉県印西市 高堀遺跡 一平成 31 年度市道 25-051 号線(ほか 1 路線道路整備事業に伴う埋蔵文化財調査業務委託— 印旛郡市文化財センター

印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 366 集 千葉県成田市 畑ヶ田遺跡群 I 川渠遺跡群 II (第 1・2・3 地点) 一医学部付属病院内予定地埋蔵文化財調査委託— 印旛郡市文化財センター

印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 367 集 千葉県匝瑺市 多古田低地遺跡 一豊和埋蔵文化財調査業務— 印旛郡市文化財センター

印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 368 集 千葉県印西市 株木第 1 号墳・第 2 号墳 (第 1 次・第 2 次) 一県単緊急急傾斜崩壊対策委託 (株木埋蔵文化財調査)— 印旛郡市文化財センター

印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第 369 集 千葉県成田市 三里塚御料牧場遺跡 一連山スポーツ広場拡張に伴う埋蔵文化財調査— 印旛郡市文化財センター

茨木市立文化財資料館館報 第 5 号 茨木市立文化財資料館

茨木市文化財資料集 第 77 集 茨木市歴史的建造物調査報告書 I 神社編 茨木市教育委員会

令和 2 年度 運営要覧 茨城県立歴史館

令和 2 年度特別展 JOMON Period 一縄文の美と技、熟成する社会— 茨城県立歴史館

一関市博物館第 26 回企画展 木造観音菩薩坐像とその周辺 一関市博物館

一関市博物館研究報告 第 23 号 一関市博物館

令和元年度 骨寺村荘園遺跡村落調査研究報告書 一関市博物館

伊能忠敬記念館年報 第 21 号 平成 30 年度伊能忠敬記念館

伊那民俗研究 第 27 号 伊那民俗学研究所編集委員会

明科の宝 安曇野市豊科郷土博物館、安曇野市の歴史文化遺産再発見事業実行委員会

安曇野市豊科郷土博物館紀要 第 7 号 安曇野市豊科郷土博物館

博物館ブックレット 1 人の一生 安曇野子育て日記 安曇野市豊科郷土博物館

安曇野市の埋蔵文化財第 19 集 平成 30 年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書 安曇野市教育委員会

安曇野市の埋蔵文化財第 20 集 三枚橋遺跡 7 店舗建設に伴う第 7 次発掘調査報告書 安曇野市教育委員会

慶應義塾大学日吉キャンパス一帯の戦争遺跡の研究 II 2016—2019 年度科学研究費補助金研究成果報告書 安藤広道

安城市歴史博物館研究紀要 第 24 号 安城市歴史博物館

企画展安城の今昔 2 こよみとくらしー冬暖夏涼、季節道具— 安城市歴史博物館

終戦 75 周年記念特別展 戦争に行くということ 一安城市歴史博物館

開館 30 周年記念特別展 家康と松平一族 安城市歴史博物館

安城市歴史博物館・安城市民ギャラリー・安城市埋蔵文化財センター・安祥城址公園・丈山苑年報 第 29 号 令和元年度 安城市教育委員会生涯学習部文化振興課、安祥文化のさと地域運営共同体

鯉ヶ沢町史 第一巻 鯉ヶ沢町史編さん委員会

鯉ヶ沢町史 第二巻 鯉ヶ沢町史編さん委員会

鯉ヶ沢町史 第三巻 鯉ヶ沢町史編さん委員会

鯉ヶ沢町史年表 鯉ヶ沢町史年表編纂委員会

鯉ヶ沢町史 史料編 鯉ヶ沢町史 史料編編集委員会

特別展図録 瀬戸内ヒストリア 一芸予と備後を中心に— 愛媛県歴史文化博物館

愛媛県歴史文化博物館研究紀要 第 25 号 愛媛県歴史文化博物館

愛媛県歴史文化博物館資料目録第 28 集 武家文書目録 II 愛媛県歴史文化博物館

令和元年度特別展解説図録 四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー 愛媛県歴史文化博物館

令和 2 年度特別展解説図録 明石寺と四国遍路 愛媛県歴史文化博物館

愛知県埋蔵文化財調査センター調査報告書第

2 集 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 一皿田 A 遺跡はじめ 37 遺跡— (本文編 2) 愛知県埋蔵文化財調査センター

愛知県埋蔵文化財調査センター調査報告書第 2 集 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 一皿田 A 遺跡はじめ 37 遺跡— (本文編 1) 愛知県埋蔵文化財調査センター

愛知県埋蔵文化財調査センター調査報告書第 2 集 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 一皿田 A 遺跡はじめ 37 遺跡— (遺構基本図・写真図版編) 愛知県埋蔵文化財調査センター

平成 31 年度愛知県陶磁美術館館報 第 26 号 愛知県陶磁美術館

令和 2 年度 愛知県陶磁美術館館報 第 27 号 愛知県陶磁美術館

愛知学院大学文学部紀要 第 49 号 愛知学院大学文学会

神奈川県座間市下矢遺跡第 4 次調査 レインズ・武蔵文化財研究所

ライフミュージアムネットワーク 2019 活動記録集 文化庁レノワガンネンド地域と共働した博物館創造活動支援事業 ライフミュージアムネットワーク実行委員会事務局

～令和 2 年度の活用にもつて～ 活用の手引き・活用実践集 2019 年度版 みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム

みのかも文化の森年報 Vol. 20 2019 年度みのかも文化の森

水の文化 第 64 号 ミツカン水の文化センター

水の文化 第 56 号 ミツカン水の文化センター

水の文化 第 65 号 ミツカン水の文化センター

水の文化 第 66 号 ミツカン水の文化センター

水の文化 第 67 号 ミツカン水の文化センター

千葉市観音塚遺跡 (第 3 次) 一宅地造成に伴う埋蔵文化財調査報告書— フレスコ、千葉市教育振興財団事務局埋蔵文化財調査担当

環境考古学と富士山 4 ふじのくに地球環境史ミュージアム、静岡県富士山世界遺産センター

森境考古学と富士山 3 ふじのくに地球環境史ミュージアム、静岡県富士山世界遺産センター

はたやブックレット 8 海を渡った福井の羽二重 一ヨーロッパ・アメリカの新しいファッション— はたや記念館ゆめおーれ勝山

はたやブックレット 9 麻の糸・布と腰機 一糸生時代から現代につなぐ麻糸・麻布づくりと腰機— はたや記念館ゆめおーれ勝山

雪国民俗 第 43 号 ノースアジア大学雪国民俗館

雪国民俗 第 44 号 ノースアジア大学雪国民俗館

伝渡を訪れた文化人 一山本家コレクションより いがた文化の記憶館

西高椅遺跡 3 一旧石器・縄文・弥生時代遺物、16—17・79—92・95—114 号墳— とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

遺跡の発掘と活用の記録—令和元年度 埋蔵文化財センター年報 第 30 号— とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

研究紀要 第 28 号 とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

三鷹市埋蔵文化財調査報告第 44 集 井の頭池遺跡群 A V テイクイトレード埋蔵文化財事業部

台東区埋蔵文化財発掘調査報告書 87 上野忍岡遺跡群—御花畑地点 II— テイクイトレード埋蔵文化財事業部

多摩のあゆみ 第 179 号 たましん地域文化財団

元総社蒼海遺跡群 (134) 前橋都市計画事業元総社蒼海土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 スナガ環境測設

開館 60 周年記念 横浜・生糸ものがたり II 白き糸の調べ—かながわの製糸、燃糸— シルク博物館

開館 60 周年記念所蔵名品展 シルクのシンフォニー 一染と刺繍のかがやき— シルク博物館

大人の休日倶楽部 2020 年 9 月号 ジェイアール東日本企画

これき人物シリーズ 11 紙しばい編⑤ 柴田勝家 ゆうれい行列 こども歴史文化館

縄文時代にタトゥーはあったのか クロッピー前田

千葉市種ヶ谷津遺跡—廃棄物 (木くず) 中間処理施設の拡張工事に伴う埋蔵文化財調査報告書 グリーンアース、千葉市教育振興財団

クテ打組組技法入門 クテ打組組技法研究会

クテ打組組技法入門 応用編 クテ打組組技法研究会

千葉県船橋市東中山台遺跡群 (69) 株式会社四門

神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書 78 西富岡・中島遺跡第 3 次調査 西富岡・中島 2 遺跡第 4 次調査 西富岡・長竹遺跡第 6 次調査 西富岡・長竹 2 遺跡第 2 次調査 株式会社バスコ

台東区埋蔵文化財発掘調査報告書 80 南稲荷町遺跡 地下鉄稲荷町ビル (仮称) 建設地点—地下鉄銀座線 A 線副エレベーター設置工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— 株式会社アート

かながわの考古学 研究紀要 25 かながわ考古学財団

年報 26 平成 30 年度 かながわ考古学財団

かながわ考古学財団調査報告 322 東富岡・南三間遺跡第 2 次調査 東富岡・北三間遺跡第 3 地点 東富岡・東之窪遺跡 一新東名高速道路 (伊勢原市東富岡地区) 建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査— かながわ考古学財団

お茶の水史学 第 63 号 お茶の水女子大学教育学部人文科学科比較歴史学コース内議史会

千葉市うならす遺跡 一墓地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— イビソク千葉営業所

神奈川県厚木市林南遺跡第 8 地点発掘調査報告書 イビソク神奈川営業所

東京都西東京市下野谷遺跡第 30 次発掘調査報告書—東伏見 3 丁目 6-10 集合住宅建設工事に伴う発掘調査— アルケリーサーチ

富山市埋蔵文化財調査報告書 99 富山市願海寺城跡発掘調査報告書 一ダンレックス富山工場増築工事に伴う発掘調査— アーキジオ

富山市埋蔵文化財調査報告書 101 富山市黒崎種田遺跡発掘調査報告書 一富山県医師会館建築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書— アーキジオ

令和元年度 変容の危機にある 無形の民俗文化財の記録作成の推進事業 湯津上のタイムゾー引き TEM 研究所

山本五十六記念館開館 20 周年記念特別番組証言 山本五十六 2019 年 8 月 3 日 (土) NST 新潟総合テレビ、番組制作会社コム

評価からみる 社会包摂×文化芸術 ハンドブック 一人ひとりの課題にせまり 社会に新しい価値観をつくる NPO 法人ドネルモ

NHK 大河ドラマ特別展 麒麟がくる NHK NHK プロモーション 笠井木々路

Japan's Musical Tradition —Hogaku from Prehistory to the Present— Miyuki Yoshikami

JICA 横浜海外移住資料館館報 2019 年度 JICA 横浜海外移住資料館

JICA 横浜海外移住資料館研究紀要 14 JICA 横浜海外移住資料館

新潟国際情報大学国際学部紀要 第 5 号 新潟国際情報大学国際学部紀要編集委員会

非文字資料研究 第 19 号

V 日誌抄

令和2年

- 4月1日(水) 新型コロナウイルスの感染拡大防止のための臨時休館（令和2年3月3日～31日）を解き、開館再開、ただし、体験コーナー、常設展示ワンポイント解説、講演会等を当面の間中止とし、講堂映像、図書コーナー、ハンズオン系展示なども使用を中止とする
- 4月11日(土) 春季企画展「江戸の遊び絵づくし」開幕（～6月7日）
- 4月18日(土) 新型コロナウイルスに対する政府による緊急事態宣言の全国拡大を受け、当面の間休館とする
- 5月19日(火) 臨時休館を解き、開館再開
特集展示「災いを除ける」開設（於：常設展示「新潟県のあゆみ」、～6月14日）
- 6月6日(土) 「時の記念日」100周年記念パネル展示（於：講堂脇壁面、～7月17日）
- 6月8日(月) 常設展示室燻蒸作業
- 6月12日(金) 令和元年度第2回評価委員会（於：研修室）
- 6月16日(火) 臨時休館（館内保守作業日）
- 6月22日(月) 防災訓練実施
- 6月27日(土) 夏季企画展「戦後75年—私の戦争体験記—」開幕（～8月16日）
- 7月18日(土) 中学生ボランティア任命式（於：講堂）・活動日
（ほか7月19、25、26日、8月2日の計5日間が活動日）
- 7月25日(土) 『新潟県立歴史博物館年報』第20号—平成31年度・令和元年度— 発行
（PDFデータをホームページ上で公開）
- 8月1日(土) 開館20周年記念無料観覧日
- 8月4日(火) 体験プログラム「ミニ灯籠作りに挑戦!」「紙芝居読み聞かせ」
（於：研修室、7日、11日とも）
- 8月22日(土) 秋季企画展「発掘された日本列島2020—新発見考古速報—」開幕（～9月27日）
- 8月29日(土) 体験プログラム「まが玉を作ろう!」（於：芝生広場軒下、～30日）
（以下、9月以降の体験プログラムは「Ⅱ.2.(2)体験プログラム」参照）
- 9月23日(水) 防災訓練実施
- 9月28日(月) 博物館実習（～10月8日）
- 10月1日(木) 音声解説器の貸し出し、講堂映像の一般利用を再開
- 10月3日(土) 常設展示ワンポイント解説再開
- 10月10日(土) 友の会主催展覧会「第17回マイ・コレクション・ワールド」
「会員創作活動展“歴史をつくる、歴史からつくる”」開幕
（於：企画展示室、～11月15日）
- 10月18日(日) 「歴博DE婚活」イベント（ソラヒト日和主催、11月8日、12月20日にも実施）
- 10月27日(火) 長野県立歴史館との連携協定調印式（於：長野県立歴史館）
- 11月24日(火) 火焰街道博学連携プロジェクト・火焰街道博学連携推進研究会主催
「縄文子どもフォーラム2020～縄文のメッセージ・私のメッセージ～」開催
（於：企画展示室ほか）
- 11月28日(土) 火焰街道博学連携プロジェクト主催展覧会
「子ども縄文研究展2020～縄文のメッセージ・私のメッセージ～」開幕
（於：企画展示室、～12月6日）
- 12月9日(水) 令和2年年度第1回評価委員会（於：研修室）
- 12月19日(土) 「開館20周年記念 特別公開 この逸品」開幕（～2月28日）

令和3年

- 1 月 8 日(金) 大雪により 14 時で臨時閉館。
- 1 月 9 日(土) バーチャル環境広場さっぽろ 2020 に参加。
- 1 月 10 日(日) 大雪により 14 時で臨時閉館。
- 1 月 11 日(月・祝) 大雪により臨時休館。
- 2 月 4 日(木) 令和2年度新潟県民具学会研究会「県立歴史博物館における民俗資料の整理作業と活用
の取り組み」(於：講堂)
- 2 月 11 日(木・祝) 日本博事業「縄文の世界を歩く&おもしろ歴史体験～手話で見る縄文文化～」
- 2 月 15 日(月) 防災訓練実施
- 2 月 23 日(火・祝) 日本博事業「縄文の世界を歩く&おもしろ歴史体験～英語で見る縄文文化～」
- 2 月 24 日(水) 「未来縄文の杜(仮称)」参考展示(於：企画展示室前ロビー、～3月21日)
- 2 月 28 日(日) サイノカミ実施(当初1月17日の予定のところ、大雪の影響により延期したもの)
- 3 月 25 日(木) 『新潟県立歴史博物館研究紀要』第22号発行

VI 条例等

1 新潟県立歴史博物館条例

(平成12年3月31日)
(新潟県条例第10号)

(設置)

第1条 新潟県の歴史及び民俗並びに縄文文化に関する県民の教養を高め、県民の学術及び文化の発展に寄与するため、新潟県立歴史博物館（以下「博物館」という。）を長岡市関原町1丁目字権現堂に設置する。

(事業)

第2条 博物館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 新潟県の歴史及び民俗並びに縄文文化に関する資料（以下「資料」という。）の収集、保管及び展示を行うこと。
- (2) 資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- (3) 資料に関する情報の提供を行うこと。
- (4) 資料の利用に関し必要な説明、助言等を行うこと。
- (5) 新潟県の歴史及び民俗並びに縄文文化に関する講演会、講習会、研究会等の開催その他の交流及び普及に関する活動を行うこと。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、博物館の設置の目的を達成するために必要な事業

(観覧料)

第3条 博物館の常設展示室に展示されている資料を観覧しようとする者は、別表第1に掲げる観覧料（以下「観覧料」という。）を納めなければならない。

(特別観覧料)

第4条 展覧会その他の特別の催しを観覧しようとする者は、知事が別に定める特別観覧料（以下「特別観覧料」という。）を納めなければならない。

第5条 削除

(平19条例81)

(研修室等の使用の許可)

第6条 博物館の研修室又は講堂を使用しようとする者は、知事の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 知事は、次の各号のいずれかに該当するときは、研修室又は講堂の使用を許可しないことができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗に反するおそれがあると認めるとき。
- (2) 博物館の施設又は設備を損傷するおそれがあると認めるとき。
- (3) 前2号に掲げる場合のほか、博物館の管理上支障があると認めるとき。

3 知事は、博物館の管理上必要があると認めるときは、第1項の許可に条件を付することができる。

(使用許可の取消し等)

第7条 知事は、前条第1項の許可を受けた者（以下「施設使用者」という。）が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又はその使用を制限し、若しくは停止することができる。

- (1) 不正の手段により使用の許可を受けたとき。
- (2) 前条第2項各号のいずれかに該当するに至ったとき。
- (3) 前条第3項の規定により使用の許可に付した条件に違反したとき。
- (4) この条例又はこの条例に基づく規則の規定に違反したとき。

(施設使用料)

第8条 施設使用者は、別表第2に掲げる施設使用料（以下「施設使用料」という。）を納めなければならない。

2 施設使用料は、前納とする。ただし、知事は特別の理由があると認めるときは、後納させることができる。

(観覧料等の免除)

第9条 知事は、必要があると認めるときは、観覧料、特別観覧料又は施設使用料の全部又は一部を免除することができる。

(平19条例81・一部改正)

(観覧料等の不還付)

第10条 既に納めた観覧料、特別観覧料及び施設使用料は、還付しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(平19条例81・一部改正)

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

(平17条例72・旧第12条繰上)

附 則

この条例は、平成12年8月1日から施行する。

附 則(平成17年条例第72号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成19年条例第81号)

この条例は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成26年条例第16号)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の別表第2の規定は、この条例の施行の日以後に使用の許可を受ける者について適用し、同日前に使用の許可を受けている者については、なお従前の例による。

附 則(平成28年条例第24号)

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

附 則(平成31年条例第10号)

(施行期日)

1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の別表第2の規定は、この条例の施行の日以後に使用の許可を受ける者について適用し、同日前に使用の許可を受けている者については、なお従前の例による。

別表第1(第3条関係)

(平19条例81・平26条例16・平28条例24・平31条例10・一部改正)

区 分	観 覧 料	
	個 人	団 体 (20人以上の団体に限る。)
高等学校の生徒 中等教育学校の後期課程の生徒 大学の学生 高等専門学校の学生 その他これらに類する者	200 円	1人につき160 円
その他(学齢に達しない者並びに小学校、 中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程並びに特別支援学校の小学部及び 中学部の児童及び生徒を除く。)	520 円	1人につき410 円

別表第 2（第 8 条関係）

（平 26 条例 16・平 31 条例 10・一部改正）

区 分		使用時間	施設使用料
研修室	全面使用	午前 9 時から正午まで	3, 970 円
		午後 1 時から午後 5 時まで	5, 340 円
		午前 9 時から午後 5 時まで	9, 320 円
	半面使用	午前 9 時から正午まで	1, 990 円
		午後 1 時から午後 5 時まで	2, 670 円
		午前 9 時から午後 5 時まで	4, 650 円
講 堂		午前 9 時から正午まで	11, 200 円
		午後 1 時から午後 5 時まで	15, 000 円
		午前 9 時から午後 5 時まで	26, 200 円

2 新潟県立歴史博物館規則

(平成 12 年 7 月 18 日)
(新潟県規則第 129 号)

(趣旨)

第 1 条 この規則は、新潟県立歴史博物館条例（平成 12 年新潟県条例第 10 号。以下「条例」という。）の施行に伴い、新潟県立歴史博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 博物館の開館時間は、午前 9 時 30 分（研修室及び講堂については、午前 9 時）から午後 5 時までとする。

(休館日)

第 3 条 博物館の休館日は、次に掲げる日とする。

(1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日（以下「祝日」という。）に当たるときは、その直後の平日（日曜日及び祝日以外の日をいう。））

(2) 12 月 28 日から翌年の 1 月 3 日までの日

(開館時間又は休館日の変更)

第 4 条 前 2 条の規定にかかわらず、知事は、必要があると認めるときは、開館時間若しくは休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。

(平 18 規則 27・一部改正)

(観覧券等の交付)

第 5 条 博物館の長（以下「館長」という。）は、条例第 3 条の規定による観覧料若しくは条例第 4 条の規定による特別観覧料を納めた者又は条例第 9 条の規定により観覧料若しくは特別観覧料を免除された者に対し、観覧券を交付するものとする。

(平 18 規則 27・平 20 規則 16・一部改正)

(研修室等の使用手続)

第 6 条 条例第 6 条第 1 項の規定により、博物館の研修室又は講堂（以下「研修室等」という。）の使用又は使用の変更の許可を受けようとする者は、別記第 1 号様式による申請書を館長に提出しなければならない。

2 館長は、前項の規定による申請書の提出があつた場合において、研修室等の使用又は使用の変更が許可されたときは、申請者に通知するものとする。

3 前項の規定により使用又は使用の変更の許可の通知を受けた者（以下「施設使用者」という。）は、研修室等を使用するときは、同項の規定による通知書を係員に提示しなければならない。

4 施設使用者は、研修室等の使用の取消しをしようとするときは、別記第 2 号様式による届出書を館長に提出しなければならない。

(平 18 規則 27・一部改正)

(施設使用者の遵守事項)

第 7 条 施設使用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。ただし、第 3 号及び第 4 号に掲げる事項については、館長の承認を受けたときは、この限りでない。

(1) 使用目的以外の目的に使用しないこと。

(2) 使用する権利を他の者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は使用する研修室等を他の者に使用させないこと。

(3) 現状を変更しないこと。

(4) 前 3 号に掲げるもののほか、館長が定める事項

(平 18 規則 27・一部改正)

(観覧料等の免除)

第 8 条 条例第 9 条の規定により、観覧料及び特別観覧料（以下この項において「観覧料等」という。）を免

除することができる場合及びその額は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程並びに特別支援学校の小学部及び中学部の児童及び生徒が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合 当該児童及び生徒の引率者の観覧料等の全額
- (1) の 2 県内に所在する高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び特別支援学校の高等部の生徒が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合 当該生徒及びその引率者の観覧料等の全額
- (2) 児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）第 7 条第 1 項に規定する児童福祉施設のうち、児童養護施設、障害児入所施設、児童発達支援センター及び児童自立支援施設に入所し、又は通っている者（以下「入所者等」という。）が当該施設の活動として観覧する場合 当該入所者等及びその引率者の観覧料等の全額
- (3) 身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）第 15 条に規定する身体障害者手帳（以下「身体障害者手帳」という。）の交付を受けた者が観覧する場合 その者の観覧料等の全額
- (4) 療育手帳制度要綱（昭和 48 年 9 月 27 日付け厚生省発児第 156 号厚生事務次官通知）に規定する療育手帳（以下「療育手帳」という。）の交付を受けた者が観覧する場合 その者の観覧料等の全額
- (5) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 45 条に規定する精神障害者保健福祉手帳（以下「精神障害者保健福祉手帳」という。）の交付を受けた者が観覧する場合 その者の観覧料等の全額
- (6) 車いす等の補装具を使用している障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）第 2 条第 1 号に規定する障害者（以下「補装具を使用している障害者」という。）の介助者が観覧する場合 当該介助者（障害者 1 人につき 1 人に限る。次号から第 9 号までにおいて同じ。）の観覧料等の全額
- (7) 身体障害者手帳に第 1 種身体障害者（身体障害者に対する旅客鉄道株式会社等の旅客運賃の割引について（昭和 57 年 1 月 6 日付け社更第 4 号厚生省社会局長・児童家庭局長通知）に規定する第 1 種身体障害者をいう。）として記載されている者の介助者が観覧する場合 当該介助者の観覧料等の全額
- (8) 療育手帳に第 1 種知的障害者（知的障害者に対する旅客鉄道株式会社等の旅客運賃の割引について（平成 3 年 9 月 24 日付け児発第 811 号厚生省児童家庭局長通知）に規定する第 1 種知的障害者をいう。）として記載されている者の介助者が観覧する場合 当該介助者の観覧料等の全額
- (9) 精神障害者保健福祉手帳に障害等級 1 級（精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行令（昭和 25 年政令第 155 号）第 6 条第 3 項に規定する障害等級 1 級をいう。）として記載されている者の介助者が観覧する場合 当該介助者の観覧料等の全額
- (10) 第 3 号から第 5 号までに規定する者又は補装具を使用している障害者が団体（それらの者が 20 人以上であるものに限る。）として観覧する場合において当該団体に随行する医療担当者（医師、看護師等をいう。）が観覧するとき 当該医療担当者（2 人以内に限る。）の観覧料等の全額

2 条例第 9 条の規定により、施設使用料を免除することができる場合及びその額は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 博物館の設置の目的の達成に資するものとして県が後援し、又は賛助する事業（営利を目的としないものに限る。）を行うために使用する場合 施設使用料の全額
 - (2) 新潟県の歴史又は民俗に関する研究活動又は普及活動を行うことを目的とする団体が当該目的のために使用する場合（営利を目的としない場合に限る。）施設使用料の 2 分の 1 に相当する額
- 3 前 2 項に定めるもののほか、知事は、公益上必要があると認めるときは、観覧料、特別観覧料又は施設使用料の全部又は一部を免除することができる。

（平 14 規則 146・平 19 規則 15・平 20 規則 16・平 23 規則 39・平 24 規則 19・平 28 規則 26・令 2 規則 24・一部改正）

（観覧料等の免除手続）

第 9 条 前条第 1 項の規定による免除（同項第 1 号、第 1 号の 2、第 2 号又は第 10 号に係るものに限る。）を受けようとする者は、あらかじめ別記第 3 号様式による申請書を館長に提出しなければならない。

2 前条第1項の規定による免除（同項第3号から第9号までに係るものに限る。）を受けようとする者は、これらの規定のいずれかに該当することを示す身体障害者手帳その他の書類を館長に提示しなければならない。ただし、館長が当該書類を提示する必要があると認めるときは、この限りでない。

（平14規則146・平18規則27・平20規則16・一部改正）

附 則

この規則は、平成12年8月1日から施行する。

附 則（平成14年規則第146号）

この規則は、平成14年10月1日から施行する。

附 則（平成18年規則第27号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成19年規則第15号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成20年規則第16号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。ただし、第8条第1項第2号の改正は、公布の日から施行する。

附 則（平成23年規則第39号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年規則第19号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成28年規則第26号）

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（令和2年規則第24号）

この規則は、令和2年4月1日から施行する

別記

第1号様式（第6条関係）

研修室等 使用 許可申請書

新潟県知事 様

年 月 日

住 所 〒

氏 名

（法人又は団体にあつては、
名称及び代表者の氏名）

電 話

担当者

下記のとおり研修室等 を使用をしたい ので申請します。
の使用の変更をしたい

なお、使用に際しては、新潟県立歴史博物館条例及びこれに基づく規則に従います。

記

区 分	使 用 の 内 容 (使用の変更の場合は、変更前の内容)	変 更 す る 内 容
使用する施設 及び使用日時	研 修 室 ☐ 全面使用 ☐ 片面使用 年 月 日 時から 年 月 日 時まで	☐ 全面使用 ☐ 片面使用 年 月 日 時から 年 月 日 時まで
	講 堂 年 月 日 時から 年 月 日 時まで	年 月 日 時から 年 月 日 時まで
使 用 の 目 的 (催 事 の 名 称)		
使 用 予 定 人 員	人	人
参 加 料 の 有 無	有 (円) 無	有 (円) 無
施 設 使 用 料 の 免 除 申 請	☐ す る (理由:新潟県立歴史博物館規則第8条第2項第 号該当) ☐ し ない	
※ 施 設 使 用 料	円	※ 使 用 条 件
※ 免 除 額	円	
※ 納 付 す る 額	円	

注 ※印欄は、記入する必要はありません

第2号様式（第6条関係）

（平18規則27・旧第3号様式繰上）

研修室等使用取消届出書

新潟県知事 様

年 月 日

住 所 〒

氏 名

（法人又は団体にあつては、
名称及び代表者の氏名）

電 話

担当者

下記のとおり研修室等の使用の取消しをしたいので届け出ます。

記

使用許可通知の年月日 及 び 番 号		年 月 日 第 号			
使用許可を受けた 施設及び使用日時	研 修 室	☐ 全面使用 ☐ 半面使用 年 月 日 時から 年 月 日 時まで			
	講 堂	年 月 日 時から 年 月 日 時まで			
許可を受けた使用目的 （催 事 の 名 称）					
使用の取消しの理由					

第3号様式（第9条関係）

（平18規則27・旧第4号様式繰上、平20規則16・一部改正）

観覧料等免除申請書

新潟県知事 様

年 月 日

住 所 〒

氏 名

（法人又は団体にあつては、
名称及び代表者の氏名）

電 話

担当者

下記のとおり 観覧料
特別観覧料 の免除を受けたいので申請します。

記

申 請 の 理 由	新潟県立歴史博物館規則第8条第1項第 号該当
観 覧 年 月 日	年 月 日 時 分頃から 時 分頃まで
対 象 及 び 人 数	生 徒 人 医療担当者 人 入所者又は通所者 人 引率者 人 合 計 人
観 覧 の 際 の 責 任 者 の 氏 名	
その他参考となるべき 事 項	

新潟県立歴史博物館年報 第21号

—令和2年度—

令和3年7月31日発行

編集
発行 新潟県立歴史博物館

〒940-2035

新潟県長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2

TEL 0258(47)6130

FAX 0258(47)6136

HP <http://nbz.or.jp/>

メールアドレス office@nbz.or.jp

**Annual Report
The Niigata Prefectural
Museum of History**

No. 21